

神 戸 地										所					
神	明	洲	庭	地											
戸	石	本	路												
池	小	葛	上	北	田	加	市	三	三	西	池	小	葛	上	
原大和	原大和	家口大和	市大和	條播摩加西郡	原播摩加東郡	加古川播摩加古郡	淡路路三原郡	淡路路津名郡	木滝磨美美郡	播磨明石郡	播津神戶市	原大和	原大和	家口大和	市大和
北山村	東十津川村	吉野郡内	吉野郡内	津高郡内	美含郡内	朝來郡内	美含郡内	城崎郡内	赤穂郡内	赤穂郡内	八鹿郡内	國府郡内	香住郡内	湯村	湯村
下北山村	南十津川村	高見村	吉野村	岡山市	長井村	關宮村	高柳村	口大屋村	大屋村	西谷村	伊佐村	宿村	宿村	湯村	湯村
	西十津川村	川上村	上市村	岡山市	長井村	關宮村	高柳村	口大屋村	大屋村	西谷村	伊佐村	宿村	宿村	湯村	湯村
	北十津川村	小川村	園塚村	津高郡内	長井村	關宮村	高柳村	口大屋村	大屋村	西谷村	伊佐村	宿村	宿村	湯村	湯村
	中十津川		羅門村	津高郡内	長井村	關宮村	高柳村	口大屋村	大屋村	西谷村	伊佐村	宿村	宿村	湯村	湯村

方 裁 判 所										所			
中	班	山	赤	佐	出	和	八	國	香	湯			
村播磨多可郡	播磨揖東郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡			
中村	班鳩	山崎	赤穂	佐用	出石	和田	八鹿	國府	香住	湯村			
播磨多可郡	播磨揖東郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡			
中村	班鳩	山崎	赤穂	佐用	出石	和田	八鹿	國府	香住	湯村			
播磨多可郡	播磨揖東郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡			
中村	班鳩	山崎	赤穂	佐用	出石	和田	八鹿	國府	香住	湯村			
播磨多可郡	播磨揖東郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡			
中村	班鳩	山崎	赤穂	佐用	出石	和田	八鹿	國府	香住	湯村			
播磨多可郡	播磨揖東郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡			
中村	班鳩	山崎	赤穂	佐用	出石	和田	八鹿	國府	香住	湯村			
播磨多可郡	播磨揖東郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡			
中村	班鳩	山崎	赤穂	佐用	出石	和田	八鹿	國府	香住	湯村			
播磨多可郡	播磨揖東郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡			
中村	班鳩	山崎	赤穂	佐用	出石	和田	八鹿	國府	香住	湯村			
播磨多可郡	播磨揖東郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡			
中村	班鳩	山崎	赤穂	佐用	出石	和田	八鹿	國府	香住	湯村			
播磨多可郡	播磨揖東郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡	赤穂郡			

民事訴訟法△参照法令

方											
新見			玉島			笠岡			津山		
東成羽備中川上郡	備中	備中	備中	備中	備中	備中	備中	備中	備中	備中	備中
阿賀郡/内 上野郡 上刑部村	美敷村 千屋村	草間村 豐永村 熊谷村 刑部村	備中	備中	備中	備中	備中	備中	備中	備中	備中
賀陽郡/内 日美郡/内	大井尾村 足守村	生石村 服部村 阿今村	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内
賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内
賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内

岡											
高片			高松			撫川			味野		
高片	高松	撫川	味野	味野	味野	味野	味野	味野	味野	味野	味野
備中	備中	備中	備中	備中	備中	備中	備中	備中	備中	備中	備中
賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内
賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内
賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内	賀陽郡/内 日美郡/内

津地方法裁判所

八	今	彦	長
八	津	根	根
近江	近江	近江	近江
長野郡内 八幡町 金田村 平田村 武蔵村 市邊村 苗村 桐原村 宇津呂村	高島郡内 高島町 南比都佐村 北比都佐村 西大路村 櫻谷村 市原村	高津郡内 高津町 大淵村 青柳村 水尾村 新儀村 西江村	坂田郡内 坂田町 法性寺村 西原村 北郷里村 鳥居本村 南郷里村 入江村

民事訴訟法△参照法令

大所

水	大	勝	山	弓	俊	勝	倉
近江	近江	近江	近江	近江	近江	近江	近江
甲賀郡内 土山町 寺庄町 水口町 石部町 栗太郡内 野洲郡内	滋賀郡内 大津町 草津町 栗太郡内 野洲郡内	滋賀郡内 大津町 草津町 栗太郡内 野洲郡内	大庭郡内 大庭町 真野郡内 真野町 美原郡内 美原町	久米郡内 久米町 龍山郡内 龍山町	久米郡内 久米町 龍山郡内 龍山町	久米郡内 久米町 龍山郡内 龍山町	久米郡内 久米町 龍山郡内 龍山町

		所 判 裁						
金澤		小濱	敦賀	大野	織田	鯖江	吉野	
高濱	三	勝	勝	織	鯖	吉		
濱若狹大飯郡	方若狹三方郡	越前	越前	越前	越前	越前	越前	
石川郡内	石川郡内	大野郡内	大野郡内	丹波郡内	今立郡内	志立郡内	丹波郡内	北新庄村
木越村	坂井村	北郷村	坂谷村	上野村	河和田村	天津村	朝日村	
中口村	宮松村	鹿谷村	富田村	城崎村	新横江村	越前村	吉川村	
直江谷村	野村	運羽村	西谷村	宮崎村	神明村	岡山村	殿下村	
小原谷村	内川村	北谷村	上馬村	白山村	中河村	片上村	余生村	
金川村	厚川村	野向村	下穴馬村	下野村				

		方 地 井 福							
武生		三國		松		東		福井	
粟田郡	越前	越前	越前	越前	越前	越前	越前	越前	越前
粟田郡内	丹波郡内	今立郡内	南徐郡内	坂井郡内	坂井郡内	坂井郡内	坂井郡内	坂井郡内	坂井郡内
味真野村	大虫村	國高村	伊井村	新保村	雄島村	加戸村	兵原村	吉崎村	大隅村
南中山村	東安寺村	東十郷村	東十郷村	加戸村	吉野村	吉野村	五領島村	志比谷村	大隅村
岡木村	渡四郷村	鷹部村	鷹部村	兵原村	吉崎村	吉崎村	志比谷村	下志比村	大隅村
上池田村	本郷村	鷹部村	鷹部村	吉崎村	志比谷村	志比谷村	下志比村	大隅村	大隅村
下池田村	鷹部村	鷹部村	鷹部村	吉崎村	志比谷村	志比谷村	下志比村	大隅村	大隅村

所 判 裁									
輪 島					高 濱				
大谷能登	飯田能登	珠洲能登	門前能登	穴水能登	宇津能登	宮來能登	羽咋能登	加賀能登	高濱能登
上山市 新川郡 針原村	珠洲郡 飯田町 直島村	珠洲郡 上戸村 木郎村	鳳至郡 南志見村 西町村	鳳至郡 浦上村 七浦村	鳳至郡 高田村 上町村	鳳至郡 山田村 大屋村	西加賀郡 西加賀村 西海村	西加賀郡 加賀村 一北宮村	西加賀郡 加賀村 東上田村
東岩瀨村	大崎村	松波村	岩倉村	仁岸村	神野村	鳳至谷村	富來村	越路野村	吉原村
大谷田村	正院村	鷗島村	町野村	本郷村	三波村	河原田村	櫻造村	赤田村	山口村
坂田村	鉢崎村	見附村	柳田村	藤岡村	鷗川村	鷗ノ俣村	鈍打村	金ヶ崎村	西岸村
豊田村	三崎村	黒崎村	岩井戸村	柳比村	三井村	三井村	東増岡村	東島村	

方 地 澤 金												
七 尾		小 松			津 幡			錫 來		松 任		金 石
中島能登	能登	加賀	加賀	加賀	加賀	加賀	加賀	加賀	加賀	加賀	加賀	加賀
中島郡 中島村	高濱郡 高濱村	七尾郡 七尾村	小松郡 小松村	美加賀郡 美加賀村	美加賀郡 美加賀村	美加賀郡 美加賀村	美加賀郡 美加賀村	美加賀郡 美加賀村	美加賀郡 美加賀村	美加賀郡 美加賀村	美加賀郡 美加賀村	美加賀郡 美加賀村
笠浦保村	西島村	東島村	鳥居村	金丸村	河野村	久田村	新井村	末宅村	草深村	菅畑村	美川村	二塚村
豊川村	田島村	矢野村	石崎村	石崎村	吉原村	湯野村	中江村	木折村	高松村	林村	比樂島村	大野村
豊木村	赤田村	越路野村	越路野村	越路野村	尾口村	山口村	黒川村	大谷村	萩原村	藤山村	山崎村	上金石町
西岸村	金ヶ崎村	西島村	南島村	鹿島村	白峰村	國造村	古河村	白木村	笠野村	吉野谷村	額手洗村	下金石町
	東島村	北島村	北島村	北島村	北島村	北島村	北島村	北島村	北島村	北島村	北島村	戸沙村

富山									
魚津	津	八尾	滑川	上市	松本	二松	越中	越中	越中
三日市	越中	長湊	八尾	滑川	上市	松本	二松	越中	越中
下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内
飯野村	萩生村	加積村	山田村	細入村	東水橋町	北加積町	早月加積村	西加積村	上條村
青木村	若栗村	浦山村	東布施村	下立村	下野方村	天神村	西布施村	下野方村	上中島村
横山村	石田村	石田村	大布施村	下野方村	天神村	西布施村	下野方村	上中島村	西布施村
上原村	浦山村	浦山村	東布施村	下野方村	天神村	西布施村	下野方村	上中島村	西布施村
桐山村	浦山村	浦山村	東布施村	下野方村	天神村	西布施村	下野方村	上中島村	西布施村

方										
入	泊	高岡	小	新	永	杉	新	城	井	今
越中	越中	越中	越中	越中	越中	越中	越中	越中	越中	越中
下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内	下新川郡内
大家村	五箇庄村	守山村	下関村	下関村	下関村	下関村	下関村	下関村	下関村	下関村
野中村	境村	二上村	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町
山崎村	南保村	二上村	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町
舟見町	南保村	二上村	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町
舟見町	南保村	二上村	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町	大門町

民事訴訟法△参照法令

山地									
田邊					妙寺				
申本紀伊	周參見紀伊	栗栖川紀伊	紀伊	磯本紀伊	九度山紀伊	粉河紀伊	八幡紀伊	金屋紀伊	有田郡内
東牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内
大牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内	西牟婁郡内
湖野村	江住村	粘川村	南部村	岡田村	河根村	長田村	安壽村	五西月村	五西月村
富士橋村	大都河村	富里村	高城村	紀見村	富貴村	龍門村	城山村	岩倉村	岩倉村
有田村	三川村	近野村	清川村	山田村	高野村	麻生津村	信太村	石垣村	石垣村
田並村	豐原村	二川村		岸上村	花園村	狩宿村	四郷村	御殿村	御殿村
和深村	川添村	長野村		學文路村	天野村	川原村	大谷村	田殿村	田殿村

和歌所									
和歌山					所				
湯	助	清	黒	平	中	福			
濁紀伊	木紀伊	水紀伊	江紀伊	紀伊	越中	越中	越中		
有田郡内	有田郡内	有田郡内	有田郡内	有田郡内	有田郡内	有田郡内	有田郡内	有田郡内	有田郡内
保田郡内	保田郡内	保田郡内	保田郡内	保田郡内	保田郡内	保田郡内	保田郡内	保田郡内	保田郡内
余我村	南野上村	上岩出村	加茂村	日方村	雜賀村	松江村	西和郷村	四箇郷村	荒川村
南原村	長谷毛原村	丸橋村	濱中村	紀三井寺村	和歌村	野崎村	西山東村	岡崎村	南谷村
田栖川村	北野上村	山崎村	綴村	安原村	雜ヶ崎村	岡町村	東山東村	宮崎村	宮崎村
津木村	小川村	安樂川村	大崎村	細川村	加太村	有功村	和佐村	三田村	立野村
藤井村	細野村	奥安樂川村	鹽津村	雲村	西脇野村	橋見村	川永村	宮崎村	立野村

島 地 方 裁												
撫 養			富 岡			脇 町			山 坡 谷 阿 波			
神	矢	中	立	和	出	奥	高	貞	池	山	坡	谷
領	武	村	阿	阿	阿	阿	阿	阿	阿	阿	阿	阿
阿	波	波	波	波	波	波	波	波	波	波	波	波
名西郡内 上分上山村	名東郡内 加茂村	名東郡内 新片村	名東郡内 小松島村	名東郡内 勝浦村	名東郡内 勝浦村	名東郡内 勝浦村	名東郡内 勝浦村	名東郡内 勝浦村	名東郡内 勝浦村	名東郡内 勝浦村	名東郡内 勝浦村	名東郡内 勝浦村
神和村	里浦村	板西村	御所村	北島村	中野島村	桑野村	板野村	相生村	中木頭村	阿部村	川東村	江原村
鬼野村	鳴門村	栗村	川内村	長生村	板野村	今津浦村	延野村	上木頭村	三岐田村	川西村	岩倉村	半平山村
下分上山村	瀬戸村	松坂村	應神村	大野村	見能林村	羽ノ浦村	日野谷村	奥木頭村	赤河内村	新奥村	郡里村	重清村
	大津村	大山村	住吉村	新野村	橋浦村	平島村	宮濱村		牟岐村	川上村	川上村	三島村
	堀江村	一條村		福井村		加茂谷村	坂州木頭村					

判 所 德									
御 伊					新 宮				
印	丹	東	古	三	本	石	三	小	觀
南	生	紀	座	尾	宮	井	溪	松	音
紀	紀	伊	伊	伊	伊	阿	阿	阿	寺
伊	伊	伊	伊	伊	伊	波	波	波	阿
日高郡内 御坊村	日高郡内 比井原村	日高郡内 岩南村	日高郡内 丹生村	日高郡内 上山路村	東牟婁郡内 佐木村	東牟婁郡内 本宮村	東牟婁郡内 四木村	東牟婁郡内 加茂村	東牟婁郡内 新片村
地屋村	野口村	白崎村	船着村	中山路村	三尾川村	敷屋村	九重村	八万村	上八万村
藤田村	山原村	松原村	早蘇村	龍神村	小川村	小口村	玉匠口村	津津村	佐藤河内村
矢田村	西内原村	西内原村		寒川村	七川村		北山村	加茂名村	國府村
志賀村				川上村			三思村	沖洲村	南井上村
									北井上村

民事訴訟法△参照法令

三百二十五

三百二十四

判所		高知			
川島	芝	井	後	高	知
三好郡 川内村	美馬郡 東祖谷山村	三好郡 三好村	三好郡 足代村	三好郡 三好村	三好郡 三好村
井川阿波	美馬阿波	三好阿波	三好阿波	三好阿波	三好阿波
三好郡内	美馬郡内	三好郡内	三好郡内	三好郡内	三好郡内
井内谷村 加茂村 菟間村	三好郡内	足代村 三好村	三好郡内	三好郡内	三好郡内
西福谷山村	三好郡内	川田村 中枝村 三山村 木屋平村	三好郡内	三好郡内	三好郡内
井内谷村	美馬郡内	川田村	三好郡内	三好郡内	三好郡内
井内谷村	美馬郡内	川田村	三好郡内	三好郡内	三好郡内
井内谷村	美馬郡内	川田村	三好郡内	三好郡内	三好郡内
井内谷村	美馬郡内	川田村	三好郡内	三好郡内	三好郡内
井内谷村	美馬郡内	川田村	三好郡内	三好郡内	三好郡内
井内谷村	美馬郡内	川田村	三好郡内	三好郡内	三好郡内

地						方				我
上	伊	大	野	津	田	赤	大	須	高	須
上八川土佐	伊野土佐	大崎土佐	野根土佐	津呂土佐	田野土佐	赤岡土佐	大板土佐	須崎土佐	高岡土佐	須崎土佐
吾川郡内	伊野郡内	大崎郡内	野根郡内	津呂郡内	田野郡内	赤岡郡内	大板郡内	須崎郡内	高岡郡内	須崎郡内
下八川村 小川村 清水村	八田村 弘岡上ノ村 弘岡中ノ村 弘岡下ノ村 森山村	名野川村 池川村 富岡村 横島村	伊尾木村 赤川村 東川村 和食村 土居村 井ノ口村 馬ノ上村 西分村	穴内村 赤野村 東川村 和食村 土居村 井ノ口村 馬ノ上村 西分村	野根村 佐喜濱村	津呂村 吉貞川村 羽根村	赤岡村 中山村 馬路村 安田村	須崎村 上莊生村	高岡郡内	須崎郡内
新居村 高石村 宇佐村 戸波村 蓮池村	多ノ郷村 新莊村 上分村 下半山村									

方									
裁					判				
丸					所				
龜					觀音寺				
土庄	草壁	坂出	本島	琴平	姫江	土庄	草壁	坂出	本島
小豆郡内	小豆郡内	阿野郡内	新加坡郡内	那珂郡内	那珂郡内	那珂郡内	那珂郡内	那珂郡内	那珂郡内
小豆郡内	小豆郡内	阿野郡内	新加坡郡内	那珂郡内	那珂郡内	那珂郡内	那珂郡内	那珂郡内	那珂郡内
北浦村	西村	金山村	坂木村	高窪村	比地大村	北浦村	西村	金山村	坂木村
大窪村	安田村	西庄村	栗熊村	七箇村	桑山村	大窪村	安田村	西庄村	栗熊村
池田村	苗村	林田村	宮藤村	琴平町	本山村	池田村	苗村	林田村	宮藤村
二生村	坂手村	松山村	高見島村	榎井村	上高野村	二生村	坂手村	松山村	高見島村
三都村	福田村	王越村		吉野村	勝間村	三都村	福田村	王越村	

民事訴訟法△參照法令

名									
名					古				
屋					所				
尾張					尾張				
財田	三野	三野	小	勝	瀬	熱	財田	三野	三野
財田大野	三野宮	三野宮	小牧	勝川	瀬川	熱田	財田大野	三野宮	三野宮
財田大野	三野宮	三野宮	小牧	勝川	瀬川	熱田	財田大野	三野宮	三野宮
財田大野	三野宮	三野宮	小牧	勝川	瀬川	熱田	財田大野	三野宮	三野宮
財田大野	三野宮	三野宮	小牧	勝川	瀬川	熱田	財田大野	三野宮	三野宮
財田大野	三野宮	三野宮	小牧	勝川	瀬川	熱田	財田大野	三野宮	三野宮

地					
津			島		
半			田		
横須賀尾張	大野尾張	内海尾張	尾張	十四山尾張	尾張
額田郡内 三島村 額田郡内 額田町 額田郡内 藤岡村 山田郡内 山中村 本宿村 相見村	新加木村 大高村 吉高村 多野村 西野村 大野村 多野村 額田郡内 額田町 額田郡内 藤岡村 額田郡内 藤岡村 額田郡内 藤岡村	額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町	額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町	額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町	額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町

屋					
古					
一宮					
祖父江尾張	稻澤尾張	小折尾張	稻飛尾張	尾張	平針尾張
中島郡内 祖父江村 中島郡内 祖父江村 中島郡内 祖父江村 中島郡内 祖父江村 中島郡内 祖父江村 中島郡内 祖父江村 中島郡内 祖父江村 中島郡内 祖父江村 中島郡内 祖父江村 中島郡内 祖父江村	新加木村 大高村 吉高村 多野村 西野村 大野村 多野村 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町	額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町	額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町	額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町	額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町 額田郡内 額田町

所		判								
新	豊	橋								
城	御	福	田	田	三	小	北			
田	油	江	原	三	三	高	大			
口	三	三	三	三	三	小	波			
三	河	河	河	河	河	川	三			
河	河	河	河	河	河	村	河			
八名郡内 北野樂郡 宮岡村 口吉村	八名郡内 田代村 荒瀬村	新設郡内 巴色村 管沼村 千秋村	西野郡内 三谷村 豊岡村 西浦村	御油郡内 桑島村 本茂村 赤坂村	美濃郡内 若戸村 和地村	美濃郡内 野田村 六連村 高松村	八名郡内 伊奈村 大村	小瀬郡内 飯沼村 高根村 豊橋村	高松郡内 小川村 米津村 赤松村	北野郡内 高松村 北野村 根崎村
賀茂村	長部村	西野郡内 保原村 西郷村	西野郡内 蒲原村 佐藤村 長生村	御油郡内 藤原村 藤原村	美濃郡内 伊賀湖村 鶴江村	美濃郡内 相川根村 神戶村	小瀬郡内 下均村 鹿谷村	小瀬郡内 豊南村 花田村 吉田村	北野郡内 吉井村 北野村 根崎村	西野郡内 阿部村 賀茂村 松平村
西郷村	高松村	石郷村 布原村 高松村	西野郡内 神ノ郷村 神ノ郷村	御油郡内 藤原村 藤原村	美濃郡内 中山村	美濃郡内 田原村	小瀬郡内 豊秋村 大崎村	高松郡内 大崎村 大崎村	北野郡内 城ヶ入村	西野郡内 阿部村 賀茂村 松平村
大和田村	大和田村	信持村 只和田村	大久保村 牛原村	御油郡内 藤原村	美濃郡内 滝田村	美濃郡内 滝田村	小瀬郡内 前芝村	高松郡内 三ッ川村	北野郡内 三ッ川村	西野郡内 伊勢神村

方		裁						
岡	西	尾						
三	知	大	足	本	西			
三	立	沼	助	城	三			
河	三	三	三	三	河			
河	河	河	河	河	河			
高松郡内 乙見村 廣瀬村 中島村	海部郡内 知立村 小垣江村	額田郡内 東加茂村 大沼村	東加茂郡内 足助村	本城郡内 東加茂村 西加茂村	西加茂郡内 藤原村	西加茂郡内 藤原村	西加茂郡内 藤原村	西加茂郡内 藤原村
宮崎村	下重木村	下山村	盛岡村	高岡村	介木村	金澤村	賀茂村	阿部村
巴山村	上原村	富美村	賀茂村	蒲原村	賀茂村	阿部村	賀茂村	伊勢神村
河川村	上原村	松平村	賀茂村	蒲原村	賀茂村	阿部村	賀茂村	伊勢神村
美合村	上原村	豊榮村	賀茂村	蒲原村	賀茂村	阿部村	賀茂村	伊勢神村
岩津村	上原村	豊榮村	賀茂村	蒲原村	賀茂村	阿部村	賀茂村	伊勢神村
大柳寺村	上原村	豊榮村	賀茂村	蒲原村	賀茂村	阿部村	賀茂村	伊勢神村

安濃津										
大野三河	一身田伊勢	白子伊勢	久居伊勢	川口伊勢	松ヶ崎伊勢	相可伊勢	相可伊勢	相可伊勢	相可伊勢	相可伊勢
山吉田村 南野樂郡内 長篠村	長篠市 安濃郡	白子町 河曲郡内	志原町 志原郡内	志原町 志原郡内	飯坂町 飯坂郡内	飯坂町 飯坂郡内	飯坂町 飯坂郡内	飯坂町 飯坂郡内	飯坂町 飯坂郡内	飯坂町 飯坂郡内
高岡村 大野村 海老村	黒田村 豊津村	稻生村 天名村	本村 川合村	大井村 八三村	中郷村 松ヶ崎村	伊勢寺村 大河内村	大石村 柿野村	下御糸村 佐奈村	西外城田村 佐奈村	三河郡内 四日市町
乗本村	白塚村 高野尾村 栗原村 一身田村	榮村 合川村	戸木村 高野尾村 七葉村 矢野村	佐田村 伊勢地村 八幡村	中川村 豊田村 小野江村	神戶村 花岡村 松尾村	宮前村 川俣村 森村	川越村 朝日村 大矢知村	常磐村 神前村 三河村	鹽濱村 河原田村 日永村 内郡村

地方地										
四日市	上野	名張	阿保	田丸	野後	健柄	五ヶ所	五ヶ所	五ヶ所	五ヶ所
伊勢	伊賀	名張	阿保	東二見	多氣	度會	度會	度會	度會	度會
小山田村 海津村 朝日郡内	伊賀郡内	名張郡内	阿保郡内	東二見郡内	多氣郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内
四郷村 川戸村 常磐村 神前村 三河村	伊賀郡内	名張郡内	阿保郡内	東二見郡内	多氣郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内
富田村 下野村 富洲原村 川越村 朝日村 大矢知村	伊賀郡内	名張郡内	阿保郡内	東二見郡内	多氣郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内
水澤村 櫻村 千種村 鷺川原村 縣村	伊賀郡内	名張郡内	阿保郡内	東二見郡内	多氣郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内
竹永村 朝上村	伊賀郡内	名張郡内	阿保郡内	東二見郡内	多氣郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内
古山村 依那古村 猪田村 花垣村	伊賀郡内	名張郡内	阿保郡内	東二見郡内	多氣郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内
有田村 小川郷村 東外城田村 下外城田村 城田村 内城田村	伊賀郡内	名張郡内	阿保郡内	東二見郡内	多氣郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内
神社町 西三見村 大深町 宮本村 御園村 沼木村 北郷村	伊賀郡内	名張郡内	阿保郡内	東二見郡内	多氣郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内
黒原村 柏崎村 大内山村	伊賀郡内	名張郡内	阿保郡内	東二見郡内	多氣郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内
萩原村 領内村 大杉谷村	伊賀郡内	名張郡内	阿保郡内	東二見郡内	多氣郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内
吉津村 鶴倉村 中島村 一ノ瀬村	伊賀郡内	名張郡内	阿保郡内	東二見郡内	多氣郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内	度會郡内

民事訴訟法△参照法令

地		阜			
大	垣	北	神	上	高
美	濃	方	淵	有	富
美	濃	美	美	知	美
濃	濃	濃	濃	美	濃
安八郡内 丈柳 六瀬 道村 村	安八郡内 柳成 道村 村	安八郡内 柳成 道村 村	安八郡内 柳成 道村 村	安八郡内 柳成 道村 村	安八郡内 柳成 道村 村
神北 戸一 村色 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村
田末 村森 川村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村
安更 次野 村根 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村
横崎 西中 林今 森大 西平 高海 島草 笠木 村中 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村
白茅 南北 貝加 南會 東光 結光 池光 村中 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村	柳成 道村 村

岐		所					
岐	阜	水		木		鳥	鳥
岐	阜	長	尾	上	鷗	方	志
岐	阜	鳥	鷗	野	紀	志	志
岐	阜	伊	伊	伊	伊	伊	伊
竹ヶ 吹美 濃	中 鹿郡 羽栗 郡内	北 三野 郡内	北 牟婁 郡内	南 牟婁 郡内	南 牟婁 郡内	南 牟婁 郡内	南 牟婁 郡内
木部 村	成米 野中 田代 村	雄則 武崎 村	則崎 武崎 村	則崎 武崎 村	則崎 武崎 村	則崎 武崎 村	則崎 武崎 村
川島 村	下中 島食 村	志段 見村 村	志段 見村 村	志段 見村 村	志段 見村 村	志段 見村 村	志段 見村 村
大無 佐野 寺村 村	北及 古津 村	古津 村	古津 村	古津 村	古津 村	古津 村	古津 村
上中 野村 村	伏柳 津村 村	佐野 村	佐野 村	佐野 村	佐野 村	佐野 村	佐野 村
松岡 本城 寺村 村	三門 岡村 村	長城 石谷 寺村 村	長城 石谷 寺村 村	長城 石谷 寺村 村	長城 石谷 寺村 村	長城 石谷 寺村 村	長城 石谷 寺村 村

裁							
判							
所							
高山	明	岩	付	中	多	西	
飛	知	村	知	津	治	白	
飛	美	美	美	川	見	川	
彈	濃	濃	濃	美	美	美	
古	大	大	大	大	大	大	大
川	野	野	野	野	野	野	野
飛	大	大	大	大	大	大	大
彈	野	野	野	野	野	野	野
郡	大	大	大	大	大	大	大
内	野	野	野	野	野	野	野
朝	大	大	大	大	大	大	大
日	野	野	野	野	野	野	野
國	大	大	大	大	大	大	大
府	野	野	野	野	野	野	野
村	大	大	大	大	大	大	大
内	野	野	野	野	野	野	野
古	大	大	大	大	大	大	大
川	野	野	野	野	野	野	野
町	大	大	大	大	大	大	大
細	野	野	野	野	野	野	野
江	大	大	大	大	大	大	大
村	野	野	野	野	野	野	野
小	大	大	大	大	大	大	大
澤	野	野	野	野	野	野	野
河	大	大	大	大	大	大	大
合	野	野	野	野	野	野	野
村	大	大	大	大	大	大	大
河	野	野	野	野	野	野	野
合	大	大	大	大	大	大	大
村	野	野	野	野	野	野	野
坂	大	大	大	大	大	大	大
上	野	野	野	野	野	野	野
村	大	大	大	大	大	大	大

方							
御							
燐							
太		樺	垂	高	高	今	
田		要	井	田	須	尾	
美		美	美	美	美	美	
濃		濃	濃	濃	濃	濃	
池		池	池	池	池	池	
田		田	田	田	田	田	
郡		郡	郡	郡	郡	郡	
大		大	大	大	大	大	
野		野	野	野	野	野	
郡		郡	郡	郡	郡	郡	
内		内	内	内	内	内	
朝		朝	朝	朝	朝	朝	
日		日	日	日	日	日	
國		國	國	國	國	國	
府		府	府	府	府	府	
村		村	村	村	村	村	
内		内	内	内	内	内	
古		古	古	古	古	古	
川		川	川	川	川	川	
町		町	町	町	町	町	
細		細	細	細	細	細	
江		江	江	江	江	江	
村		村	村	村	村	村	
小		小	小	小	小	小	
澤		澤	澤	澤	澤	澤	
河		河	河	河	河	河	
合		合	合	合	合	合	
村		村	村	村	村	村	
河		河	河	河	河	河	
合		合	合	合	合	合	
村		村	村	村	村	村	
坂		坂	坂	坂	坂	坂	
上		上	上	上	上	上	
村		村	村	村	村	村	

裁 方						
庄	三 次			御 手 洗 安 藝		浦 戸 田 安 藝
東 城 備 後	三 瓦 坂 備 後	吉 田 安 藝	安 藝	備 後	西 條 安 藝	浦 戸 田 安 藝
東 城 備 後 奴可郡/内 山内東村	三 瓦 坂 備 後 三 次 郡 / 内 坂木村	吉 田 安 藝 三 川 根 郡 / 内 三 川 根 村 有 保 村 根 野 村 吉 田 郡 / 内 高 田 郡 / 内 栗 屋 村	安 藝 高 田 郡 / 内 高 田 郡 / 内	備 後 三 次 郡 / 内 川 野 郡 / 内 三 次 郡 / 内	西 條 安 藝 吉 田 郡 / 内 四 日 市 郡 / 内 賀 茂 郡 / 内	浦 戸 田 安 藝 高 田 郡 / 内 御 手 洗 野 村
八 奈 村	美 古 登 村 山 内 西 村 山 内 北 村 比 和 村	戶 志 生 丹 島 屋 桑 比 村 村 村	口 北 村	原 作 木 村 河 内 村	吉 川 郡 / 内 吉 川 村 川 上 郡 / 内 志 和 郡 / 内	西 川 口 村 南 生 口 村 東 生 口 村 北 生 口 村 祭 部 村
田 森 村	田 森 村	坂 秋 來 可 越 原 受 村 村 村	口 南 村	三 次 町 酒 河 村	志 和 郡 / 内 志 和 郡 / 内	豐 濱 村 久 友 村 西 野 村 東 野 村
久 代 村	久 代 村	長 橋 船 高 田 田 佐 原 村 村 村			寺 東 志 和 上 原 郡 / 内	
常 陸 村	常 陸 村	井 木 甲 郷 原 立 野 村 村 村			乃 下 西 志 和 美 見 郡 / 内	
八 幡 村	八 幡 村	市 北 小 幼 川 村 田 田 村 村 村			造 原 下 三 賀 郡 / 内	

所 判									
山 口	福 山				松	甲	中	三	尾 道
周 防	府 中 市 備 後	上 下 備 後 甲 奴 郡	油 木 備 後 神 石 郡	鞆 備 後 沼 隈 郡 / 内	永 備 後 本 松 郡 / 内	山 備 後 山 手 郡 / 内	中 庄 備 後 御 世 羅 郡 / 内	三 原 備 後 山 中 郡 / 内	尾 道 備 後 尾 道 郡 / 内
吉 敷 郡 / 内 下 仁 保 村 吉 敷 郡 / 内 小 鷗 村 大 内 村 矢 原 朝 田 村 宮 野 村 山 口 町 上 字 野 令 村	吉 敷 郡 / 内 吉 敷 郡 / 内	油 木 備 後 神 石 郡	鞆 備 後 沼 隈 郡 / 内 水 谷 村 水 谷 村	沼 隈 郡 / 内 山 手 郡 / 内	本 松 郡 / 内 浦 崎 郡 / 内	山 手 郡 / 内	御 世 羅 郡 / 内 御 世 羅 郡 / 内	山 中 郡 / 内 山 中 郡 / 内	尾 道 郡 / 内 尾 道 郡 / 内
			枝 島 村	郷 分 村	東 戶 村 百 島 村	宇 津 戶 村	三 浦 村 東 井 村	今 津 野 村 八 幡 村	栗 原 村 吉 野 村 吉 和 村 吉 野 村
			千 年 村	神 島 村	津 西 村 山 波 村		東 井 村	久 井 村	河 内 村 原 田 村 岩 子 島 村
			田 尻 村	草 戸 村	赤 坂 村 今 津 村 高 須 村		三 庄 村	西 野 村	市 原 村 美 立 村 美 立 村
			走 島 村	佐 波 村	金 江 村 神 江 村		大 須 村	羽 和 泉 村	上 川 庄 村
			熊 野 村		藤 山 南 村 江 南 村		田 茂 村	坂 井 原 村	

民事訴訟法参照法令

山									
口			地				山		
下	三	大	伊	須々	鹿	高	下	三	大
郷	田	田	佐	々	野	森	郷	田	田
防	防	防	防	防	防	防	防	防	防
吉勢郡内	小郡内	佐波郡内	美濃郡内	美濃郡内	美濃郡内	美濃郡内	美濃郡内	美濃郡内	美濃郡内
秋徳村	井田村	赤郷村	東郷保村	加見村	戸田村	加見村	加見村	加見村	加見村
井田村	赤郷村	東郷保村	加見村	戸田村	加見村	加見村	加見村	加見村	加見村
秋徳二島村	東岐波村	西岐波村	名田島村	關村	西浦村	中關村	三田尻村	佐波村	和字、久兼、谷屋、中山、奈美
關村	西岐波村	名田島村	東岐波村	秋徳二島村	井田村	赤郷村	東郷保村	加見村	戸田村
關村	西岐波村	名田島村	東岐波村	秋徳二島村	井田村	赤郷村	東郷保村	加見村	戸田村

方									
裁					判				
本	平	望	東	西	生	生	須	東	小
郷	生	須	代	方	雲	雲	佐	深	小
防	防	防	防	防	防	防	防	防	防
桑村	伊保村	三井村	大島村	大島村	阿武郡内	阿武郡内	阿武郡内	阿武郡内	阿武郡内
河原村	伊保村	三井村	大島村	大島村	阿武郡内	阿武郡内	阿武郡内	阿武郡内	阿武郡内
深茅村	伊保村	三井村	大島村	大島村	阿武郡内	阿武郡内	阿武郡内	阿武郡内	阿武郡内
高森村	伊保村	三井村	大島村	大島村	阿武郡内	阿武郡内	阿武郡内	阿武郡内	阿武郡内
川越村	伊保村	三井村	大島村	大島村	阿武郡内	阿武郡内	阿武郡内	阿武郡内	阿武郡内

●民事訴訟法△参照法令

江 地 方 裁										
江			大		平		頓			
津石見			田 出雲		田 出雲		原出雲			
那賀郡内	那賀郡内	那賀郡内	大田郡内	大田郡内	石見郡内	大田郡内	大田郡内	大田郡内	大田郡内	大田郡内
江津村	木田村	周又村	石見村	久木村	伊波野村	神門郡内	高田郡内	高田郡内	高田郡内	高田郡内
下川村	都雲川村	長分村	直江村	出東村	久田村	宇治郡内	宇治郡内	宇治郡内	宇治郡内	宇治郡内
松山村	和上村	有城村			荒茅村	荒茅村	荒茅村	荒茅村	荒茅村	荒茅村
跡市村	下府村	伊南村			村築町	村築町	村築町	村築町	村築町	村築町
二宮村	久三村	山崎村			日御村	日御村	日御村	日御村	日御村	日御村

松 所								
木		松			給			
次		江			木			
大		安	廣	出		吉	西	
東出雲		來出雲	瀬出雲	出雲		田長門	市長門	市長門
大田郡内	大田郡内	大田郡内	大田郡内	大田郡内	大田郡内	大田郡内	大田郡内	大田郡内
佐世村	飯石村	赤原村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村
輪屋村	一宮村	赤原村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村
阿和村	鶴山村	字賀村	山佐村	山佐村	山佐村	山佐村	山佐村	山佐村
飯石村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村
飯石村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村	飯石村

鳥	所 判									
	益			大				森		
鳥 取	田			石				石		
	六日市石見	津和野石見	都茂石見	中西石見	美濃郡石見	美濃郡石見	出羽石見	川本石見	日貫石見	岡崎石見
高草郡美内村 高草郡美内村 高草郡美内村 高草郡美内村 高草郡美内村 高草郡美内村 高草郡美内村 高草郡美内村 高草郡美内村 高草郡美内村	美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見	美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見	美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見	美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見	美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見	美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見	美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見	美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見	美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見	美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見 美濃郡石見

三百五十二

方 地 取								
吉			智			若		
赤	橋	鹿	吉	智	川	若	郡	岩
崎伯耆	津伯耆	野因幡	岡因幡	頭因幡	瀬因幡	櫻因幡	家因幡	井因幡
八橋郡 久米郡 河村郡 西郷郡 高勢郡 神中郡 河内郡 東郷郡 河内郡	八橋郡 久津賀村 花見新 治村 三橋村 長橋村 池津村	八橋郡 久津賀村 花見新 治村 三橋村 長橋村 池津村	八橋郡 久津賀村 花見新 治村 三橋村 長橋村 池津村	八橋郡 久津賀村 花見新 治村 三橋村 長橋村 池津村	八橋郡 久津賀村 花見新 治村 三橋村 長橋村 池津村	八橋郡 久津賀村 花見新 治村 三橋村 長橋村 池津村	八橋郡 久津賀村 花見新 治村 三橋村 長橋村 池津村	八橋郡 久津賀村 花見新 治村 三橋村 長橋村 池津村

民事訴訟法△参照法令

三百五十三

時地方法裁													
大村		島原						平戸					
飯戸肥前	龜浦肥前	諏早肥前	湯江肥前	彼杵肥前	佐世保肥前	早岐肥前	島原肥前	神代肥前	口津肥前	小濱肥前	北松浦肥前	北松浦肥前	北松浦肥前
飯戸郡内	飯戸郡内	北松浦郡内	北松浦郡内	北松浦郡内	北松浦郡内	北松浦郡内	北松浦郡内	北松浦郡内	北松浦郡内	北松浦郡内	北松浦郡内	北松浦郡内	北松浦郡内
飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村
飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村
飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村
飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村
飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村	飯戸村

判裁									
米子				所判			長		
伯香	伯香	伯香	伯香	御來屋伯香	境伯香	法勝寺伯香	黒坂伯香	深堀肥前	時津肥前
米子郡内	米子郡内	米子郡内	米子郡内	米子郡内	米子郡内	米子郡内	米子郡内	米子郡内	米子郡内
米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村
米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村
米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村
米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村
米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村
米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村	米子村

地方裁判所											
武雄			唐津			呼子			伊萬里		
古	多	藤	東	鹿	多	下	呼	相	濱	伊	伊
湯肥前	久肥前	木肥前	郷肥前	島肥前	瓦肥前	宿肥前	子肥前	知肥前	崎肥前	萬里	肥前
小田村	小田村	三根郡 養父郡 基肄郡	杵島郡 武雄町 中津町 須古村 須古村	藤津郡 藤津郡 藤津郡 藤津郡	藤津郡 藤津郡 藤津郡 藤津郡	藤津郡 藤津郡 藤津郡 藤津郡	東松浦郡 東松浦郡 東松浦郡 東松浦郡	東松浦郡 東松浦郡 東松浦郡 東松浦郡	東松浦郡 東松浦郡 東松浦郡 東松浦郡	西松浦郡 西松浦郡 西松浦郡 西松浦郡	伊萬里 伊萬里 伊萬里 伊萬里
北山村	西多久村	西多久村	武雄村 朝日村 若木村 武内村 佐吉村	西川登村 朝日村 若木村 武内村 佐吉村	能古見村 八木木村 古枝村 北鹿島村 五町田村	多良村 大浦村 久間村 龜田村 吉田村	東郷野村 久間村 龜田村 吉田村	湯島村 鬼塚村 鏡村 切木村 入野村	名古屋村 呼子村 委村 打上行	大村 七山村 北波多村	牧島村 大川村 松浦村 大坪村 大河内村

地方裁判所											
佐賀						福江					
早	三	神	佐	佐	佐	富	有	山	神	志	志
津江肥前	反田肥前	崎肥前	賀肥前	賀肥前	賀肥前	江肥前	川肥前	口肥前	浦肥前	佐肥前	佐肥前
佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡	佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡	佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡	佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡	佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡	佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡 佐賀郡	南松浦郡 南松浦郡 南松浦郡 南松浦郡 南松浦郡 南松浦郡	南松浦郡 南松浦郡 南松浦郡 南松浦郡 南松浦郡 南松浦郡	南松浦郡 南松浦郡 南松浦郡 南松浦郡 南松浦郡 南松浦郡	北松浦郡 北松浦郡 北松浦郡 北松浦郡 北松浦郡 北松浦郡	北松浦郡 北松浦郡 北松浦郡 北松浦郡 北松浦郡 北松浦郡	北松浦郡 北松浦郡 北松浦郡 北松浦郡 北松浦郡 北松浦郡
新北村	小関村	東郷村 城田村 堀野村 藤池村 千歳村	川上村 東郷村 西與賀村 高瀬村 久保田村	川上村 東郷村 西與賀村 高瀬村 久保田村	川上村 東郷村 西與賀村 高瀬村 久保田村	魚目村 北魚目村 青方村 濱ノ浦村 若松村	魚目村 北魚目村 青方村 濱ノ浦村 若松村	魚目村 北魚目村 青方村 濱ノ浦村 若松村	魚目村 北魚目村 青方村 濱ノ浦村 若松村	魚目村 北魚目村 青方村 濱ノ浦村 若松村	魚目村 北魚目村 青方村 濱ノ浦村 若松村

福 岡											
飯	甘	福									
塚	木	岡									
大	志	太	東	香	箱	前	西	有	楠	畑	
隈	波	宰	郷	柳	崎	原	新	田	久	津	
前	筑	府	筑	筑	筑	筑	筑	肥	肥	肥	
前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	
新	直	御	宗	香	須	怡	早	西	西	西	
入	方	笠	像	柳	大	土	夏	松	松	松	
村	町	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	
新	新	山	山	山	山	山	山	山	山	山	
入	入	木	木	木	木	木	木	木	木	木	
村	村	屋	屋	屋	屋	屋	屋	屋	屋	屋	
山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	
口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	
山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	
口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	
山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	
口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	口	
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	

地 方 裁											
久	福	柳									
留	島	河									
米											
福	吉	黒	根	三							
丸	井	木	津	池							
筑	筑	筑	筑	筑							
前	後	後	後	後							
新	生	上	城	三							
入	生	妻	島	池							
村	野	郡	郡	郡							
山	竹	内	内	内							
口	野	内	内	内							
村	郡	内	内	内							
山	郡	内	内	内							
木	郡	内	内	内							
郡	郡	内	内	内							
山	郡	内	内	内							
口	郡	内	内	内							
村	郡	内	内	内							
山	郡	内	内	内							
口	郡	内	内	内							
村	郡	内	内	内							
山	郡	内	内	内							
口	郡	内	内	内							
村	郡	内	内	内							
山	郡	内	内	内							
口	郡	内	内	内							
村	郡	内	内	内							

民事訴訟法△参照法令

大分											
佐伯					竹田						
長	湯	豐	後	大	湯	豐	後	大	湯	豐	後
大野郡内	大野郡内	大野郡内	大野郡内	大野郡内	大野郡内	大野郡内	大野郡内	大野郡内	大野郡内	大野郡内	大野郡内
下竹田村	阿蘇野村	都野村	下竹田村	阿蘇野村	都野村	下竹田村	阿蘇野村	都野村	下竹田村	阿蘇野村	都野村

判所									
行					事				
八	椎	添	香	豐	黑	屋	門	豐	豐
八	椎	添	香	豐	黑	屋	門	豐	豐
八	椎	添	香	豐	黑	屋	門	豐	豐
八	椎	添	香	豐	黑	屋	門	豐	豐

方 裁 判 所										
市	場	豐	後	日	出	豐	後	中	津	玉
豐	豐	豐	豐	豐	豐	豐	豐	豐	豐	豐
後	後	後	後	後	後	後	後	後	後	後
三	大	西	東	東	東	東	東	東	東	東
重	野	國	朝	大	大	大	大	大	大	大
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
百	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
後	坂	坂	坂	坂	坂	坂	坂	坂	坂	坂
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
新	東	東	東	東	東	東	東	東	東	東
田	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
沙	北	北	北	北	北	北	北	北	北	北
尾	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
柴	東	東	東	東	東	東	東	東	東	東
原	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
中	東	東	東	東	東	東	東	東	東	東
井	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山
田	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村

熊 本 豆 田										
伊	伊	伊	伊	伊	伊	伊	伊	伊	伊	伊
美	美	美	美	美	美	美	美	美	美	美
豐	豐	豐	豐	豐	豐	豐	豐	豐	豐	豐
後	後	後	後	後	後	後	後	後	後	後
立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立
石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
北	北	北	北	北	北	北	北	北	北	北
馬	馬	馬	馬	馬	馬	馬	馬	馬	馬	馬
城	城	城	城	城	城	城	城	城	城	城
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
竹	竹	竹	竹	竹	竹	竹	竹	竹	竹	竹
田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田
津	津	津	津	津	津	津	津	津	津	津
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊
毛	毛	毛	毛	毛	毛	毛	毛	毛	毛	毛
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
來	來	來	來	來	來	來	來	來	來	來
油	油	油	油	油	油	油	油	油	油	油
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
北	北	北	北	北	北	北	北	北	北	北
山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山
田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大
津	津	津	津	津	津	津	津	津	津	津
肥	肥	肥	肥	肥	肥	肥	肥	肥	肥	肥
後	後	後	後	後	後	後	後	後	後	後
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
角	角	角	角	角	角	角	角	角	角	角
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
市	市	市	市	市	市	市	市	市	市	市

民事訴訟法△參照法令

三百六十三

三百六十二

判 裁										
高 山					八 代					
關 嶺					鹿 陣					
關	長	江	伊	隈	味	陣	佐	宮	八	
肥後	洲肥後	田肥後	倉肥後	府肥後	取肥後	内肥後	敷肥後	原肥後	代肥後	
南關町 青木村	五名郡内 清里村	五名郡内 小田村	五名郡内 伊倉村	高道町 米富村	高道町 高道町	山鹿郡 山鹿郡	津奈木村 津奈木村	北郡内 津奈木村	八代郡内 宮原町	八代郡内 宮原町
坂下村	有明村	花袋村	山北村	彌富村	彌富村	水俣村	田浦村	有佐村	河原村	千丁村
大原村	府本村	江田村	小天村	大野村	大野村	久木野村	湯浦村	北山	鏡町	百濟來村
神尾村	八幡村	東郷村	豐水村	築山村	築山村	大野村	大野村	南極山	文政村	在野村
緑村	六榮村	川滑村	八喜村	玉名村	玉名村	吉尾村	吉尾村	仁田尾	野津村	金野村
幸宮村	廣赤村	月瀬村	横島村	石戸村	石戸村			和島村	和島村	八千代村

方 地 本									
宮 御					地 船				
吉	馬	宮	原	堅	松	濱	上	下	下
田肥後	見原肥後	原肥後	肥後	志田肥後	松肥後	町肥後	濱肥後	上肥後	下肥後
八代郡内 久木野村	阿蘇郡内 上益城郡内	阿蘇郡内 南小國村	阿蘇郡内 尾石村	下益城郡内 東砥用村	上益城郡内 常尾村	中島郡内 大字	上益城郡内 中島郡内	上益城郡内 大字	上益城郡内 大字
野尻町	菅尾村	北小國村	中通村	西砥用村	海東村	下矢部村	御岳村	白系村	名進川村
草ヶ矢村	柏村	波内村	波内村	年瀬村	小川町	御岳村	白系村	名進川村	名進川村
白水村	小峰村	永水村	古城村	杉上村	河江村	御岳村	白系村	名進川村	名進川村
色見村		坂梨村	山田村	豊田村	小野部田村	御岳村	白系村	名進川村	名進川村
長陽村				豊田村	小野部田村	御岳村	白系村	名進川村	名進川村
太田郡村				豊田村	小野部田村	御岳村	白系村	名進川村	名進川村

兒島地方裁											
加治木											
加世田	枕崎	額	世	國	橫	末	大	大	大	大	大
川邊郡内	川邊郡内	川邊郡内	川邊郡内	川邊郡内	川邊郡内	川邊郡内	川邊郡内	川邊郡内	川邊郡内	川邊郡内	川邊郡内
加世田村	額崎村	世田村	國分村	横川村	末吉村	大岡村	大岡村	大岡村	大岡村	大岡村	大岡村
西加世田村	西南方村	西南方村	西南方村	西南方村	西南方村	西南方村	西南方村	西南方村	西南方村	西南方村	西南方村
東加世田村	東加世田村	東加世田村	東加世田村	東加世田村	東加世田村	東加世田村	東加世田村	東加世田村	東加世田村	東加世田村	東加世田村
加世田村	加世田村	加世田村	加世田村	加世田村	加世田村	加世田村	加世田村	加世田村	加世田村	加世田村	加世田村

鹿所											
天											
知	鹿	鹿	鹿	鹿	鹿	鹿	鹿	鹿	鹿	鹿	鹿
伊集院	伊集院	伊集院	伊集院	伊集院	伊集院	伊集院	伊集院	伊集院	伊集院	伊集院	伊集院
伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村
伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村	伊集院村

方 裁 判 所									
延岡					高千穂				
小 林 日 向	加 久 藤 日 向	富 高 日 向	田 代 日 向	古 江 日 向	七 ノ 山 日 向	七 ノ 山 日 向	岩 沼 陸 前	増 田 陸 前	仙 臺 市
西諸縣郡ノ内	西諸縣郡ノ内	西諸縣郡ノ内	西諸縣郡ノ内	西諸縣郡ノ内	西諸縣郡ノ内	西諸縣郡ノ内	宮城郡ノ内	宮城郡ノ内	宮城郡ノ内
高尾村	須木村	飯野村	飯野村	飯野村	飯野村	飯野村	千貫村	下増田村	大澤村
野尻村	加久藤村	伊形村	伊形村	伊形村	伊形村	伊形村	館越村	東多賀村	泉岳村
							七濱村	中田村	七北田村
							多賀城村	高館村	岩切村
							利府村	愛島村	高砂村

宮 崎 地									
宮崎					所 判				
大 牟 田 日 向	高 尾 日 向	高 尾 日 向	高 尾 日 向	高 尾 日 向	高 尾 日 向	高 尾 日 向	高 尾 日 向	高 尾 日 向	高 尾 日 向
北諸縣郡ノ内	北諸縣郡ノ内	北諸縣郡ノ内	北諸縣郡ノ内	北諸縣郡ノ内	北諸縣郡ノ内	北諸縣郡ノ内	北諸縣郡ノ内	北諸縣郡ノ内	北諸縣郡ノ内
志田池村	五十市村	市木村	市木村	市木村	市木村	市木村	市木村	市木村	市木村
高尾村	中郷村	木城村	木城村	木城村	木城村	木城村	木城村	木城村	木城村
	三股村	北方村	北方村	北方村	北方村	北方村	北方村	北方村	北方村
	山之口村	福島村	福島村	福島村	福島村	福島村	福島村	福島村	福島村
	高城村	大東村	大東村	大東村	大東村	大東村	大東村	大東村	大東村

●民事訴訟法△参照法令

福				所		
福				龜	登	
島				仙	米	
島				沼		
小	三	川	桑	志	佐	廣
濱	本	侯	折	津	沼	瀧
岩	松	岩	岩	川	陸	陸
代	代	代	代	陸	陸	前
安達郡内	安達郡内	伊達郡内	伊達郡内	本吉郡内	本吉郡内	本吉郡内
小濱村	安達村	川手村	桑田村	本吉村	新沼村	本吉村
大平村	安達村	伊達村	桑田村	本吉村	本吉村	本吉村
石井村	仁井田村	久保村	桑田村	本吉村	本吉村	本吉村
水崎村	油井村	富田村	桑田村	本吉村	本吉村	本吉村
戸澤村	上川村	飯坂村	桑田村	本吉村	本吉村	本吉村
山本村	下川村	大綱村	桑田村	本吉村	本吉村	本吉村
加村	荒井村	立木村	桑田村	本吉村	本吉村	本吉村

三百七十一

判												裁					方					地					臺	
石			古			大			石			古			大			石			臺							
卷			川			原			川			川			川			川										
飯			若			築			浦			岩			中			瓦			角							
野			柳			館			谷			山			新			理			田							
川			陸			陸			陸			陸			陸			陸			陸							
陸			陸			陸			陸			陸			陸			陸			陸							
前			前			前			前			前			前			前			前							
本吉郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内							
本吉郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内							
本吉郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内							
本吉郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内							
本吉郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内			栗原郡内							

三百七十一

所 判 裁										方 地 島									
若					松					平		自			中		郡		
												河			村		山		
坂	川	高	山	猪	喜		浪	敷	宮	小		石	棚	須		原		三	
下	口	田	都	苗	多		江	川	岡	野		川	倉	賀		ノ		春	
岩	岩	岩	岩	代	方		岩	岩	野	新		野	野	川		野		野	
代	代	代	代	代	代		代	城	城	町		城	城	代		城		城	
食	河	大	大	耶	耶	耶	安	河	北	標	標	標	標	岩	岩	西	田	安	
箕	沼	沼	沼	麻	麻	麻	日	沼	沼	葉	葉	葉	葉	須	須	白	村	保	
川	下	大	大	山	山	山	橋	會	會	山	山	山	山	賀	賀	河	原	郡	
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
飯	川	川	川	川	川	川	川	川	川	川	川	川	川	川	川	川	川	川	川
谷	中	田	小	月	熱	月	津	長	大	水	七	二	大	石	美	御	山	富	
村	川	川	川	輪	地	形	島	原	久	戸	架	瀬	久	谷	山	水	野	田	
川	沼	東	新	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島
西	東	東	東	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島
村	松	松	松	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島
村	宮	宮	宮	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島
千	新	新	新	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島
咲	宮	宮	宮	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島
村	村	村	村	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島
新	新	新	新	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島
村	村	村	村	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島
柳	柳	柳	柳	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島
津	津	津	津	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島
村	村	村	村	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島	島

山形						田島	
山形						大	野
東	山	天	上	山	羽	宮	岩
根	邊	重	山	羽	羽	岩	代
羽	羽	羽	羽	羽	羽	代	代
北村山郡内 大高根村 大字白鳥	北村山郡内 大高根村 大字白鳥	東村山郡内 天童町	東村山郡内 大字半田、長谷堂	東村山郡内 大字半田、長谷堂	東村山郡内 大字半田、長谷堂	東村山郡内 大字半田、長谷堂	東村山郡内 大字半田、長谷堂
大久保村	大久保村	大久保村	大久保村	大久保村	大久保村	大久保村	大久保村
高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村
高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村
高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村
高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村	高橋村

地方								
米				新				
源				庄				
宮	小	高	金	東	左	寒	尾	尾
羽	松	羽	山	小	澤	河	花	花
前	羽	羽	羽	國	羽	江	澤	澤
羽	前	前	前	羽	前	羽	羽	羽
西宮郡内 長井村	東宮郡内 伊佐津村	南宮郡内 玉置村	東宮郡内 大字大塚村	東宮郡内 大字高畑村	東宮郡内 大字六郷村	東宮郡内 大字英世村	東宮郡内 大字高畑村	東宮郡内 大字高畑村
長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村
長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村
長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村
長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村
長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村	長井村

民事訴訟法△参照法令

民事訴訟法△參照法令

盛岡										
地										
盛岡		花巻		郡		平		沼宮内		
久慈	新	黒沢	大	陸	山	平	沼	石	陸	
中	町	尻	迫	中	陸	陸	陸	陸	中	
南九戸郡内 山形町大字戸呂町	西和賀郡 飯盛村大字藤澤	東和賀郡内 藤根村 飯盛村大字藤澤	東和賀郡内 大迫町 内川目村	東和賀郡内 飯盛村大字成田 十二鋪村 谷内村 飯盛	東和賀郡内 宮野目町 八幡村 好地村 太田村 中内村 笹間村	東和賀郡内 栗川町 花巻町 矢澤村 根子村 湯口村 湯本村	東和賀郡内 不動村 茂部村 古館村 長岡村 志和村 佐比内村 水分村	北岩手郡内 田頭村 平館村 松尾村 寺田村 大更村	北岩手郡内 沼宮内町 川口村 巻堀村 海民村 一方井村 御堂村	南岩手郡内 北山町 飯岡村 見前村 乙部村 御所村
山形町大字戸呂町 長内村 宇部村 野田村 大川目村 夏井村		更木村 江釣子村 相玉村 鬼柳村 二子村 岩崎村 横川目村	内川目村 外川目村 龜ヶ森村 新堀村 八重畑村	谷内村 飯盛	好地村 太田村 中内村 笹間村	花巻町 矢澤村 根子村 湯口村 湯本村	茂部村 古館村 長岡村 志和村 佐比内村 水分村	平館村 松尾村 寺田村 大更村	川口村 巻堀村 海民村 一方井村 御堂村	飯岡村 見前村 乙部村 御所村

三百七十七

所判										
酒田										
荒		松		遊		藤		温		
小	荒	松	遊	藤	温	藤	遊	松	荒	
國	砥	松	佐	藤	温	藤	遊	松	荒	
本	羽	松	佐	藤	温	藤	遊	松	荒	
羽	前	松	後	藤	温	藤	遊	松	荒	
前	前	松	後	藤	温	藤	遊	松	荒	
西小國郡内 津川村	西小國郡内 荒砥村	松平郡内 東平田村	遊佐郡内 高遊村	藤島郡内 藤島村	温海郡内 西田川郡内	藤島郡内 藤島村	遊佐郡内 高遊村	松平郡内 東平田村	荒砥郡内 荒砥村	小國郡内 西小國郡内
津川村	荒砥村	東平田村	高遊村	藤島村	西田川郡内 大實寺村 京田村 西郷村 稻生村 上郷村 東郷村 大泉村	藤島村	高遊村	東平田村	荒砥村	西小國郡内 津川村
津川村	荒砥村	東平田村	高遊村	藤島村	西田川郡内 大實寺村 京田村 西郷村 稻生村 上郷村 東郷村 大泉村	藤島村	高遊村	東平田村	荒砥村	西小國郡内 津川村
津川村	荒砥村	東平田村	高遊村	藤島村	西田川郡内 大實寺村 京田村 西郷村 稻生村 上郷村 東郷村 大泉村	藤島村	高遊村	東平田村	荒砥村	西小國郡内 津川村
津川村	荒砥村	東平田村	高遊村	藤島村	西田川郡内 大實寺村 京田村 西郷村 稻生村 上郷村 東郷村 大泉村	藤島村	高遊村	東平田村	荒砥村	西小國郡内 津川村

三百七十六

方									
宮					裁				
古					井				
經	葛	荒	山	益	岩	浦	津	津	浦
米陸中	陸中	陸中	陸中	陸中	陸中	陸中	陸中	陸中	陸中
北九戸郡内 山根村大字上戸領、細野、木資内、蛸崎、下戸領	北九戸郡内 待々村	北九戸郡内 中野村	北九戸郡内 種市村	北九戸郡内 大野村	北九戸郡内 戸田村	北九戸郡内 伊保内村	北九戸郡内 江刺家村	北九戸郡内 小橋米村	北九戸郡内 晴山村
北九戸郡内 葛巻村	北九戸郡内 江川村	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内
北九戸郡内 種市村	北九戸郡内 大野村	北九戸郡内 戸田村	北九戸郡内 伊保内村	北九戸郡内 江刺家村	北九戸郡内 小橋米村	北九戸郡内 晴山村	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内
北九戸郡内 種市村	北九戸郡内 大野村	北九戸郡内 戸田村	北九戸郡内 伊保内村	北九戸郡内 江刺家村	北九戸郡内 小橋米村	北九戸郡内 晴山村	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内

判									
水					所				
澤					秋				
千	盛	永	前	岩	土	下	五	五	五
陸中	陸中	陸中	陸中	陸中	陸中	陸中	陸中	陸中	陸中
北九戸郡内 山根村大字上戸領、細野、木資内、蛸崎、下戸領	北九戸郡内 待々村	北九戸郡内 中野村	北九戸郡内 種市村	北九戸郡内 大野村	北九戸郡内 戸田村	北九戸郡内 伊保内村	北九戸郡内 江刺家村	北九戸郡内 小橋米村	北九戸郡内 晴山村
北九戸郡内 葛巻村	北九戸郡内 江川村	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内
北九戸郡内 種市村	北九戸郡内 大野村	北九戸郡内 戸田村	北九戸郡内 伊保内村	北九戸郡内 江刺家村	北九戸郡内 小橋米村	北九戸郡内 晴山村	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内
北九戸郡内 種市村	北九戸郡内 大野村	北九戸郡内 戸田村	北九戸郡内 伊保内村	北九戸郡内 江刺家村	北九戸郡内 小橋米村	北九戸郡内 晴山村	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内	北九戸郡内 山根村大字日ノ澤、小國、荷澤部、川井、宿河、繁ノ内

民事訴訟法△参照法令

青森										
弘前	野邊地				青森					
川内	大間	田名	七戸	小	蟹田	陸奥			増田	
陸奥	陸奥	陸奥	陸奥	陸奥	陸奥	陸奥	陸奥	陸奥	陸奥	
南津輕郡内	中津輕郡内	下北郡内	上北郡内	東津輕郡内	東津輕郡内	東津輕郡内	東津輕郡内	東津輕郡内	東津輕郡内	
石川村大字石川、大澤、森山	藤崎村、大浦村、和馬村、東目屋村	大津村、佐井村、風間浦村	七戸村、浦野館村、大深内村、六箇所村	中平内村、東平内村	蓬田村、後港村、平館村、今別村、一木木村	野内村、奥内村、荒井村、造道村、原別村	浦町村、大野村、荒川村、高田村、油川村	川連村、西成瀬村、東成瀬村、稻庭村、岩瀬村	川内村、西成瀬村、東成瀬村、稻庭村、岩瀬村	川内村、西成瀬村、東成瀬村、稻庭村、岩瀬村

方										
五所川原			陸奥				陸奥			
小治	金木	板屋野木	車力	木造	深浦	蔵館	黒石	陸奥	陸奥	
北津輕郡内	北津輕郡内	北津輕郡内	北津輕郡内	北津輕郡内	北津輕郡内	北津輕郡内	北津輕郡内	北津輕郡内	北津輕郡内	
相内村	金木村、喜賀市村、武田村、中里村、内添村	六郷村、梅澤村、沿川村、板屋野木村	館岡村、車力村、十三村	出精村、柴田村、木造村、水元村、柏村	大浦村、岩崎村、大戸瀬村、大字北金ヶ澤、關、柳田、岩坂、田野澤、赤石村、中村	大津村、藤崎村、大浦村、和馬村、東目屋村	大津村、藤崎村、大浦村、和馬村、東目屋村	大津村、藤崎村、大浦村、和馬村、東目屋村	大津村、藤崎村、大浦村、和馬村、東目屋村	大津村、藤崎村、大浦村、和馬村、東目屋村

●民事訴訟法△參照法令

所			
八戸			
陸奥	陸奥	陸奥	陸奥
八戸町 大館村 地引村 上北郡ノ内 百石村	三戸郡ノ内 三戸郡ノ内 三戸郡ノ内 三戸郡ノ内	三戸郡ノ内 三戸郡ノ内 三戸郡ノ内 三戸郡ノ内	三戸郡ノ内 三戸郡ノ内 三戸郡ノ内 三戸郡ノ内
長者村 上村 島守村	下田村	平沢村 田子村	向村 上村
足川村 館村 田部村	中澤村	野澤村	三戸町
小中野村 上長代村 下長代村 市川村	留壽村	留壽村	留壽村
岐川村 北川村 川内村	三戸村	三戸村	三戸村
	六戸村	藤坂村	四戸村
	三木村	木陸奥	三木村

司法省訓令第三號 明治二十三年 九月十八日 (裁判所)

執達吏規則第十四條ニ依リ區裁判所ヨリ交付スヘキ鑑札ハ左ノ通り調製スヘシ。

「表」 第 號 ○ 某區裁判所執達吏代理之證	「裏」 ○ 某區裁判所 其區裁 判所印
------------------------------	------------------------------

木製ニシテ堅曲尺三寸幅曲尺一寸五分厚サ適宜
每札番號ヲ付シ交付ノ時々番號及年月日氏名ヲ帳簿ニ登録シ匿クヘシ
摺印ハ摺印ニシテ方曲尺一寸タレヘシ

大日本帝國刑法

刑法

刑法別冊ノ通改定候條此旨布告候事

但實際施行ノ期日ハ追テ布告スヘキ事(明治十四年第三十六號ヲ以テ同十五
年一月一日ヨリ實施ノ日布告セラル)

明治十三年七月

第三十六號布告

刑法目錄

第一編 總 則

第一章 法 例

第二章 刑 例

第一節 刑 名

第二節 主刑處分

第三節 附加刑處分

第四節 徵償處分

第五節 刑期計算

第六節 假出獄

第七節 期滿免除

第八節 復 權

第三章 加減例

第四章 不論罪及ヒ減輕

第一節 不論罪及ヒ宥恕減輕

第二節 自首減輕
 第三節 酌量減輕
 第五章 再犯加重
 第六章 加減順序
 第七章 數罪併發
 第八章 數人共犯
 第一節 正犯
 第二節 從犯
 第九章 未遂犯罪
 第十章 親屬例
 第二編 公益ニ關スル重罪輕罪
 第一章 皇室ニ對スル罪
 第二章 國事ニ關スル罪
 第一節 内亂ニ關スル罪
 第二節 外患ニ關スル罪
 第三章 靜謐ヲ害スル罪
 第一節 兇徒聚衆ノ罪
 第二節 官吏ノ職務ヲ行フヲ妨害スル罪
 第三節 囚徒逃走ノ罪及ヒ罪人ヲ藏匿スル罪
 第四節 附加刑ノ執行ヲ遅ルル罪
 第五節 私ニ軍用ノ銃砲彈藥ヲ製造シ及ヒ所有スル罪

第六節 往來通信ヲ妨害スル罪
 第七節 人ノ住所ヲ侵スル罪
 第八節 官ノ封印ヲ破壞スル罪
 第九節 公務ヲ行フヲ拒ム罪
 第四章 信用ヲ害スル罪
 第一節 貨幣ヲ偽造スル罪
 第二節 官印ヲ偽造スル罪
 第三節 官ノ文書ヲ偽造スル罪
 第四節 私印私書ヲ偽造スル罪
 第五節 免狀鑑札及ヒ疾病證書ヲ偽造スル罪
 第六節 偽證ノ罪
 第七節 度量衡ヲ偽造スル罪
 第八節 身分ヲ詐稱スル罪
 第九節 公選ノ投票ヲ偽造スル罪
 第五章 健康ヲ害スル罪
 第一節 阿片烟ニ關スル罪
 第二節 飲料ノ淨水ヲ汚穢スル罪
 第三節 傳染病豫防規則ニ關スル罪
 第四節 危害品及ヒ健康ヲ害ス可キ物品製造ノ規則ニ關スル罪
 第五節 健康ヲ害ス可キ飲食物及ヒ藥劑ヲ販賣スル罪
 第六節 私ニ醫業ヲ爲スル罪

第六章 風俗ヲ害スル罪
 第七章 死屍ヲ毀棄シ及ヒ墳墓ヲ發掘スル罪
 第八章 商業及ヒ農工ノ業ヲ妨害スル罪
 第九章 官吏瀆職ノ罪
 第一節 官吏公益ヲ害スル罪
 第二節 官吏人民ニ對スル罪
 第三節 官吏財産ニ對スル罪
 第三編 身體財産ニ對スル重罪輕罪
 第一章 身體ニ對スル罪
 第一節 謀殺故殺ノ罪
 第二節 毆打傷創ノ罪
 第三節 殺傷ニ關スル宥恕及ヒ不論罪
 第四節 過失殺傷ノ罪
 第五節 自殺ニ關スル罪
 第六節 擅ニ人ヲ逮捕監禁スル罪
 第七節 脅迫ノ罪
 第八節 墮胎ノ罪
 第九節 幼者又ハ老疾者ヲ遺棄スル罪
 第十節 幼者ヲ略取誘拐スル罪
 第十一節 猥褻姦淫重婚ノ罪
 第十二節 誣告及ヒ誹毀ノ罪

第十三節 祖父母父母ニ對スル罪
 第二章 財産ニ對スル罪
 第一節 竊盜ノ罪
 第二節 強盜ノ罪
 第三節 遺失物埋藏物ニ關スル罪
 第四節 家資分散ニ關スル罪
 第五節 詐欺取財ノ罪及ヒ受寄財物ニ關スル罪
 第六節 贓物ニ關スル罪
 第七節 放火失火ノ罪
 第八節 決水ノ罪
 第九節 船舶ヲ覆没スル罪
 第十節 家屋物品ヲ毀壞シ及ヒ動植物ヲ害スル罪
 第四編 違警罪

刑法

第一編 總則

第一章 法例

第一條 凡法律ニ於テ罰ス可キ罪別テ三種ト爲ス
 一 重罪
 二 輕罪
 三 違警罪
 第二條 法律ニ正條ナキ者ハ何等ノ所爲ト雖モ之ヲ罰スルコトヲ得ス

● 刑法

第三條 法律ハ頒布以前ニ係ル犯罪ニ及ホスコトヲ得ス
若シ所犯頒布以前ニ在テ未タ判決ヲ經サル者ハ新舊ノ法ヲ比照シ輕キニ從テ處斷ス

第四條 此刑法ハ陸海軍ニ關スル法律ヲ以テ論ス可キ者ニ適用スルコトヲ得ス
第五條 此刑法ニ正條ナクシテ他ノ法律規則ニ刑名アル者ハ各其法律規則ニ從フ
若シ他ノ法律規則ニ於テ別ニ總則ヲ掲ケサル者ハ此刑法ノ總則ニ從フ

第二章 刑例

第一節 刑名

第六條 刑ハ主刑及ヒ附加刑ト爲ス

主刑ハ之ヲ宣告ス

附加刑ハ法律ニ於テ其宣告スル者ト宣告セサル者トヲ定ム

第七條 左ニ記載シタル者ヲ以テ重罪ノ主刑ト爲ス

- 一 死刑
- 二 無期徒刑
- 三 有期徒刑
- 四 無期徒刑
- 五 有期流刑
- 六 重懲役
- 七 輕懲役
- 八 重禁獄
- 九 輕禁獄

第八條 左ニ記載シタル者ヲ以テ輕罪ノ主刑ト爲ス

- 一 重禁錮
- 二 輕禁錮
- 三 罰金

第九條 左ニ記載シタル者ヲ以テ違警罪ノ主刑ト爲ス

- 一 拘留
- 二 科料
- 第十條 左ニ記載シタル者ヲ以テ附加刑ト爲ス

- 一 剝奪公權
- 二 停止公權
- 三 禁治產
- 四 監視
- 五 罰金
- 六 沒收

第十一條 刑ヲ執行シ及ヒ犯人ヲ檢束スル方法細目ハ別ニ規則ヲ以テ之ヲ定ム

第二節 主刑處分

第十二條 死刑ハ絞首ス但規則ニ定ムル所ノ官吏臨檢シ獄内ニ於テ之ヲ行フ

第十三條 死刑ハ司法卿ノ命令アルニ非サレハ之ヲ行フコトヲ得ス

第十四條 大祀令節國祭ノ日ハ死刑ヲ行フコトヲ禁ス

第十五條 死刑ノ宣告ヲ受ケタル婦女懷胎ナル時ハ其執行ヲ停メ分娩後一百日ヲ經ルニ非サレハ刑ヲ行ハス

● 刑法

第十六條 死刑ノ遺骸ハ親屬故舊請フ者アレハ之ヲ下付ス但式ヲ用ヒテ葬ルコトヲ許サス

第十七條 徒刑ハ無期有期ヲ分タス島地ニ發遣シ定役ニ服ス
 有期徒刑ハ十二年以上十五年以下ト爲ス

第十八條 徒刑ノ婦女ハ島地ニ發遣セス内地ノ懲役場ニ於テ定役ニ服ス

第十九條 徒刑ノ囚六十歳ニ滿ル者ハ通常ノ定役ヲ免シ其體力相當ノ定役ニ服ス

第二十條 流刑ハ無期有期ヲ分タス島地ノ獄ニ幽閉シ定役ニ服セス
 有期流刑ハ十二年以上十五年以下ト爲ス

第二十一條 無期流刑ノ囚五年ヲ經過スレハ行政ノ處分ヲ以テ幽閉ヲ免シ島地ニ於テ地ヲ限リ居住セシムルコトヲ得

有期流刑ノ囚三年ヲ經過スル者亦同シ

第二十二條 懲役ハ内地ノ懲役場ニ入レ定役ニ服ス但六十歳ニ滿ル者ハ第十九條ノ例ニ從フ

重懲役ハ九年以上十一年以下輕懲役ハ六年以上八年以下ト爲ス

第二十三條 禁獄ハ内地ノ獄ニ入レ定役ニ服セス

重禁獄ハ九年以上十一年以下輕禁獄ハ六年以上八年以下ト爲ス

第二十四條 禁錮ハ禁錮場ニ留置シ重禁錮ハ定役ニ服シ輕禁錮ハ定役ニ服セス

禁錮ハ重輕ヲ分タス十一日以上五年以下ト爲シ仍ホ各本條ニ於テ其長短ヲ區別ス

第二十五條 定役ニ服スル囚人ノ工錢ハ監獄ノ規則ニ從ヒ其幾分ヲ獄舎ノ費用ニ供シ其幾分ヲ囚人ニ給與ス但現役百日以内ハ給與ノ限ニ在ラス

第二十六條 罰金ハ二圓以上ト爲シ仍ホ各本條ニ於テ其多寡ヲ區別ス

第二十七條 罰金ハ裁判確定ノ日ヨリ一月内ニ納完セシム若シ限内納完セサル者ハ一圓ヲ一日ニ折算シ之ヲ輕禁錮ニ換フ其一圓ニ滿サル者ト雖モ仍ホ一日ニ計算ス罰金ヲ禁錮ニ換フル者ハ更ニ裁判ヲ用ヒス檢察官ノ求ニ因リ裁判官之ヲ命ス但禁錮ノ期限ハ二年ニ過グルコトヲ得ス

若シ禁錮限内罰金ヲ納メタル時ハ其經過シタル日數ヲ扣除シテ禁錮ヲ免ス親屬其他ノ者代テ罰金ヲ納メタル時亦同シ

第二十八條 拘留ハ拘留所ニ留置シ定役ニ服セス其刑期ハ一日以上十日以下ト爲シ仍ホ各本條ニ於テ其長短ヲ區別ス

第二十九條 科料ハ五錢以上一圓九十五錢以下ト爲シ仍ホ各本條ニ於テ其多寡ヲ區別ス

第三十條 科料ハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ納完セシム若シ限内納完セサル者ハ第三十七條ノ例ニ照シ之ヲ拘留ニ換フ

第三節 附加刑處分

第三十一條 剝奪公權ハ左ノ權ヲ剝奪ス
 一 國民ノ特權
 二 官吏ト爲ルノ權
 三 勳章年金位記貴號恩給ヲ有スルノ權
 四 外國ノ勳章ヲ佩用スルノ權
 五 兵籍ニ入ルノ權

六 裁判所ニ於テ證人ト爲ルノ權但單ニ事實ヲ陳述スルハ此限ニ在ラス
 七 後見人ト爲ルノ權但親屬ノ許可ヲ得テ子孫ノ爲メニスルハ此限ニ在ラス

八分散者ノ管財人ト爲リ又ハ會社及ヒ共有財産ヲ管理スルノ權
九學校長及ヒ教師學監ト爲ルノ權

第三十二條 重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ別ニ宣告ヲ用ヒス終身公權ヲ剝奪ス

第三十三條 禁錮ニ處セラレタル者ハ別ニ宣告ヲ用ヒス現任ノ官職ヲ失ヒ及ヒ其刑
期間公權ヲ行フコトヲ停止ス

第三十四條 輕罪ノ刑ニ於テ監視ニ付シタル者ハ別ニ宣告ヲ用ヒス監視ノ期間間公
權ヲ行フコトヲ停止ス

主刑ヲ免シテ止タ監視ニ付シタル者亦同シ

第三十五條 重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ別ニ宣告ヲ用ヒス其主刑ノ終ルマテ自ラ
財産ヲ治ムルコトヲ禁ス

第三十六條 流刑ノ囚幽閉ヲ免セラレタル時ハ行政ノ處分ヲ以テ治産ノ禁ノ幾分ヲ
免スルコトヲ得

第三十七條 重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ別ニ宣告ヲ用ヒス各本刑ノ短期三分ノ一
ニ等シキ時間監視ニ付ス

第三十八條 輕罪ノ刑ニ附加スル監視ハ之ヲ宣告ス但各本條ニ記載スルノ外監視ニ
付スルコトヲ得ス

第三十九條 死刑及ヒ無期刑ノ期滿免除ヲ得タル者ハ別ニ宣告ヲ用ヒス五年間監視
ニ付ス

第四十條 監視ノ期限ハ主刑ノ終リタル日ヨリ起算ス主刑ノ期滿免除ヲ得タル時
ハ其捕ニ就キタル日ヨリ起算ス
若シ主刑ヲ免シテ止タ監視ニ付シタル時ハ其裁判確定ノ日ヨリ起算ス

第四十一條 監視ニ付セラレタル者其情狀ニ因リ行政ノ處分ヲ以テ假ニ監視ヲ免ス
ルコトヲ得

第四十二條 附加ノ罰金ハ之ヲ宣告ス若シ一月内ニ納完セサル時ハ第二十七條ノ例
ニ照シ輕禁錮ニ換ヘ主刑滿限ノ後之ヲ執行ス

第四十三條 左ニ記載シタル物件ハ宣告シテ官ニ沒收ス但法律規則ニ於テ別ニ沒收
ノ例ヲ定メタル者ハ各其法律規則ニ從フ

- 一 法律ニ於テ禁制シタル物件
- 二 犯罪ノ用ニ供シタル物件
- 三 犯罪ニ因テ得タル物件

第四十四條 法律ニ於テ禁制シタル物件ハ何人ノ所有ヲ問ハス之ヲ沒收ス犯罪ノ用
ニ供シ及ヒ犯罪ニ因テ得タル物件ハ犯人ノ所有ニ係リ又ハ所有主ナキ時ノ外之ヲ
沒收スルコトヲ得ス

第四節 徵償處分

第四十五條 刑事ノ裁判費用ハ其全部又ハ幾分ヲ犯人ニ科ス但其費用ノ額ハ別ニ規
則ヲ以テ之ヲ定ム

第四十六條 犯人刑ニ處セラレ又ハ放免セラレルト雖モ被害者ノ請求ニ對シ贓物ノ
還給損害ノ賠償ヲ免カルルコトヲ得ス

第四十七條 數人共犯ニ係ル裁判費用贓物ノ還給損害ノ賠償ハ共犯人ヲシテ之ヲ連
帶セシム

第四十八條 裁判費用贓物ノ還給損害ノ賠償ハ被害者ノ請求ニ因リ刑事裁判所ニ於
テ之ヲ審判スルコトヲ得若シ贓物犯人ノ手ニアル時ハ請求ナシト雖モ直チニ之ヲ

被害者ニ還付ス

第五節 刑期計算

第四十九條 刑期ヲ計算スルニ一日ト稱スルハ二十四時ヲ以テシ一月ト稱スルハ三十日ヲ以テシ一年ト稱スルハ曆ニ從フ

受刑ノ初日ハ時間ヲ論セス一日ニ算入シ放免ノ日ハ刑期ニ算入セス

第五十條 刑ハ裁判確定シタル後ニ非サレハ之ヲ執行スルコトヲ得ス

第五十一條 刑期ハ刑名宣告ノ日ヨリ起算ス若シ上訴ヲ爲シタル者ハ左ノ例ニ從フ
一犯人自ラ上訴シテ其上訴正當ナル時ハ前判宣告ノ日ヨリ起算ス若シ其上訴不當ナル時ハ後判宣告ノ日ヨリ起算ス

二檢察官ノ上訴ニ係ル者ハ其上訴正當ナルト否トヲ分タス前判宣告ノ日ヨリ起算ス

三上訴中保釋ヲ得又ハ責付セラレタル者ハ其日數ヲ刑期ニ算入スルコトヲ得ス
第五十二條 刑期限内逃走シ再ヒ捕ニ就キタル者ハ其逃走ノ日數ヲ除キ前後受刑ノ日ヲ計算ス

第六節 假出獄

第五十三條 重罪輕罪ノ刑ニ處セラレタル者獄則ヲ遵守シ悔改ノ狀アル時ハ其刑期四分ノ三ヲ輕過スルノ後行政ノ處分ヲ以テ假ニ出獄ヲ許スコトヲ得

無期徒刑ノ囚ハ十五年ヲ經過スルノ後亦同シ

流刑ノ囚ハ第二十一條ニ照シ幽閉ヲ免スルノ外假出獄ノ例ヲ用ヒス

第五十四條 徒刑ノ囚ハ假出獄ヲ許サルルト雖モ仍ホ島地ニ居住セシム

第五十五條 假出獄ヲ許サレタル者ハ行政ノ處分ヲ以テ治産ノ禁ノ幾分ヲ免スルコトヲ得

トヲ得但本刑期限内特別ニ定メタル監視ニ付ス

第五十六條 假出獄中更ニ重罪輕罪ヲ犯シタル者ハ直チニ出獄ヲ停止シ出獄中ノ日數ハ刑期ニ算入スルコトヲ得

第五十七條 刑期限内更ニ重罪輕罪ヲ犯シタル者ハ假出獄ヲ許サス

第七節 期滿免除

第五十八條 刑ノ執行ヲ遣レタル者法律ニ定メタル期限ヲ經過スルニ因テ期滿免除ヲ得

第五十九條 主刑ハ左ノ年限ニ從テ期滿免除ヲ得

一死刑ハ三十年

二無期徒刑ハ二十五年

三有期徒刑ハ二十年

四重懲役重禁獄ハ十五年

五輕懲役輕禁獄ハ十年

六禁錮罰金ハ七年

七拘留料料ハ一年

第六十條 剝奪公權停止公權及ヒ監視ハ期滿免除ヲ得ス

附加ノ罰金ハ主刑ト共ニ期滿免除ヲ得

沒收ハ五年ヲ經テ期滿免除ヲ得但禁制物ハ期滿免除ノ限ニ在ラス

第六十一條 期滿免除ハ刑ノ執行ヲ遣レタル日ヨリ起算ス若シ捕ニ就キ再ヒ逃走シタル時ハ其逃走ノ日ヨリ起算シ關席裁判ニ係ル時ハ其宣告ノ日ヨリ起算ス

第六十二條 刑ノ執行ヲ遣レタル者ニ對シ逮捕ヲ命シタル時ハ最終ノ令狀ヲ出シタル日ヨリ期滿免除ヲ起算ス

第八節 復権

第六十三條 公權ヲ剝奪セラレタル者ハ主刑ノ終リタル日ヨリ五年ヲ經過スルノ後其情狀ニ因リ將來ノ公權ヲ復スルコトヲ得

主刑ノ期滿免除ヲ得タル者ハ監視ニ付シタル日ヨリ五年ヲ經過スルノ後亦同シ

第六十四條 大赦ニ因テ免罪ヲ得タル者ハ直チニ復権ヲ得特赦ニ因テ免罪ヲ得タル者ハ赦狀中記載スルニ非サレハ復権ヲ得ス

第六十五條 復権ハ勅裁ニ非サレハ之ヲ得可カラス

第三章 加減例

第六十六條 法律ニ於テ刑ヲ加重減輕ス可キ時ハ後ノ數條ニ記載シタル例ニ照シテ加減ス但加ヘテ死刑ニ入ルコトヲ得ス

第六十七條 重罪ノ刑ハ左ノ等級ニ照シテ加減ス

一死刑

二無期徒刑

三有期徒刑

四重懲役

五輕懲役

第六十八條 國事ニ關スル重罪ノ刑ハ左ノ等級ニ照シテ加減ス

一死刑

二無期徒刑

三有期徒刑

四重禁獄

五輕禁獄

第六十九條 輕懲役ニ該ル者減輕ス可キ時ハ二年以上五年以下ノ重禁獄ニ處スルヲ以テ一等ト爲ス

輕禁獄ニ該ル者減輕ス可キ時ハ二年以上五年以下ノ輕禁錮ニ處スルヲ以テ一等ト爲ス

第七十條 禁錮罰金ニ該ル者減輕ス可キ時ハ各本條ニ記載シタル刑期金額ノ四分

ノ一ヲ減スルヲ以テ一等ト爲シ其加重ス可キ時ハ亦四分ノ一ヲ加フルヲ以テ一等ト爲ス

輕罪ノ刑ハ加ヘテ重罪ニ入ルコトヲ得ス但禁錮ハ加ヘテ七年ニ至ルコトヲ得

第七十一條 禁錮ヲ減盡シタル時ハ拘留ニ處シ罰金ヲ減盡シタル時ハ科料ニ處ス禁錮罰金ヲ減シテ其短期十日以下寡數一圓九十五錢以下ニ及フ時ハ亦拘留科料ニ處スルコトヲ得

第七十二條 拘留科料ニ該ル者加減ス可キ時ハ禁錮罰金ノ例ニ照シ其四分ノ一ヲ加減スルヲ以テ一等ト爲ス

違警罪ノ刑ハ加ヘテ輕罪ニ入ルコトヲ得ス但拘留ハ加ヘテ十二日ニ至ルコトヲ得

減シテ一日以下ニ降スコトヲ得ス科料ハ加ヘテ二圓四十錢ニ至ルコトヲ得減シテ五錢以下ニ降スコトヲ得ス

第七十三條 禁錮拘留ヲ加減スルニ因テ其期限ニ零數ヲ生シ一日ニ滿サル時ハ之ヲ除棄ス

第七十四條 附加ノ罰金ハ主刑ニ從テ加減シ其金額ノ四分ノ一ヲ加減スルヲ以テ一

等ト爲ス若シ減盡シタル時ハ止タ主刑ヲ科ス

第四章 不論罪及ヒ減輕

第一節 不論罪及ヒ宥恕減輕

第七十五條 抗拒ス可カラサル強制ニ遇ヒ其意ニ非サルノ所爲ハ其罪ヲ論セス
天災又ハ意外ノ變ニ因リ避ク可カラサル危難ニ遇ヒ自己若クハ親屬ノ身體ヲ防衛
スルニ出タル所爲亦同シ

第七十六條 本屬長官ノ命令ニ從ヒ其職務ヲ以テ爲シタル者ハ其罪ヲ論セス

第七十七條 罪ヲ犯ス意ナキノ所爲ハ其罪ヲ論セス但法律規則ニ於テ別ニ罪ヲ定メ
タル者ハ此限ニ在ラス

罪ト爲ル可キ事實ヲ知ラスシテ犯シタル者ハ其罪ヲ論セス

罪本重カル可クシテ犯ス時知ラサル者ハ其重キニ從テ論スルコトヲ得ス

法律規則ヲ知ラサルヲ以テ犯スノ意ナシト爲スコトヲ得ス

第七十八條 罪ヲ犯ス時知覺精神ノ喪失ニ因テ是非ヲ辨別セサル者ハ其罪ヲ論セス

第七十九條 罪ヲ犯ス時十二歳ニ滿サル者ハ其罪ヲ論セス但滿八歳以上ノ者ハ情狀
ニ因リ滿十六歳ニ過キサル時間之ヲ懲治場ニ留置スルコトヲ得

第八十條 罪ヲ犯ス時滿十二歳以上十六歳ニ滿サル者ハ其所爲是非ヲ辨別シタル
ト否トヲ審案シ辨別ナクシテ犯シタル時ハ其罪ヲ論セス但情狀ニ因リ滿二十歳ニ
過キサル時間之ヲ懲治場ニ留置スルコトヲ得

若シ辨別アリテ犯シタル時ハ其罪ヲ宥恕シテ本刑ニ二等ヲ減ス

第八十一條 罪ヲ犯ス時滿十六歳以上二十歳ニ滿サル者ハ其罪ヲ宥恕シテ本刑ニ一
等ヲ減ス

第八十二條 瘡啞者罪ヲ犯シタル時ハ其罪ヲ論セス但情狀ニ因リ五年ニ過キサル時
間之ヲ懲治場ニ留置スルコトヲ得

第八十三條 違警罪ハ滿十六歳以上二十歳ニ滿サル者ト雖モ其罪ヲ宥恕スルコトヲ
得ス

滿十二歳以上十六歳ニ滿サル者ハ其罪ヲ宥恕シテ本刑ニ一等ヲ減ス十二歳ニ滿サ
ル者及ヒ瘡啞者ハ其罪ヲ論セス

第八十四條 此節ニ記載スルノ外特別ノ不論罪宥恕減輕ハ各本條ニ於テ之ヲ記載ス

第二節 自首減輕

第八十五條 罪ヲ犯シ事未タ發覺セサル前ニ於テ官ニ自首シタル者ハ本刑ニ一等ヲ
減ス但謀殺故殺ニ係ル者ハ自首減輕ノ限ニ在ラス

第八十六條 財産ニ對スル罪ヲ犯シタル者自首シテ其贓物ヲ還給シ損害ヲ賠償シタ
ル時ハ自首減等ノ外仍ホ本刑ニ二等ヲ減ス其全部ヲ還償セスト雖モ半數以上ヲ還
償シタル時ハ一等ヲ減ス

第八十七條 財産ニ對スル罪ヲ犯シ被害者ニ首服シタル者ハ官ニ自首スルト同ク前
二條ノ例ニ照シテ處斷ス

第八十八條 此節ニ記載スルノ外本條別ニ自首ノ例ヲ掲ケタル者ハ各其本條ニ從フ

第三節 酌量減輕

第八十九條 重罪輕罪違警罪ヲ分タス所犯情狀原諒ス可キ者ハ酌量シテ本刑ヲ減輕
スルコトヲ得

法律ニ於テ本刑ヲ加重シ又ハ減輕ス可キ者ト雖モ其酌量ス可キ時ハ仍ホ之ヲ減輕
スルコトヲ得

第九十條 酌量減輕ス可キ者ハ本刑ニ一等又ハ二等ヲ減ス
第五章 再犯加重

第九十一條 先ニ重罪ノ刑ニ處セラレタル者再犯重罪ニ該ル時ハ本刑ニ一等ヲ加フ
第九十二條 先ニ重罪輕罪ノ刑ニ處セラレタル者再犯輕罪ニ該ル時ハ本刑ニ一等ヲ加フ

第九十三條 先ニ違警罪ノ刑ニ處セラレタル者再犯違警罪ニ該ル時ハ本刑ニ一等ヲ加フ但一年內再ヒ其違警罪裁判所ノ管轄地內ニ於テ犯シタル時ニ非サレハ再犯ヲ以テ論スルコトヲ得ス

第九十四條 再犯加重ハ初犯ノ裁判確定ノ後ニ非サレハ之ヲ論スルコトヲ得ス
第九十五條 刑期限內再ヒ罪ヲ犯スニ因リ刑ヲ宣告シタル時ハ先ツ其定役ニ服ス可キ者ヲ執行シ定役ニ服セサル者ヲ後ニス若シ初犯再犯共ニ定役ニ服スル刑ニ該ル時又ハ共ニ定役ニ服セサル刑ニ該ル時ハ先ツ其重キ者ヲ執行ス

第九十六條 陸海軍裁判所ニ於テ判決ヲ經タル者再ヒ重罪輕罪ヲ犯シタル時ハ初犯ノ非常律ニ從ヒ處斷シタル者ニ非サレハ再犯ヲ以テ論スルコトヲ得ス
第九十七條 大赦ニ因テ免罪ヲ得タル者ハ再ヒ罪ヲ犯スト雖モ再犯ヲ以テ論スルコトヲ得ス

第九十八條 三犯以上ノ者ト雖モ其加重ノ法ハ再犯ノ例ニ同シ
第六章 加減順序

第九十九條 犯罪ノ情狀ニ因リ總則ニ照シ同時ニ本刑ヲ加重減輕ス可キ時ハ左ノ順序ニ從テ其刑名ヲ定ム但從犯及ヒ未遂犯罪ノ減等其他各本條ニ記載スル特別ノ加

重減輕ハ其加減シタル者ヲ以テ本刑ト爲ス

一再犯加重

二宥恕減輕

三自首減輕

四酌量減輕

第七章 數罪俱發

第一百條 重罪輕罪ヲ犯シ未タ判決ヲ經スニ罪以上俱ニ發シタル時ハ一ノ重キニ從テ處斷ス

重罪ノ刑ハ刑期ノ長キ者ヲ以テ重ト爲シ刑期ノ等シキ者ハ定役アル者ヲ以テ重ト爲ス

輕罪ノ刑ハ其所犯情狀最重キ者ニ從テ處斷ス

第一百一條 違警罪二罪以上俱ニ發シタル時ハ各其刑ヲ科ス若シ重罪又ハ輕罪ト俱ニ發シタル時ハ一ノ重キニ從フ

第一百二條 一罪前ニ發シ己ニ判決ヲ經テ餘罪後ニ發シ其輕ク若クハ等シキ者ハ之ヲ論セス其重キ者ハ更ニ之ヲ論シ前發ノ刑ヲ以テ後發ノ刑ニ通算ス但前發ノ刑罰金

科料ニ該リ己ニ納完シタル者ハ第二十七條ノ例ニ照シ折算シテ後發ノ刑期ニ通算ス

若シ前發ノ罪ヲ判決スル時未タ發セサル罪再犯ノ罪ト俱ニ發シタル者ハ其再犯ト

比較シ一ノ重キニ從ヒ前發ノ刑ヲ通算セス

第一百三條 數罪俱ニ發シ一ノ重キニ從フ時ト雖モ其沒收及ヒ徵價ノ處分ハ各本法ニ從フ

第八章 數人共犯

第一節 正犯

第四百四條 二人以上現ニ罪ヲ犯シタル者ハ皆正犯ト爲シ各自ニ其刑ヲ科ス

第四百五條 人ヲ教唆シテ重罪輕罪ヲ犯サシメタル者ハ亦正犯ト爲ス

第四百六條 正犯ノ身分ニ因リ別ニ刑ヲ加重ス可キ時ハ他ノ正犯從犯及ヒ教唆者ニ及
ホスコトヲ得ス

第四百七條 犯人ノ多數ニ因リ刑ヲ加重ス可キ時ハ教唆者ヲ算入シテ多數ト爲スコト
ヲ得ス

第四百八條 事ヲ指定シテ犯罪ヲ教唆スルニ當リ犯人教唆ニ乘シ其指定シタル以外ノ
罪ヲ犯シ又ハ其現ニ行フ所ノ方法教唆者ノ指示シタル所ト殊ナル時ハ左ノ例ニ照
シテ教唆者ヲ處斷ス

一所犯教唆シタル罪ヨリ重キ時ハ止タ其指定シタル罪ニ從テ刑ヲ科ス

二所犯教唆シタル罪ヨリ輕キ時ハ現ニ行フ所ノ罪ニ從テ刑ヲ科ス

第二節 從犯

第四百九條 重罪輕罪ヲ犯スコトヲ知テ器具ヲ給與シ又ハ誘導指示シ其他豫備ノ所爲
ヲ以テ正犯ヲ幫助シ犯罪ヲ容易ナラシメタル者ハ從犯ト爲シ正犯ノ刑ニ一等ヲ減
ス但正犯現ニ行フ所ノ罪從犯ノ知ル所ヨリ重キ時ハ止タ其知ル所ノ罪ニ照シ一等
ヲ減ス

第四百十條 身分ニ因リ刑ヲ加重ス可キ者從犯ト爲ル時ハ其重キニ從テ一等ヲ減ス
正犯ノ身分ニ因リ刑ヲ減免ス可キ時ト雖モ從犯ノ刑ハ其輕キニ從テ減免スルコト
ヲ得ス

第九章 未遂犯罪

第四百十一條 罪ヲ犯サンコトヲ謀リ又ハ其豫備ヲ爲スト雖モ未タ其事ヲ行ハサル者
ハ本條別ニ刑名ヲ記載スルニ非サレハ其刑ヲ科セス

第四百十二條 罪ヲ犯サンコトシテ己ニ其事ヲ行フト雖モ犯人意外ノ障礙若クハ舛錯ニ
因リ未タ遂ケサル時ハ己ニ遂ケタル者ノ刑ニ一等又ハ二等ヲ減ス

第四百十三條 重罪ヲ犯サンコトシテ未タ遂ケサル者ハ前條ノ例ニ照シテ處斷ス
輕罪ヲ犯サンコトシテ未タ遂ケサル者ハ本條別ニ記載スルニ非サレハ前條ノ例ニ照
シテ處斷スルコトヲ得ス

違警罪ヲ犯サンコトシテ未タ遂ケサル者ハ其罪ヲ論セス

第十章 親屬例

第四百十四條 此刑法ニ於テ親屬ト稱スルハ左ニ記載シタル者ヲ云フ

一 祖父母父母夫妻

二 子孫及ヒ其配偶者

三 兄弟姉妹及ヒ其配偶者

四 兄弟姉妹ノ子及ヒ其配偶者

五 父母ノ兄弟姉妹及ヒ其配偶者

六 父母ノ兄弟姉妹ノ子

七 配偶者ノ祖父母父母

八 配偶者ノ兄弟姉妹及ヒ其配偶者

九 配偶者ノ兄弟姉妹ノ子

十 配偶者ノ父母ノ兄弟姉妹

● 刑法

第百十五條 祖父母ト稱スハ高曾祖父母外祖母同シ父母ト稱スルハ繼父母嫡母同シ子孫ト稱スルハ庶子曾玄孫外孫同シ兄弟姉妹ト稱スルハ異父異母ノ兄弟姉妹同シ

養子其養家ニ於ル親屬ノ例ハ實子ニ同シ
第二編 公益ニ關スル重罪輕罪

第一章 皇室ニ對スル罪

第百十六條 天皇三后皇太子ニ對シ危害ヲ加ヘ又ハ加ヘントスル者ハ死刑ニ處ス

第百十七條 天皇三后皇太子ニ對シ不敬ノ所爲アル者ハ三月以上五年以下ノ重禁錮ニ處シ二十圓以上二百圓以下ノ罰金ヲ附加ス

皇陵ニ對シ不敬ノ所爲アル者亦同シ

第百十八條 皇族ニ對シ危害ヲ加ヘタル者ハ死刑ニ處ス其危害ヲ加ヘントシタル者ハ無期徒刑ニ處ス

第百十九條 皇族ニ對シ不敬ノ所爲アル者ハ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處シ十圓以上百圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第百二十條 此章ニ記載シタル罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第二章 國事ニ關スル罪

第一節 内亂ニ關スル罪

第百二十一條 政府ヲ顛覆シ又ハ邦土ヲ僭竊シ其他朝憲ヲ紊亂スルコトヲ目的ト爲シ内亂ヲ起シタル者ハ左ノ區別ニ從テ處斷ス

一 首魁及ヒ教唆者ハ死刑ニ處ス

二 群衆ノ指揮ヲ爲シ其他樞要ノ職務ヲ爲シタル者ハ無期徒刑ニ處シ其情輕キ者ハ有期流刑ニ處ス

三 兵器金穀ヲ資給シ又ハ諸般ノ職務ヲ爲シタル者ハ重禁錮ニ處シ其情輕キ者ハ輕禁錮ニ處ス

四 教唆ニ乘シテ附和隨行シ又ハ指揮ヲ受ケテ雜役ニ供シタル者ハ二年以上五年以下ノ輕禁錮ニ處ス

第百二十二條 内亂ヲ起スノ目的ヲ以テ兵器彈藥船舶金穀其他軍備ノ物品ヲ劫掠シタル者ハ己ニ内亂ヲ起シタル者ノ刑ニ同シ

第百二十三條 政府ヲ變亂スルノ目的ヲ以テ人ヲ謀殺シタル者ハ兵ヲ擧グルニ至ラスト雖モ内亂ト同ク論シ其教唆者及ヒ下手者ヲ死刑ニ處ス

第百二十四條 前三條ノ罪ハ未遂犯罪ノ時ニ於テ乃チ本刑ヲ科ス

第百二十五條 兵隊ヲ招募シ又ハ兵器金穀ヲ準備シ其他内亂ノ豫備ヲ爲シタル者ハ第百二十一條ノ例ニ照シ各一等ヲ減ス

内亂ノ陰謀ヲ爲シ未タ豫備ニ至ラサル者ハ各二等ヲ減ス

第百二十六條 内亂ノ豫備又ハ陰謀ヲ爲スト雖モ未タ其事ヲ行ハサル前ニ於テ官ニ自首シタル者ハ本刑ヲ免シ六月以上三年以下ノ監視ニ付ス

第百二十七條 内亂ノ情ヲ知テ犯人ニ集會所ヲ給與シタル者ハ二年以上五年以下ノ輕禁錮ニ處ス

第百二十八條 内亂ニ乘シテ人ノ身體財産ニ對シ内亂ノ目的ニ關セサル重罪輕罪ヲ犯シタル者ハ通常ノ刑ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第二節 外患ニ關スル罪

第二百二十九條 外國ニ與シテ本國ニ抗敵シ又ハ外國ト交戰中同盟國ニ抗敵シ其他本國ニ背叛シテ敵兵ニ附屬シタル者ハ死刑ニ處ス

第二百三十條 交戰中敵兵ヲ誘導シテ本國管内ニ入ラシメ若クハ本國及ヒ同盟國ノ都府城塞又ハ兵器彈藥船艦其他軍事ニ關スル土地家屋物件ヲ敵國ニ交付シタル者ハ死刑ニ處ス

第二百三十一條 本國及ヒ同盟國ノ軍情機密ヲ敵國ニ漏泄シ若クハ兵隊屯集ノ要地又ハ道路ノ險夷ヲ敵國ニ通知シタル者ハ無期流刑ニ處ス

敵國ノ間諜ヲ誘導シテ本國管内ニ入ラシメ若クハ之ヲ藏匿シタル者亦同シ

第二百三十二條 陸海軍ヨリ委任ヲ受ケ物品ヲ供給シ及ヒ工作ヲ爲ス者交戰ノ際敵國ニ謀シ又ハ其賂遺ヲ收受シテ命令ニ違背シ軍備ノ缺乏ヲ致シタル時ハ有期流刑ニ處ス

第二百三十三條 外國ニ對シ私ニ戰端ヲ開キタル者ハ有期流刑ニ處ス其豫備ニ止ル者ハ一等又ハ二等ヲ減ス

第二百三十四條 外國交戰ノ際本國ニ於テ局外中立ヲ布告シタル時其布告ニ違背シタル者ハ六月以上三年以下ノ輕禁錮ニ處シ十圓以上百圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百三十五條 此章ニ記載シタル罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第三章 靜謐ヲ害スル罪

第一節 兇徒聚衆ノ罪

第二百三十六條 兇徒多衆ヲ嘯聚シテ暴動ヲ謀リ官吏ノ説諭ヲ受クルト雖モ仍ホ解散セサル者首魁及ヒ教唆者ハ三月以上三年以下ノ重禁錮ニ處ス附和隨行シタル者ハ

二圓以上五圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百三十七條 兇徒多衆ヲ嘯聚シテ官廳ニ喧鬧シ官吏ニ強逼シ又ハ村市ヲ騷擾シ其他暴動ヲ爲シタル者首魁及ヒ教唆者ハ重懲役ニ處ス其嘯聚ニ應シ煽動シテ勢ヲ助ケタル者ハ輕懲役ニ處シ其情輕キ者ハ一等ヲ減ス附和隨行シタル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百三十八條 暴動ノ際人ヲ殺死シ若クハ家屋船舶倉庫等ヲ燒燬シタル時ハ現ニ手ヲ下シ及ヒ火ヲ放ツ者ヲ死刑ニ處ス

首魁及ヒ教唆者情ヲ知テ制セサル者亦同シ

第二節 官吏ノ職務ヲ行フヲ妨害スル罪

第二百三十九條 官吏其職務ヲ以テ法律規則ヲ執行シ又ハ行政司法官署ノ命令ヲ執行スルニ當リ暴行脅迫ヲ以テ其官吏ニ抗拒シタル者ハ四月以上四年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

暴行脅迫ヲ以テ其官吏ノ爲ス可カラサル事件ヲ行ハシメタル者亦同シ

第二百四十條 前條ノ罪ヲ犯シ因テ官吏ヲ毆傷シタル者ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ

一等ヲ加ヘ重キニ從テ處斷ス

第二百四十一條 官吏ノ職務ニ對シ其目前ニ於テ形容若クハ言語ヲ以テ侮辱シタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

其目前ニ非スト雖モ刊行ノ文書圖畫又ハ公然ノ演說ヲ以テ侮辱シタル者亦同シ

第三節 囚徒逃走ノ罪及ヒ罪人ヲ藏匿スル罪

第二百四十二條 已決ノ囚徒逃走シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處ス若シ獄舎獄具ヲ毀壞シ又ハ暴行脅迫ヲ爲シテ逃走シタル者ハ三月以上三年以下ノ重禁錮ニ處ス

第四百三十三條 已決ノ囚徒逃走ノ罪ヲ犯スト雖モ再犯ヲ以テ論セス其刑期限内再ヒ逃走シタル者ハ再犯ヲ以テ論ス

第四百三十四條 未決ノ囚徒入監中逃走シタル者ハ第四百三十二條ノ例ニ同シ但原犯ノ罪ヲ判決スル時ニ於テ數罪俱發ノ例ニ照シテ處斷ス

第四百三十五條 囚徒三人以上通謀シテ逃走シタル時ハ第四百三十二條ノ例ニ照シ各一等ヲ加フ

第四百三十六條 囚徒ヲ逃走セシムル爲メ兇器其他ノ器具ヲ給與シ又ハ逃走ノ方法ヲ指示シタル者ハ三月以上三年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス囚徒ノ逃走ヲ致シタル時ハ一等ヲ加フ

第四百三十七條 囚徒ヲ却奪シ又ハ暴行脅迫ヲ以テ囚徒ノ逃走ヲ助ケタル者ハ一年以上五年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

若シ重罪ノ刑ニ處セラレタル囚徒ハ輕懲役ニ處ス

第四百三十八條 囚徒ヲ看守シ又ハ護送スル者囚徒ヲ逃走セシメタル時ハ亦前條ノ例ニ同シ

第四百三十九條 前數條ニ記載シタル輕罪ヲ犯サントシテ未タ遂ケサル者ハ未遂犯罪ノ例ニ照シテ處斷ス

第四百四十條 看守又ハ護送者其懈怠ニ因リ囚徒ノ逃走ヲ覺ラサル時ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

若シ重罪ノ刑ニ處セラレタル囚徒ニ係ル時ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處ス

第四百四十一條 犯罪人又ハ逃走ノ囚徒及ヒ監視ニ付セラレタル者ナルコトヲ知テ之ヲ藏匿シ若クハ隱避セシメタル者ハ十一日以上一年以上以下ノ輕禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

若シ重罪ノ刑ニ處セラレタル囚徒ニ係ル時ハ一等ヲ加フ

第四百四十二條 他人ノ罪ヲ免カレシメントシ圖リ其罪證ト爲ル可キ物件ヲ隱蔽シタル者ハ十一日以上六月以下ノ輕禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第四百四十三條 前二條ノ罪ヲ犯シタル者犯人ノ親屬ニ係ル時ハ其罪ヲ論セス

第四百四十四條 公權ヲ剝奪セラレ又ハ公權ヲ停止セラレタル者私ニ其權ヲ行ヒタル時ハ一年以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第四百四十五條 監視ニ付セラレタル者其規則ニ違背シタル時ハ十五日以上六月以下ノ重禁錮ニ處ス

第四百四十六條 前二條ノ罪ハ其刑期限内再ヒ犯シタル時ニ非サレハ再犯ヲ以テ論スルコトヲ得ス

第五節 私ニ軍用ノ銃砲彈藥ヲ製造シ及ヒ所有スル罪

第四百四十七條 官命ヲ受ケス又ハ官許ヲ得スシテ陸海軍ノ用ニ供スル銃砲彈藥其他破裂質ノ物品ヲ製造シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ二十圓以上二百圓以下ノ罰金ヲ附加ス其之ヲ輸入シタル者亦同シ

前項ノ物品ヲ私ニ販賣シタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ十圓以上百圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第四百四十八條 前條ノ罪ヲ犯スト雖モ職工又ハ雇人ニシテ止タ正犯ノ使令ニ供シタル者ハ各本刑ニ照シ二等ヲ減ス

第四百四十九條 前二條ノ罪ヲ犯サントシテ未タ遂ケサル者ハ未遂犯罪ノ例ニ照シテ處斷ス

第六十條 第五百七十七條ニ記載シタル物品ヲ私ニ所有シタル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

第六十一條 第五百七十七條ニ記載シタル物品ノ製造ニ供シタル器械ニシテ單ニ其用ニ供ス可キ者ハ何人ノ所有ヲ問ハス之ヲ沒收ス

第六節 往來通信ヲ妨害スル處

第六十二條 道路橋梁河溝港埠ヲ損壞シテ往來ヲ妨害シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第六十三條 偽計又ハ威力ヲ以テ郵便ヲ妨害シ若クハ之ヲ阻止シタル者ハ亦前條ニ同シ

第六十四條 電信ノ器械柱木ヲ損壞シ又ハ條線ヲ切斷シテ電氣ヲ不通ニ致シタル者ハ三月以上三年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

若シ器械柱木條線ヲ損壞シテ電信ノ妨害ヲ爲スト雖モ不通ニ至ラサル時ハ一等ヲ減ス

第六十五條 海軍ノ往來ヲ妨害スル爲メ鐵道及ヒ其標識ヲ損壞シ其他危險ナル障礙ヲ爲シタル者ハ重懲役ニ處ス

第六十六條 船舶ノ往來ヲ妨害スル爲メ燈臺浮標其他航海ノ安寧ヲ保護スル標識ヲ損壞シ又ハ詐僞ノ標識ヲ點示シタル者ハ亦前條ニ同シ

第六十七條 前數條ニ記載シタル罪其事務ニ關スル官吏及ヒ雇人職工自ラ犯シタル時ハ各本刑ニ照シ一等ヲ加フ

第六十八條 第六十二條ノ罪ヲ犯シ因テ人ヲ殺傷シタル者ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第六十九條 第六十五條第六十六條ノ罪ヲ犯シ因テ海軍ヲ顛覆シ又ハ船舶ヲ覆没シタル時ハ無期徒刑ニ處シ人ヲ死ニ致シタル時ハ死刑ニ處ス

第七十條 此節ニ記載シタル輕罪ヲ犯サントシテ未タ遂ケサル者ハ未遂犯罪ノ例ニ照シテ處斷ス

第七節 人ノ住所ヲ侵ス罪

第七十一條 晝間故ナク人ノ住居シタル邸宅又ハ人ノ看守シタル建造物ニ入りタル者ハ十一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處ス

若シ左ニ記載シタル所爲アル時ハ一等ヲ加フ
一 門戶牆壁ヲ踰越損壞シ又ハ鎖鑰ヲ開キテ入りタル時

二 兇器其他犯罪ノ用ニ供ス可キ物品ヲ攜帶シテ入りタル時
三 暴行ヲ爲シテ入りタル時

第七十二條 夜間故ナク人ノ住居シタル邸宅又ハ人ノ看守シタル建造物ニ入りタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處ス

若シ前條ニ記載シタル加重ス可キ所爲アル時ハ一等ヲ加フ

第七十三條 故ナク皇居禁苑離宮行在所及ヒ皇陵内ニ入りタル者ハ前二條ノ例ニ照シ各一等ヲ加フ

第八節 官ノ封印ヲ破棄スル罪

第七十四條 官署ノ處分ニ因リ特別ニ家屋倉庫其他ノ物件ニ施シタル封印ヲ破棄シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處ス

若シ看守者自ラ犯シタル時ハ一等ヲ加フ

第一百七十五條 官ノ封印ヲ破棄シテ其物件ヲ盜取シ又ハ毀壞シタル者ハ盜罪及ヒ毀壞ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第一百七十六條 看守者其懈怠ニ因リ封印ヲ破棄シ又ハ其物件ヲ盜取毀壞スル犯人アルコトヲ覺ラサル時ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

第九節 公務ヲ行フヲ拒ム罪

第一百七十七條 陸海軍ノ將校タル者出兵ヲ要求スル權アル官署ヨリ其要求ヲ受ケ故ナクシテ之ヲ肯セサル時ハ二月以上二年以下ノ輕禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第一百七十八條 陸海軍ノ徵兵ニ編入セラル可キ者身體ヲ毀傷シテ疾病ヲ作爲シ其他詐僞ノ所爲ヲ以テ免役ヲ圖リタル時ハ一年以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

若シ他人ニ囑託シ其氏名ヲ詐稱シ代テ徵募ニ應セシメタル者亦同シ其囑託ヲ受ケテ徵募ニ應シタル者ハ第二百三十一條ノ例ニ照シテ處斷ス

第一百七十九條 醫師化學家其他職業ニ因リ官署ヨリ解剖分析又ハ鑑定ヲ命セラレタル者故ナクシテ之ヲ肯セサル時ハ四圓以上四十圓以下ノ罰金ニ處ス

第一百八十條 裁判所ヨリ證人トシテ證據ヲ陳述スルコトヲ命セラレタル者故ナクシテ之ヲ肯セサル時ハ亦前條ニ同シ

第一百八十一條 傳染病流行ノ際又ハ傳染病ノ疑アル船舶入港スルニ當リ醫師其病患ヲ検査シ又ハ消滅ノ方法ヲ陳述スルコトヲ命セラレタル者故ナクシテ之ヲ肯セサル時ハ五圓以上五十圓以下ノ罰金ニ處ス
獸類傳染病流行ノ際獸醫此條ノ罪ヲ犯シタル時ハ一等ヲ減ス

第四章 信用ヲ害スル罪

第一節 貨幣ヲ偽造スル罪

第一百八十二條 内國通用ノ金銀貨及ヒ紙幣ヲ偽造シテ行使シタル者ハ無期徒刑ニ處ス若シ變造シテ行使シタル者ハ輕懲役ニ處ス

第一百八十三條 内國ニ於テ通用スル外國ノ金銀貨ヲ偽造シテ行使シタル者ハ有期徒刑ニ處ス

若シ變造シテ行使シタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁錮ニ處ス

第一百八十四條 官許ヲ得テ發行スル銀行ノ紙幣ヲ偽造シ若クハ變造シテ行使シタル者ハ内外國ノ區別ニ從ヒ前二條ノ例ニ照シテ處斷ス

第一百八十五條 内國通用ノ銅貨ヲ偽造シテ行使シタル者ハ輕懲役ニ處ス若シ變造シテ行使シタル者ハ一年以上三年以下ノ重禁錮ニ處ス

第一百八十六條 前數條ニ記載シタル貨幣ノ偽造變造已ニ成テ未タ行使セサル者ハ各本刑ニ照シ一等ヲ減シ其未タ成ラサル者ハ二等ヲ減ス

若シ偽造ノ器械ヲ豫備シテ未タ著手セサル者ハ各三等ヲ減ス

第一百八十七條 貨幣ヲ偽造變造スルノ情ヲ知テ雇テ受ケタル職工ハ前數條ニ記載シタル犯人ノ受ケ可キ刑ニ照シ各一等ヲ減ス

若シ職工ノ補助ヲ爲シテ雜役ニ供シタル者ハ職工ノ刑ニ照シ一等又ハ二等ヲ減ス

第一百八十八條 貨幣ヲ偽造變造スルノ情ヲ知テ房屋ヲ給與シタル者ハ偽造變造ノ各本刑ニ照シ二等ヲ減ス

第一百八十九條 偽造變造ノ貨幣ヲ内國ニ輸入シタル者ハ偽造變造ノ刑ニ同シ

第一百九十條 偽造變造ノ情ヲ知テ其貨幣ヲ取受シ之ヲ行使シタル者ハ偽造變造ノ刑ニ同シ

テ行使シタル者ノ刑ニ照シ各二等ヲ減ス
其未タ行使セサル者ハ各三等ヲ減ス

第九十一條 前數條ニ記載シタル罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第九十二條 貨幣ヲ偽造變造シ及ヒ輸入取受シタル者未タ行使セサル前ニ於テ官ニ自首シタル時ハ本刑ヲ免シ六月以上三年以下ノ監視ニ付ス

若シ職工雜役及ヒ房屋ヲ給與シタル者未タ行使セサル前ニ於テ自首シタル時ハ本刑ヲ免ス

第九十三條 貨幣ヲ取受スルノ後ニ於テ偽造又ハ變造ナルコトヲ知り之ヲ行使シタル者ハ其價額ニ倍ノ罰金ニ處ス但其罰金ハ二圓以下ニ降スコトヲ得ス

第二節 官印ヲ偽造スル罪

第九十四條 御璽國璽ヲ偽造シ又ハ其偽璽ヲ使用シタル者ハ無期徒刑ニ處ス

第九十五條 各官署ノ印ヲ偽造シ又ハ其偽印ヲ使用シタル者ハ重懲役ニ處ス

第九十六條 產物商品等ニ押用スル官ノ記號印章ヲ偽造シ又ハ其偽印ヲ使用シタル者ハ輕懲役ニ處ス

書籍什物等ニ押用スル官ノ記號印章ヲ偽造シ又ハ其偽印ヲ使用シタル者ハ一年以上三年以下ノ重禁錮ニ處ス

第九十七條 御璽國璽官印記號印章ノ影蹟ヲ盜用シタル者ハ前數條ニ記載シタル偽造ノ刑ニ照シ各一等ヲ減ス

若シ監守者自ラ犯シタル時ハ偽造ノ刑ニ同シ

第九十八條 官ヨリ發行スル各種ノ印紙界紙及ヒ郵便切手ヲ偽造變造シ又ハ其情

ヲ知テ之ヲ使用シタル者ハ一年以上五年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第九十九條 已ニ貼用シタル各種ノ印紙及ヒ郵便切手ヲ再ヒ貼用シタル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

第一百條 此節ニ記載シタル輕罪ヲ犯サントシテ未タ遂ケサル者ハ未遂犯罪ノ例ニ照シテ處斷ス

第一百一條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第三節 官ノ文書ヲ偽造スル罪

第一百二條 詔書ヲ偽造シ又ハ増減變換シタル者ハ無期徒刑ニ處ス

其詔書ヲ毀棄シタル者亦同シ

第一百三條 官ノ文書ヲ偽造シ又ハ増減變換シテ行使シタル者ハ輕懲役ニ處ス

其官ノ文書ヲ毀棄シタル者亦同シ

第一百四條 公債證書地券其他官吏ノ公證シタル文書ヲ偽造シ又ハ増減變換シテ行使シタル者ハ輕懲役ニ處ス

若シ無記名ノ公債證書ニ係ル時ハ一等ヲ加フ

第一百五條 官吏其管掌ニ係ル文書ヲ偽造シ又ハ増減變換シテ行使シタル者ハ前二條ノ例ニ照シ各一等ヲ加フ

其文書ヲ毀棄シタル者亦同シ

第一百六條 官ノ文書ヲ偽造スルニ因テ官印ヲ偽造シ又ハ盜用シタル者ハ偽造官印ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第二百七條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シ減輕ニ因テ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第四節 私印私書ヲ偽造スル罪

第二百八條 他人ノ私印ヲ偽造シテ使用シタル者ハ六月以上五年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

若シ他人ノ印影ヲ盗用シタル者ハ一等ヲ減ス

第二百九條 爲替手形其他裏書ヲ以テ賣買ス可キ證書若クハ金額ト交換ス可キ約定手形ヲ偽造シ又ハ増減變換シテ行使シタル者ハ輕懲役ニ處ス

其手形證書ニ詐僞ノ裏書ヲ爲シテ行使シタル者亦同シ

第二百十條 賣買貸借贈遺交換其他權利義務ニ關スル證書ヲ偽造シ又ハ増減變換シテ行使シタル者ハ四月以上四年以下ノ重禁錮ニ處シ四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

其餘ノ私書ヲ偽造シ又ハ増減變換シテ行使シタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百十一條 此節ニ記載シタル輕罪ヲ犯サントシテ未タ遂ケサル者ハ未遂犯罪ノ例ニ照シテ處斷ス

第二百十二條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第五節 免狀鑑札及ヒ病疾證書ヲ偽造スル罪

第二百十三條 官ノ免狀又ハ鑑札ヲ偽造シテ行使シタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス但官印ヲ偽造シ又ハ盗用シタル時

ハ偽造官印ノ各本條ニ照シテ處斷ス

第二百十四條 屬籍身分氏名ヲ詐稱シ其他詐僞ノ所爲ヲ以テ免狀鑑札ヲ受ケタル者ハ十五日以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

官吏情ヲ知テ其免狀鑑札ヲ下付シタル者ハ一等ヲ加フ

第二百十五條 公務ヲ免カル可キ爲メ醫師ノ氏名ヲ用ヒ疾病ノ證書ヲ偽造シテ行使シタル者ハ自己ノ爲メニシ他人ノ爲メニスルヲ分タス一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

醫師囑託ヲ受ケテ其詐僞ノ證書ヲ造リタル者ハ一等ヲ加フ

第二百十六條 陸海軍ノ徵兵ヲ免カル可キ爲メ疾病ノ證書ヲ偽造シテ行使シタル者及ヒ囑託ヲ受ケテ其詐僞ノ證書ヲ造リタル醫師ハ前條ノ例ニ照シテ各一等ヲ加フ

第二百十七條 免狀鑑札及ヒ疾病ノ證書ヲ増減變換シテ行使シタル者ハ亦偽造ノ刑ニ同シ

第六節 偽證ノ罪

第二百十八條 刑事ニ關スル證人トシテ裁判所ニ呼出サレタル者被告人ヲ曲庇スル爲メ事實ヲ掩蔽シテ偽證ヲ爲シタル時ハ左ノ例ニ照シテ處斷ス

一 重罪ヲ曲庇スル爲メ偽證シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

二 輕罪ヲ曲庇スル爲メ偽證シタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓處下ノ罰金ヲ附加ス

三 違警罪ヲ曲庇スル爲メ偽證シタル者ハ違警罪ノ本條ニ依テ處斷ス

第二百十九條 偽證ノ爲メ被告人正當ノ刑ヲ免カレタル時ハ偽證者ノ刑前條ノ例ニ

照シ各一等ヲ加フ

第二百二十條 被告人ヲ陷害スル爲メ偽證ヲ爲シタル者ハ左ノ例ニ照シテ處斷ス
一 重罪ニ陷ラシムル爲メ偽證シタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁錮ニ處シ十圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス
二 輕罪ニ陷ラシムル爲メ偽證シタル者ハ六月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス
三 違警罪ニ陷ラシムル爲メ偽證シタル者ハ一月以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百二十一條 偽證ノ爲メ被告人刑ニ處セラレタル後ニ於テ偽證ノ罪發覺シタル時ハ偽證者ヲ其刑ニ反坐ス若シ反坐ノ刑前條ニ記載シタル偽證ノ刑ヨリ輕キ時ハ前條ノ例ニ照シテ處斷ス

其刑期限内ニ於テ偽證ノ罪發覺シタル時ハ現ニ經過シタル日數ニ照シテ反坐ノ刑期ヲ減スルコトヲ得但減シテ前條偽證ノ刑ヨリ降スコトヲ得ス

第二百二十二條 偽證ノ爲メ被告人死刑ニ處セラレタル時ハ反坐ノ刑一等ヲ減ス其未タ刑ヲ執行セサル前ニ於テ發覺シタル時ハ二等ヲ減ス

若シ被告人ヲ死ニ陷ルルノ目的ヲ以テ偽證ヲ爲シタル時ハ死刑ニ反坐ス其未タ刑ヲ執行セサル前ニ於テ發覺シタル時ハ一等ヲ減ス

第二百二十三條 民事商事又ハ行政裁判ニ關シテ偽證ヲ爲シタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百二十四條 鑑定又ハ通事ノ爲メ裁判所ニ呼出サレタル者詐偽ノ陳述ヲ爲シタル時ハ前數條ニ記載シタル偽證ノ例ニ照シテ處斷ス

第二百二十五條 賄賂其他ノ方法ヲ以テ人ニ囑託シテ偽證又ハ詐偽ノ鑑定通事ヲ爲サシメタル者ハ亦偽證ノ例ニ同シ

第二百二十六條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シタル者其事件ノ裁判宣告ニ至ラサル前ニ於テ自首シタル時ハ本刑ヲ免ス

第七節 度量衡ヲ偽造スル罪

第二百二十七條 度量衡ヲ偽造シ又ハ變造シテ販賣シタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁錮ニ處シ十圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス但官ノ記號印章ヲ偽造シ又ハ盜用シタル時ハ偽造官印ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第二百二十八條 偽證變造ノ情ヲ知テ其度量衡ヲ販賣シタル者ハ前條ノ刑ニ一等ヲ減ス

第二百二十九條 商賈農工定規ヲ増減シタル度量衡ヲ所有シタル者ハ一月以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

若シ其度量衡ヲ使用シテ利ヲ得タル者ハ詐欺取財ヲ以テ論ス

第二百三十條 人ノ囑託ヲ受ケテ度量衡ヲ偽造シ又ハ變造シタル者ハ其囑託シタル犯人ノ刑ニ照シ各一等ヲ減ス

第八節 身分ヲ詐稱スル罪

第二百三十一條 官署ニ對シ文書又ハ言語ヲ以テ其屬籍身分氏名年齢職業ヲ詐稱シタル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス
第二百三十二條 官職位階ヲ詐稱シ又ハ官ノ服飾徽章若クハ内外國ノ勳章ヲ借用シタル者ハ十五日以上二月以下ノ輕禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス
第九節 公選ノ投票ヲ偽造スル罪

第二百三十三條 公選ノ投票ヲ偽造シ又ハ其數ヲ増減シタル者ハ一月以上一年以下ノ輕禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百三十四條 賄賂ヲ以テ投票ヲ爲サシメ又ハ賄賂ヲ受ケテ投票ヲ爲シタル者ハ二月以上二年以下ノ輕禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百三十五條 投票ヲ檢査シ及ヒ其數ヲ計算スル者其投票ヲ偽造シ又ハ増減シタル者ハ六月以上三年以下ノ輕禁錮ニ處シ四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百三十六條 調書ヲ造リ投票ノ結局ヲ報告スル者其數ヲ増減シ其他詐僞ノ所爲アル時ハ一年以上五年以下ノ輕禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第五章 健康ヲ害スル罪

第一節 阿片烟ニ關スル罪

第二百三十七條 阿片烟ヲ輸入シ及ヒ製造シ又ハ之ヲ販賣シタル者ハ有期徒刑ニ處ス

第二百三十八條 阿片烟ヲ吸食スルノ器具ヲ輸入シ及ヒ製造シ又ハ之ヲ販賣シタル者ハ輕懲役ニ處ス

第二百三十九條 税關官吏情ヲ知テ阿片烟及ヒ其器具ヲ輸入セシメタル者ハ前二條ノ刑ニ照シ各一等ヲ加フ

第二百四十條 阿片烟ヲ吸食スル爲メ房屋ヲ給與シテ利ヲ圖ル者ハ輕懲役ニ處ス人ヲ引誘シテ阿片烟ヲ吸食セシメタル者亦同シ

第二百四十一條 阿片烟ヲ吸食シタル者ハ一年以上三年以下ノ重禁錮ニ處ス

第二百四十二條 阿片烟及ヒ吸食ノ器具ヲ所有シ又ハ受寄シタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處ス

第二節 飲料ノ淨水ヲ汚穢スル罪

第二百四十三條 人ノ飲料ニ供スル淨水ヲ汚穢シ因テ之ヲ用フルコト能ハサルニ至ラシメタル者ハ十一月以上一月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上五圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百四十四條 人ノ健康ヲ害ス可キ物品ヲ用ヒテ水質ヲ變シ又ハ腐敗セシメタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百四十五條 前條ノ罪ヲ犯シ因テ人ヲ疾病又ハ死ニ致シタル者ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第三節 傳染病豫防規則ニ關スル罪

第二百四十六條 傳染病豫防ノ爲メ設ケタル規則ニ違背シテ入港ノ船舶ヨリ上陸シ又ハ物品ヲ陸地ニ運搬シタル者ハ一月以上一年以下ノ輕禁錮ニ處シ又ハ二十四圓以上二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百四十七條 船長自ラ前條ノ罪ヲ犯シ又ハ人ノ犯スコトヲ知テ制セサル者ハ前條ノ刑ニ一等ヲ加フ

第二百四十八條 傳染病流行ノ際豫防規則ニ違背シテ流行地方ヨリ他處ニ出テタル者ハ十五日以上六月以下ノ輕禁錮ニ處シ又ハ十圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百四十九條 獸類ノ傳染病流行ノ際豫防規則ニ違背シテ獸類ヲ他處ニ出シタル者ハ十一月以上二月以下ノ輕禁錮ニ處シ又ハ五圓以上五十圓以下ノ罰金ニ處ス

第四節 危害品及ヒ健康ヲ害ス可キ物品製造ノ規則ニ關スル罪

第二百五十條 官許ヲ得スシテ危害ヲ生ス可キ物品ノ製造所ヲ創設シタル者ハ二十圓以上二百圓以下ノ罰金ニ處ス

若シ健康ヲ害ス可キ物品ノ製造所ヲ創設シタル者ハ十圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百五十一條 官許ヲ得テ前條ニ記載シタル製造所ヲ創設スト雖モ危害ヲ豫防シ健康ヲ保護スル規則ニ違背シタル者ハ前條ノ例ニ照シ各一等ヲ減ス

第二百五十二條 前二條ノ罪ヲ犯シ因テ人ヲ疾病死傷ニ致シタル時ハ過失殺傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第五節 健康ヲ害ス可キ飲食物及ヒ藥劑ヲ販賣スル罪

第二百五十三條 人ノ健康ヲ害ス可キ物品ヲ飲食物ニ混和シテ販賣シタル者ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百五十四條 規則ニ違背シテ毒藥劇藥ヲ販賣シタル者ハ十圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百五十五條 前二條ノ罪ヲ犯シ因テ人ヲ疾病又ハ死ニ致シタル者ハ過失殺傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第六節 私ニ醫業ヲ爲ス罪

第二百五十六條 官許ヲ得スシテ醫業ヲ爲シタル者ハ十圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百五十七條 前條ノ犯人治療ノ方法ヲ誤リ因テ人ヲ死傷ニ致シタル時ハ過失殺傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第六章 風俗ヲ害スル罪

第二百五十八條 公然猥褻ノ所行ヲ爲シタル者ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處ス
第二百五十九條 風俗ヲ害スル冊子圖書其他猥褻ノ物品ヲ公然陳列シ又ハ販賣シタル者ハ四圓以上四十圓以下ノ罰金ニ處ス

ル者ハ四圓以上四十圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百六十條 賭場ヲ開張シテ利ヲ圖リ又ハ博徒ヲ招結シタル者ハ三月以上一年以上ノ重禁錮ニ處シ十圓以上百圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百六十一條 財物ヲ賭シテ現ニ博奕ヲ爲シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス其情ヲ知テ房屋ヲ給與シタル者亦同シ但飲食物ヲ賭スル者ハ此限ニ在ラス

第二百六十二條 財物ヲ醜集シ富籤ヲ以テ利益ヲ僥倖スルノ業ヲ興行シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百六十三條 神祠佛堂墓所其他禮拜所ニ對シ公然不敬ノ所爲アル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

若シ説教又ハ禮拜ヲ妨害シタル者ハ四圓以上四十圓以下ノ罰金ニ處ス

第七章 死屍ヲ毀棄シ及ヒ墳墓ヲ發掘スル罪

第二百六十四條 埋葬ス可キ死屍ヲ毀棄シタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ二十圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百六十五條 墳墓ヲ發掘シテ棺槨又ハ死屍ヲ見ハシタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

因テ死屍ヲ毀棄シタル者ハ三月以上三年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百六十六條 此章ニ記載シタル罪ヲ犯サントシテ未ダ遂ケサル者ハ未遂犯罪ノ例ニ照シテ處斷ス

第八章 商業及ヒ農工ノ業ヲ妨害スル罪

第二百六十七條 偽計又ハ威力ヲ以テ穀類其他衆人ノ需用ニ缺ク可カラサル食用物ノ賣買ヲ妨害シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

前項ニ記載シタル以外ノ物品ノ賣買ヲ妨害シタル者ハ一等ヲ減ス

第二百六十八條 偽計又ハ威力ヲ以テ糶賣又ハ入札ヲ妨害シタル者ハ十五日以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百六十九條 偽計又ハ威力ヲ以テ農工ノ業ヲ妨害シタル者ハ亦前條ニ同シ

第二百七十條 農工ノ雇人其雇賃ヲ増サシメ又ハ農工業ノ景況ヲ變セシムル爲メ雇主及ヒ他ノ雇人ニ對シ偽計威力ヲ以テ妨害ヲ爲シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百七十一條 雇主其雇賃ヲ減シ又ハ農工業ノ景況ヲ變スル爲メ雇人及ヒ他ノ雇主ニ對シ偽計威力ヲ以テ妨害ヲ爲シタル者ハ亦前條ニ同シ

第二百七十二條 虛偽ノ風説ヲ流布シテ穀類其他衆人需用物品ノ價直ヲ昂低セシメタル者ハ十圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス

第九章 官吏瀆職ノ罪

第一節 官吏公益ヲ害スル罪

第二百七十三條 官吏其管掌ニ係ル法律規則ヲ公布施行セス又ハ他ノ官吏ノ公布施行ヲ妨害シタル者ハ二月以上六月以下ノ輕禁錮ニ處シ十圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百七十四條 兵隊ヲ要求シ及ヒ之ヲ使用スル權アル官吏地方ノ騷擾其他兵權ヲ

以テ鎖撫ス可キ時ニ當リ其處分ヲ爲ササル者ハ三月以上三年以下ノ輕禁錮ニ處シ二十圓以上百圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百七十五條 官吏規則ニ違背シテ商業ヲ爲シタル者ハ二十圓以上五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二節 官吏人民ニ對スル罪

第二百七十六條 官吏擅ニ威權ヲ用ヒ人ヲシテ其權利ナキ事ヲ行ハシメ又ハ其爲ス可キ權利ヲ妨害シタル者ハ十一月以上二月以下ノ輕禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百七十七條 人ノ身體財產ヲ妨害スルノ犯人アルニ當リ豫審判事檢察官吏其報告ヲ受ケテ速ニ保護ノ處分ヲ爲ササル者ハ十五日以上三月以下ノ輕禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百七十八條 逮捕官吏法律ニ定メタル程式規則ヲ遵守セスシテ人ヲ逮捕シ又ハ不正ニ人ヲ監禁シタル者ハ十五日以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス但監禁日數十日ヲ過グル毎ニ一等ヲ加フ

第二百七十九條 司獄官吏程式規則ヲ遵守セスシテ囚人ヲ監禁シ若クハ囚人ヲ出獄セシム可キノ時ニ至リ之ヲ放免セサル者ハ亦前條ノ例ニ同シ

第二百八十條 前二條ニ記載シタル官吏又ハ護送者囚人ニ對シ飲食衣服ヲ屏去シ其他苛刻ノ所爲ヲ施シタル者ハ三月以上三年以下ノ重禁錮ニ處シ四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

囚人囚人ヲ死傷ニ致シタル時ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ一等ヲ加ヘ重キニ從テ處斷ス

第二百八十一條 水火震災ノ際官吏囚人ノ監禁ヲ解クコトヲ怠リ因テ死傷ニ致シタル者ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ一等ヲ加フ

第二百八十二條 裁判官檢察事及ヒ警察官吏被告人ニ對シ罪狀ヲ隠匿セシムル爲メ暴行ヲ加ヘ又ハ陵虐ノ所爲アル者ハ四月以上四年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

因テ被告人ヲ死傷ニ致シタル時ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ一等ヲ加ヘ重キニ從テ處斷ス

第二百八十三條 裁判官檢察官故ナクシテ刑事ノ訴ヲ受理セス又ハ遷延シテ審理セサル者ハ十五日以上三月以下ノ輕禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス其民事ノ訴ニ係ル者亦同シ

第二百八十四條 官吏人ノ囑託ヲ受ケ賄賂ヲ收受シ又ハ之ヲ聽許シタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

因テ不正ノ處分ヲ爲シタル時ハ一等ヲ加フ

第二百八十五條 裁判官民事ノ裁判ニ關シテ賄賂ヲ收受シ又ハ之ヲ聽許シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

因テ不正ノ裁判ヲ爲シタル時ハ一等ヲ加フ

第二百八十六條 裁判官檢察官官吏刑事ノ裁判ニ關シテ賄賂ヲ收受シ又ハ之ヲ聽許シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

因テ被告人ヲ曲庇シタル者ハ三月以上三年以下ノ重禁錮ニ處シ十圓以上百圓以下ノ罰金ヲ附加ス

其被告人ヲ陷害シタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁錮ニ處シ二十圓以上二百圓以下ノ罰金ヲ附加ス若シ枉斷シタル所ノ刑此刑ヨリ重キ時ハ第二百二十一條第二十二條ノ例ニ照シテ反坐ス

第二百八十七條 裁判官檢察官官吏賄賂ヲ收受聽許セスト雖モ情ニ徇カヒ又ハ怨ヲ誅サミ被告人ヲ曲庇陷害シタル者ハ亦前條ノ例ニ同シ

第二百八十八條 前數條ニ記載シタル賄賂已ニ收受シタル者ハ之ヲ沒收シ費用シタル者ハ其價ヲ追徵ス

第三節 官吏財産ニ對スル罪

第二百八十九條 官吏自ラ監守スル所ノ金穀物件ヲ竊取シタル者ハ輕微役ニ處ス

因テ官ノ文書簿冊ヲ増減變換シ又ハ毀棄シタル時ハ第二百五條ノ例ニ照シテ處斷ス

第二百九十條 租稅其他諸般ノ入額ヲ徵收スル官吏正數外ノ金穀ヲ徵收シタル者ハ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百九十一條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第三編 身體財産ニ對スル重罪輕罪

第一章 身體ニ對スル罪

第一節 謀殺故殺ノ罪

第二百九十二條 豫メ謀テ人ヲ殺シタル者ハ謀殺ノ罪ト爲シ死刑ニ處ス

第二百九十三條 毒物ヲ施用シテ人ヲ殺シタル者ハ謀殺ヲ以テ論シ死刑ニ處ス

第二百九十四條 故意ヲ以テ人ヲ殺シタル者ハ故殺ノ罪ト爲シ無期徒刑ニ處ス

第二百九十五條 支解折割其他慘刻ノ所爲ヲ以テ人ヲ故殺シタル者ハ死刑ニ處ス
 第二百九十六條 重罪輕罪ヲ犯スニ便利ナル爲メ又ハ己ニ犯シテ其罪ヲ免カラル爲
 メ人ヲ故殺シタル者ハ死刑ニ處ス
 第二百九十七條 人ヲ殺スノ意ニ出テ詐稱誘導シテ危害ニ陷レ死ニ致シタル者ハ故
 殺ヲ以テ論シ其豫メ謀ル者ハ謀殺ヲ以テ論ス
 第二百九十八條 謀殺故殺ヲ行ヒ誤テ他人ヲ殺シタル者ハ仍ホ謀殺故殺ヲ以テ論ス
 第二節 毆打創傷ノ罪
 第二百九十九條 人ヲ毆打創傷シ因テ死ニ致シタル者ハ重懲役ニ處ス
 第三百條 人ヲ毆打創傷シ其兩目ヲ瞎シ兩耳ヲ聾シ又ハ兩肢ヲ折り及ヒ舌ヲ斷テ
 陰陽ヲ毀敗シ若クハ知覺精神ヲ喪失セシメ篤疾ニ致シタル者ハ輕懲役ニ處ス
 其一目ヲ瞎シ一耳ヲ聾シ又ハ一肢ヲ折り其他身體ヲ殘廢シ癱疾ニ致シタル者ハ二
 年以上五年以下ノ重禁錮ニ處ス
 第三百一條 人ヲ毆打創傷シ二十日以上ノ時間疾病ニ罹リ又ハ職業ヲ營ムコトヲ能
 ハサルニ至ラシメタル者ハ一年以上三年以下ノ重禁錮ニ處ス
 其疾病休業ノ時間二十日ニ至ラサル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處ス
 疾病休業ニ至ラスト雖モ身體ニ創傷ヲ成シタル者ハ十一日以上一月以下ノ重禁錮
 ニ處ス
 第三百二條 豫メ謀テ人ヲ毆打創傷シ休業癱篤疾又ハ死ニ致シタル者ハ前數條ニ記
 載シタル刑ニ照シ各一等ヲ加フ
 第三百三條 重罪輕罪ヲ犯スニ便利ナル爲メ又ハ己ニ犯シテ其罪ヲ免カラル爲メ人
 ヲ毆打創傷シタル者ハ亦前條ノ例ニ同シ

第三百四條 毆打ニ因リ誤テ他人ヲ創傷シタル者ハ仍ホ毆打創傷ノ本刑ヲ科ス
 第三百五條 二人以上共ニ人ヲ毆打創傷シタル者ハ現ニ手ヲ下シ傷ヲ成スノ輕重ニ
 從テ各自ニ其刑ヲ科ス若シ共毆シテ傷ヲ成スノ輕重ヲ知ルコト能ハサル時ハ其重
 傷ノ刑ニ照シ一等ヲ減ス但致唆者ハ減等ノ限ニ在ラス
 第三百六條 二人以上共ニ人ヲ毆打スルニ當リ自ラ人ヲ傷セスト雖モ幫助シテ傷ヲ
 成サシメタル者ハ現ニ傷ヲ成シタル者ノ刑ニ一等ヲ減ス
 第三百七條 健康ヲ害ス可キ物品ヲ施用シテ人ヲ疾苦セシメタル者ハ豫メ謀テ毆打
 創傷スルノ例ニ照シテ處斷ス
 第三百八條 人ヲ殺スノ意ニ非スト雖モ詐稱誘導シテ危害ニ陷レ因テ疾病死傷ニ致
 シタル者ハ毆打創傷ヲ以テ論ス
 第三節 殺傷ニ關スル宥恕及ヒ不諭罪
 第三百九條 自己ノ身體ニ暴行ヲ受クルニ因リ直チニ怒ヲ發シ暴行人ヲ殺傷シタル
 者ハ其罪ヲ宥恕ス但不正ノ所爲ニ因リ自ラ暴行ヲ招キタル者ハ此限ニ在ラス
 第三百十條 毆打シテ互ニ創傷シ其手ヲ下スノ先後ヲ知ルコト能ハサル者ハ各其
 罪ヲ宥恕スルコトヲ得
 第三百十一條 本夫其妻ノ姦通ヲ覺知シ姦所ニ於テ直チニ姦夫又ハ姦婦ヲ殺傷シタ
 ル者ハ其罪ヲ宥恕ス但本夫先ニ姦通ヲ縱容シタル者ハ此限ニ在ラス
 第三百十二條 晝間故ナク人ノ住居シタル邸宅ニ入り若クハ門戸牆壁ヲ踰越損壞セ
 ントスル者ヲ防止スル爲メ之ヲ殺傷シタル者ハ其罪ヲ宥恕ス
 第三百十三條 前數條ニ記載シタル宥恕ス可キ罪ハ各本刑ニ照シ二等又ハ三等ヲ減
 ス

第三百十四條 身體生命ヲ正當ニ防衛シ已ムコトヲ得サルニ出テ暴行人ヲ殺傷シタル者ハ自己ノ爲メニシ他人ノ爲メニスルヲ分タス其罪ヲ論セス但不正ノ所爲ニ因リ自ラ暴行ヲ招キタル者ハ此限ニ在ラス

第三百十五條 左ノ諸件ニ於テ已ムコトヲ得サルニ出テ人ヲ殺傷シタル者ハ其罪ヲ論セス
一 財産ニ對シ放火其他暴行ヲ爲ス者ヲ防止スルニ出タル時
二 盜犯ヲ防止シ又ハ盜賊ヲ取還スルニ出タル時
三 夜間故ナク人ノ住居シタル邸宅ニ入り若クハ門戶牆壁ヲ踰越損壞スル者ヲ防止スルニ出タル時

第三百十六條 身體財産ヲ防衛スルニ出ルト雖モ已ムコトヲ得サルニ非スシテ害ヲ暴行人ニ加ヘ又ハ危害已ニ去リタル後ニ於テ勢ニ乘シ仍ホ害ヲ暴行人ニ加ヘタル者ハ不論罪ノ限ニ在ラス但情狀ニ因リ第三百十三條ノ例ニ照シ其罪ヲ宥恕スルコトヲ得

第四節 過失殺傷ノ罪

第三百十七條 疎虞懈怠又ハ規則慣習ヲ遵守セス過失ニ因テ人ヲ死ニ致シタル者ハ二十圓以上二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三百十八條 過失ニ因テ人ヲ創傷シ癱瘓疾ニ致シタル者ハ十圓以上百圓以下ノ罰金ニ處ス

第三百十九條 過失ニ因テ人ヲ創傷シ疾病休業ニ至ラシメタル者ハ二十圓以上五十圓以下ノ罰金ニ處ス

第五節 自殺ニ關スル罪

第三百二十條 人ヲ教唆シテ自殺セシメ又ハ囑託ヲ受ケテ自殺人ノ爲メニ手ヲ下シタル者ハ六月以上三年以下ノ輕禁錮ニ處シ十圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス其他自殺ノ補助ヲ處シタル者ハ一等ヲ減ス

第三百二十一條 自己ノ利ヲ圖リ人ヲ教唆シテ自殺セシメタル者ハ重懲役ニ處ス

第六節 擅ニ人ヲ逮捕監禁スル罪
第三百二十二條 擅ニ人ヲ逮捕シ又ハ私家ニ監禁シタル者ハ十一日以上二月以下ノ重禁錮ニ處シ二十圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス但監禁日數十日ヲ過クル毎ニ一等ヲ加フ

第三百二十三條 擅ニ人ヲ監禁制縛シテ毆打拷責シ又ハ飲食衣服ヲ屏去シ其他苛刻ノ行爲ヲ施シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第三百二十四條 前條ノ罪ヲ犯シ因テ人ヲ疾病死傷ニ致シタル者ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第三百二十五條 擅ニ人ヲ監禁シ水火震災ノ際其監禁ヲ解クコトヲ怠リ因テ死傷ニ致シタル者ハ亦前條ノ例ニ同シ

第七節 脅迫ノ罪

第三百二十六條 人ヲ殺サント脅迫シ又ハ人ノ住居シタル家屋ニ放火セント脅迫シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二十圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス毆打創傷其他暴行ヲ加ヘント脅迫シ又ハ財産ニ放火シ及ヒ毀壞劫掠セント脅迫シタル者ハ十一日以上二月以下ノ重禁錮ニ處シ二十圓以上十圓以下ノ罰金ヲ附加ス
第三百二十七條 兇器ヲ持シテ前條ノ罪ヲ犯シタル者ハ各一等ヲ加フ

第二百二十八條 親屬ニ害ヲ加フ可キ事ヲ以テ脅迫シタル者ハ亦前二條ノ例ニ同シ
第二百二十九條 此節ニ記載シタル罪ハ脅迫ヲ受ケタル者又ハ其親屬ノ告訴ヲ待テ
其罪ヲ論ス

第八節 墮胎ノ罪

第二百三十條 懷胎ノ婦女藥物其他ノ方法ヲ以テ墮胎シタル者ハ一月以上六月以
下ノ重禁錮ニ處ス

第二百三十一條 藥物其他ノ方法ヲ以テ墮胎セシメタル者ハ亦前條ニ同シ因テ婦女
ヲ死ニ致シタル者ハ一年以上三年以下ノ重禁錮ニ處ス

第二百三十二條 醫師穩婆又ハ藥商前條ノ罪ヲ犯シタル者ハ各一等ヲ加フ

第二百三十三條 懷胎ノ婦女ヲ威逼シ又ハ誑騙シテ墮胎セシメタル者ハ一年以上四
年以下ノ重禁錮ニ處ス

第二百三十四條 懷胎ノ婦女ナルコトヲ知テ毆打其他暴行ヲ加ヘ因テ墮胎ニ至ラシ
メタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁錮ニ處ス其墮胎セシムルノ意ニ出テタル者ハ
輕懲役ニ處ス

第二百三十五條 前二條ノ罪ヲ犯シ因テ婦女ヲ癡篤疾又ハ死ニ致シタル者ハ毆打創
傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第九節 幼者又ハ老疾者ヲ遺棄スル罪

第二百三十六條 八歳ニ滿サル幼者ヲ遺棄シタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ
處ス自ラ生活スルコト能ハサル老疾者ヲ遺棄シタル者亦同シ

第二百三十七條 八歳ニ滿サル幼者又ハ老疾者ヲ寮闕無人ノ地ニ遺棄シタル者ハ四
月以上四年以下ノ重禁錮ニ處ス

第二百三十八條 給料ヲ得テ人ノ寄託ヲ受ケ保養ス可キ者前二條ノ罪ヲ犯シタル時
ハ各一等ヲ加フ

第二百三十九條 幼者老疾者ヲ遺棄シ因テ癡疾ニ致シタル者ハ輕懲役ニ處シ篤疾ニ
致シタル者ハ重懲役ニ處シ死ニ致シタル者ハ有期徒刑ニ處ス

第二百四十條 自己ノ所有地又ハ看守ス可キ地内ニ遺棄セラレタル幼者老疾者ア
ルコトヲ知テ之ヲ扶助セス又ハ官署ニ申告セサル者ハ十五日以上六月以下ノ重禁
錮ニ處ス

若シ疾病ニ罹リ昏倒スル者アルコトヲ知テ扶助セス又ハ申告セサル者亦同シ

第十節 幼者ヲ略取誘拐スル罪

第二百四十一條 十二歳ニ滿サル幼者ヲ略取シ又ハ誘拐シテ自ラ藏匿シ若クハ他人
ニ交付シタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁錮ニ處シ十圓以上百圓以下ノ罰金ヲ附
加ス

第二百四十二條 十二歳以上二十歳ニ滿サル幼者ヲ略取シテ自ラ藏匿シ若クハ他人
ニ交付シタル者ハ一年以上三年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ
附加ス其誘拐シテ自ラ藏匿シ若クハ他人ニ交付シタル者ハ六月以上二年以下ノ重
禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第二百四十三條 略取誘拐シタル幼者ナルコトヲ知テ自己ノ家屬僕婢ト爲シ又ハ其
他ノ名稱ヲ以テ之ヲ收受シタル者ハ前二條ノ例ニ照シ各一等ヲ減ス

第二百四十四條 前數條ニ記載シタル罪ハ被害者又ハ其親屬ノ告訴ヲ待テ其罪ヲ論
ス但略取誘拐セラレタル幼者式ニ從テ婚姻ヲ爲シタル時ハ告訴ノ効ナシ
第二百四十五條 二十歳ニ滿タサル幼者ヲ略取誘拐シテ外國人ニ交付シタル者ハ輕

懲役ニ處ス

第十一節 猥褻姦淫重婚ノ罪

第三百四十六條 十二歳ニ滿サル男女ニ對シ猥褻ノ所行ヲ爲シ又ハ十二歳以上ノ男女ニ對シ暴行脅迫ヲ以テ猥褻ノ所行ヲ爲シタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第三百四十七條 十二歳ニ滿サル男女ニ對シ暴行脅迫ヲ以テ猥褻ノ所行ヲ爲シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第三百四十八條 十二歳以上ノ婦女ヲ強姦シタル者ハ輕懲役ニ處ス
藥酒等ヲ用ヒ人ヲ昏睡セシメ又ハ精神ヲ錯亂セシメテ姦淫シタル者ハ強姦ヲ以テ論ス

第三百四十九條 十二歳ニ滿サル幼女ヲ姦淫シタル者ハ輕懲役ニ處ス若シ強姦シタル者ハ重懲役ニ處ス

第三百五十條 前數條ニ記載シタル罪ハ被害者又ハ其親屬ノ告訴ヲ待テ其罪ヲ論ス

第三百五十一條 前數條ニ記載シタル罪ヲ犯シ因テ人ヲ死傷ニ致シタル者ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス但強姦ニ因テ癡篤疾ニ致シタル者ハ有期徒刑ニ處シ死ニ致シタル者ハ無期徒刑ニ處ス

第三百五十二條 十六歳ニ滿サル男女ノ淫行ヲ勸誘シテ媒合シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第三百五十三條 有夫ノ婦姦通シタル者ハ六月以上二年以下ノ重禁錮ニ處ス其相姦スル者亦同シ

此條ノ罪ハ本夫ノ告訴ヲ待テ其罪ヲ論ス但本夫先ニ姦通ヲ縱容シタル者ハ告訴ノ効ナシ

第三百五十四條 配偶者アル者重子テ婚姻ヲ爲シタル時ハ六月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第十二節 誣告及ヒ誹毀ノ罪

第三百五十五條 不實ノ事ヲ以テ人ヲ誣告シタル者ハ第二百二十條ニ記載シタル偽證ノ例ニ照シテ處斷ス

第三百五十六條 誣告ヲ爲スト雖モ被告人ノ推問ヲ始メサル前ニ於テ誣告者自首シタル時ハ本刑ヲ免ス

第三百五十七條 誣告ニ因テ被告人刑ニ處セラレタル時ハ第二百二十一條第二百二十二條ニ記載シタル例ニ照シテ處斷ス

第三百五十八條 惡事醜行ヲ摘發シテ人ヲ誹毀シタル者ハ事實ノ有無ヲ問ハス左ノ例ニ照シ處斷ス

一公然ノ演說ヲ以テ人ヲ誹毀シタル者ハ十一日以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

二書類畫圖ヲ公布シ又ハ雜劇偶像ヲ作爲シテ人ヲ誹毀シタル者ハ十五日以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第三百五十九條 死者ヲ誹毀シタル者ハ誣罔ニ出タルニ非サレハ前條ノ例ニ照シテ處斷スルコトヲ得ス

第三百六十條 醫師藥商穩婆又ハ代言人辯護人代書人若クハ神官僧侶其身分職業ニ於テ委託ヲ受ケタル事ニ因リ知得タル陰私ヲ漏告シタル者ハ誹毀ヲ以テ論シ十

一日以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス但裁判所ノ呼出ヲ受ケテ事實ヲ陳述スル者ハ此限ニ在ラス
第三百六十一條 此節ニ記載シタル誹毀ノ罪ハ被害者又ハ死者ノ親屬ノ告訴ヲ待テ其罪ヲ論ス

第十三節 祖父母父母ニ對スル罪

第三百六十二條 子孫其祖父母父母ヲ謀殺故殺シタル者ハ死刑ニ處ス
其自殺ニ關スル罪ハ凡人ノ刑ニ照シ二等ヲ加フ

第三百六十三條 子孫其祖父母父母ニ對シ毆打創傷ノ罪其他監禁脅迫遺棄誣告誹毀ノ罪ヲ犯シタル者ハ各本條ニ記載シタル凡人ノ刑ニ照シ二等ヲ加フ但癩疾ニ致シタル者ハ有期徒刑ニ處シ篤疾ニ致シタル者ハ無期徒刑ニ處シ死ニ致シタル者ハ死刑ニ處ス

第三百六十四條 子孫其祖父母父母ニ對シ衣食ヲ供給セス其他必要ナル奉養ヲ缺キタル者ハ十五日以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス因テ疾病又ハ死ニ致シタル者ハ亦前條ノ例ニ同シ

第三百六十五條 祖父母父母ニ對シタル殺傷ノ罪ハ特別ノ宥恕及ヒ不論罪ノ例ヲ用フルコトヲ得ス但其犯ス時知ラサル者ハ此限ニ在ラス

第二章 財産ニ對スル罪

第一節 竊盜ノ罪

第三百六十六條 人ノ所有物ヲ窃取シタル者ハ竊盜ノ罪ト爲シ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處ス

第三百六十七條 水火震災其他ノ變ニ乘シテ竊盜ヲ犯シタル者ハ六月以上五年以下

ノ重禁錮ニ處ス

第三百六十八條 門戶牆壁ヲ踰越損壞シ若クハ鎖鑰ヲ開キ邸宅倉庫ニ入り竊盜ヲ犯シタル者ハ亦前條ニ同シ

第三百六十九條 二人以上共ニ前三條ノ罪ヲ犯シタル者ハ各一等ヲ加フ

第三百七十條 兇器ヲ攜帶シテ人ノ住居シタル邸宅ニ入り竊盜ヲ犯シタル者ハ輕懲役ニ處ス

第三百七十一條 自己ノ所有物ト雖トモ典物トシテ他人ニ交付シ又ハ官署ノ命令ニ因リ他人ノ看守シタル時之ヲ竊取シタル者ハ竊盜ヲ以テ論ス

第三百七十二條 田野ニ於テ穀類粟菓其他ノ產物ヲ竊取シタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處ス

第三百七十三條 山林ニ於テ竹木礦物其他ノ產物ヲ竊取シ又ハ川澤池沼湖海ニ於テ人ノ生養シ若クハ營業ニ關スル產物ヲ竊取シタル者ハ亦前條ニ同シ

第三百七十四條 牧場ニ於テ牧畜ノ獸類ヲ竊取シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處ス

第三百七十五條 此節ニ記載シタル輕罪ヲ犯サントシテ未タ遂ケサル者ハ未遂犯罪ノ例ニ照シテ處斷ス

第三百七十六條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第三百七十七條 祖父母父母夫妻子孫及ヒ其配偶者又ハ同居ノ兄弟姊妹互ニ其財物ヲ竊取シタル者ハ竊盜ヲ以テ論スルノ限ニ在ラス
若シ他人共ニ犯シテ財物ヲ分チタル者ハ竊盜ヲ以テ論ス

第二節 強盜ノ罪

第三百七十八條 人ヲ脅迫シ又ハ暴行ヲ加ヘテ財物ヲ強取シタル者ハ強盜ノ罪ト爲シ輕懲役ニ處ス

第三百七十九條 強盜左ニ記載シタル情狀アル者ハ一個毎ニ一等ヲ加フ

一 二人以上共ニ犯シタル時

二 兇器ヲ携帯シテ犯シタル時

第三百八十條 強盜人ヲ傷シタル者ハ無期徒刑ニ處シ死ニ致シタル者ハ死刑ニ處ス

第三百八十一條 強盜婦女ヲ強姦シタル者ハ無期徒刑ニ處ス

第三百八十二條 竊盜財ヲ得テ其取還ヲ拒ク爲メ臨時暴行脅迫ヲ爲シタル者ハ強盜ヲ以テ論ス

第三百八十三條 藥酒等ヲ用ヒ人ヲ醉迷セシメ其財物ヲ盜取シタル者ハ強盜ヲ以テ論シ輕懲役ニ處ス

第三百八十四條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シ減輕ニ因テ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第三節 遺失物埋藏物ニ關スル罪

第三百八十五條 遺失及ヒ漂流ノ物品ヲ拾得テ隱匿シ所有主ニ還付セス又ハ官署ニ申告セサル者ハ十一日以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ又ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

第三百八十六條 他人ノ所有地内ニ於テ埋藏ノ物品ヲ掘得テ隱匿シタル者ハ亦前條ニ同シ

第三百八十七條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シタル者第三百七十七條ニ掲ケタル親屬ニ係ル時ハ其罪ヲ論セス

第四節 家資分散ニ關スル罪

第三百八十八條 家資分散ノ際其財産ヲ藏匿脱漏シ又ハ虛偽ノ負債ヲ増加シタル者ハ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處ス

情ヲ知テ虛偽ノ契約ヲ承諾シ若クハ其媒介ヲ爲シタル者ハ一等ヲ減ス

第三百八十九條 家資分散ノ際簿籍ノ類ヲ藏匿毀棄シ若クハ分散決定ノ後債主中ノ一人又ハ數人ニ其負債ヲ私償シテ他ノ債主ヲ害シタル者ハ一月以上二年以下ノ重禁錮ニ處ス

第五節 詐欺取財ノ罪及ヒ受寄財物ニ關スル罪

第三百九十條 人ヲ欺罔シ又ハ恐喝シテ財物若クハ證書類ヲ騙取シタル者ハ詐欺取財ノ罪ト爲シ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處シ四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

因テ官私ノ文書ヲ偽造シ又ハ増減變換シタル者ハ偽造ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

第三百九十一條 幼者ノ知慮淺薄又ハ人ノ精神錯亂シタルニ乘シテ其財物若クハ證書類ヲ授與セシメタル者ハ詐欺取財ヲ以テ論ス

第三百九十二條 物件ヲ販賣シ又ハ交換スルニ當リ其物質ヲ變シ若クハ分量ヲ偽テ人ニ交付シタル者ハ詐欺取財ヲ以テ論ス

第三百九十三條 他人ノ動産不動産ヲ冒認シテ販賣交換シ又ハ抵當典物ト爲シタル者ハ詐欺取財ヲ以テ論ス

自己ノ不動産ト雖モ已ニ抵當典物ト爲シタルヲ欺隠シテ他人ニ賣與シ又ハ重子テ
抵當典物ト爲シタル者亦同シ

第三百九十四條 前數條ニ記載シタル罪ヲ犯シタル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ
付ス

第三百九十五條 受寄ノ財物借用物又ハ典物其他委託ヲ受ケタル金額物件ヲ費消シ
タル者ハ一月以上二年以下ノ重禁錮ニ處ス若シ騙取拐帶其他詐欺ノ所爲アル者ハ
詐欺取財ヲ以テ論ス

第三百九十六條 自己ノ所有ニ係ルト雖モ官署ヨリ差押ヘタル物件ヲ藏匿此漏シタ
ル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處ス但家資分散ノ際此罪ヲ犯シタル者ハ第三
百八十八條ノ例ニ照シテ處斷ス

第三百九十七條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯サントシテ未タ遂ケサル者ハ未遂犯罪ノ
例ニ照シテ處斷ス

第三百九十八條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シタル者第三百七十七條ニ掲ケタル親屬
ニ係ル時ハ其罪ヲ論セス

第六節 贓物ニ關スル處
第三百九十九條 強竊盜ノ贓物ナルコトヲ知テ之ヲ受ケ又ハ寄藏故買シ若クハ牙保
ヲ爲シタル者ハ一月以上三年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附
加ス

第四百條 前條ノ罪ヲ犯シタル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第四百一條 詐欺取財其他ノ犯罪ニ關シタル物件ナルコトヲ知テ之ヲ受ケ又ハ寄藏
故買シ若クハ牙保ヲ爲シタル者ハ十一月以上一年以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二

十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第七節 放火失火ノ罪

第四百二條 火ヲ放テ人ノ住居シタル家屋ヲ燒燬シタル者ハ死刑ニ處ス

第四百三條 火ヲ放テ人ノ住居セサル家屋其他ノ建造物ヲ燒燬シタル者ハ無期徒刑
ニ處ス

第四百四條 火ヲ放テ廢屋及ヒ柴草肥料等ヲ貯フル屋舎ヲ燒燬シタル者ハ重懲役ニ
處ス

第四百五條 火ヲ放テ人ヲ乘載シタル船舶漁車ヲ燒燬シタル者ハ死刑ニ處ス
其人ヲ乘載セサル船舶漁車ニ係ル時ハ重懲役ニ處ス

第四百六條 火ヲ放テ山林ノ竹木田野ノ穀麥又ハ露積シタル柴草竹木其他ノ物件ヲ
燒燬シタル者ハ輕懲役ニ處ス

第四百七條 火ヲ放テ自己ノ家屋ヲ燒燬シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處
ス

第四百八條 放火ノ罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

第四百九條 火ヲ失シテ人ノ家屋財産ヲ燒燬シタル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金
ニ處ス

第四百十條 火藥其他激發ス可キ物品又ハ煤氣井蒸氣罐ヲ破裂セシメテ人ノ家屋財
産ヲ毀壞シタル者ハ其故意ニ出ルト過失トチ分子放火失火ノ例ニ照シテ處斷ス

第八節 決水ノ罪
第四百十一條 堤防ヲ決潰シ又ハ水閘ヲ毀壞シテ人ノ住居シタル家屋ヲ漂失シタル
者ハ無期徒刑ニ處ス

若シ人ノ住居セサル家屋其他ノ建造物ヲ漂失シタル者ハ重懲役ニ處ス
第四百十二條 堤防ヲ決潰シ水閘ヲ毀壞シテ田圃礮坑牧場等ヲ荒廢シタル者ハ輕懲役ニ處ス

第四百十三條 他人ノ便益ヲ損シ又ハ自己ノ便益ヲ圖ル爲メ堤防ヲ決潰シ水閘ヲ毀壞シ其他水利ヲ妨害シタル者ハ一月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十四圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第四百十四條 過失ニ因テ水害ヲ起シタル者ハ失火ノ例ニ照シテ處斷ス
第九節 船舶ヲ覆没スル罪
第四百十五條 衝突其他ノ所爲ヲ以テ人ヲ乘載シタル船舶ヲ覆没シタル者ハ死刑ニ處ス但船中死亡ナキ時ハ無期徒刑ニ處ス

第四百十六條 前條ノ所爲ヲ以テ人ヲ乘載セサル船舶ヲ覆没シタル者ハ輕懲役ニ處ス
第十節 家屋物品ヲ毀壞シ及ヒ動植物ヲ害スル罪
第四百十七條 人ノ家屋其他ノ建造物ヲ毀壞シタル者ハ一月以上五年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

因テ人ヲ死傷ニ致シタル者ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス
第四百十八條 人ノ家屋ニ屬スル牆壁及ヒ園池ノ裝飾又ハ田圃ノ樊圍牧場ノ柵欄ヲ毀壞シタル者ハ十一日以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ又ハ二圓以上二十四圓以下ノ罰金ニ處ス

第四百十九條 人ノ稼穡竹木其他需用ノ植物ヲ毀損シタル者ハ十一日以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ又ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處ス

第四百二十條 土地ノ經界ヲ表シタル物件ヲ毀壞シ又ハ移轉シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス
第四百二十一條 人ノ器物ヲ毀棄シタル者ハ十一日以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ又ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處ス

第四百二十二條 人ノ牛馬ヲ殺シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス
第四百二十三條 前條ニ記載シタル以外ノ家畜ヲ殺シタル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス但被害者ノ告訴ヲ待テ其罪ヲ論ス

第四百二十四條 人ノ權利義務ニ關スル證書類ヲ毀棄滅盡シタル者ハ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス
第四編 違警罪

第四百二十五條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ三日以上十日以下ノ拘留ニ處シ又ハ一圓以上一圓九十五錢以下ノ科料ニ處ス

一 規則ヲ遵守セズシテ火藥其他破裂ス可キ物品ヲ市街ニ運搬シタル者
二 規則ヲ遵守セズシテ火藥其他破裂ス可キ物品又ハ自ラ火ヲ發ス可キ物品ヲ貯藏シタル者

三 官許ヲ得スシテ烟火ヲ製造シ又ハ販賣シタル者
四 人家稠密ノ場所ニ於テ濫リニ烟火其他火器ヲ玩ヒタル者

五 蒸氣器械其他烟筒火竈ヲ建造修理シ及ヒ掃除スル規則ニ違背シタル者
六 官署ノ督促ヲ受ケテ崩壞セントスル家屋牆壁ノ修理ヲ爲ササル者
七 官許ヲ得スシテ死屍ヲ解剖シタル者

- 八 自己ノ所有地内ニ死屍アルコトヲ知テ官署ニ申告セス又ハ他所ニ移シタル者
 - 九 人ヲ毆打シテ創傷疾病ニ至ラサル者
 - 十 密ニ賣淫ヲ爲シ又ハ其媒合容止ヲ爲シタル者
 - 十一 人ノ住居セサル家屋内ニ潜伏シタル者
 - 十二 定リタル住居ナク平常營生ノ産業ナクシテ諸方ニ徘徊スル者
 - 十三 官許ノ墓地外ニ於テ私ニ埋葬シタル者
 - 十四 違警罪ノ犯人ヲ曲庇スル爲メ偽證シタル者但被告人偽證ノ爲メ刑ヲ免カレタル時ハ第二百十九條ノ例ニ從フ
- 第四百二十六條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ二日以上五目以下ノ拘留ニ處シ又ハ五十錢以上一圓五十錢以下ノ科料ニ處ス
- 一 人家ノ近傍又ハ山林田野ニ於テ濫リニ火ヲ焚ク者
 - 二 水火其他ノ變ニ際シ官吏ヨリ防禦ス可キノ求メテ受ケ傍觀ノ之ヲ肯セサル者
 - 三 不熟ノ菓物又ハ腐敗シタル飲食物ヲ販賣シタル者
 - 四 健康ヲ保護スル爲メ設ケタル規則又ハ傳染病豫防規則ニ違背シタル者
 - 五 人ノ通行ス可キ場所ニアル危險ノ井溝其他四所ニ蓋又ハ防圍ヲ爲ササル者
 - 六 路上ニ於テ犬其他ノ獸類ヲ嘯シ又ハ驚逸セシメタル者
 - 七 發狂人ノ看守ヲ怠リ路上ニ徘徊セシメタル者
 - 八 狂犬猛獸等ノ繫鎖ヲ怠リ路上ニ放チタル者
 - 九 變死人ノ檢視ヲ受ケスシテ埋葬シタル者
 - 十 墓碑及ヒ路上ノ神佛ヲ毀損シ又ハ汚損シタル者
 - 十一 神祠佛堂其他公ノ建造物ヲ汚損シタル者

- 十二 公然人ヲ罵詈嘲弄シタル者但訴ヲ待テ其罪ヲ論ス
- 第四百二十七條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ一日以上三日以下ノ拘留ニ處シ又ハ二十錢以上一圓二十五錢以下ノ科料ニ處ス
- 一 濫リニ車馬ヲ疾驅シテ行人ノ妨害ヲ爲シタル者
 - 二 制止ヲ肯セスシテ人ノ群集シタル場所ニ車馬ヲ牽キタル者
 - 三 夜中燈火ナクシテ車馬ヲ疾驅スル者
 - 四 木石等ヲ道路ニ堆積シテ防圍ヲ設ケス又ハ標識ノ點燈ヲ怠リタル者
 - 五 瓦礫ヲ道路家屋園圃ニ投擲シタル者
 - 六 禽獸ノ死屍ヲ道路ニ棄擲シ又ハ取除カサル者
 - 七 汚穢物ヲ道路家屋園圃ニ投擲シタル者
 - 八 警察ノ規則ニ違背シテ工商ノ業ヲ爲シタル者
 - 九 醫師穩婆事故ナクシテ急病人ノ招キニ應セサル者
 - 十 死亡ノ申告ヲ爲サスシテ埋葬シタル者
 - 十一 流言浮説ヲ爲シテ人ヲ誑惑シタル者
 - 十二 妄ニ吉凶禍福ヲ説キ又ハ祈禱符呪等ヲ爲シ人ヲ惑ハシテ利ヲ圖ル者
 - 十三 私有地外ヘ濫リニ家屋牆壁ヲ設ケ又ハ軒楹ヲ出シタル者
 - 十四 官許ヲ得スシテ路傍又ハ河岸ニ床店等ヲ開キタル者
 - 十五 路上ノ植木市街ノ常燈及ヒ厠場等ヲ毀損シタル者
 - 十六 道路橋梁其他ノ場所ニ榜示シタル通行禁止及ヒ指道標ノ類ヲ毀棄汚損シタル者
- 第四百二十八條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ一日ノ拘留ニ處シ又ハ十錢以上一圓以下

- ノ科料ニ處ス
- 一 官署ヨリ價額ヲ定メタル物品ヲ定價以上ニ販賣シタル者
 - 二 渡船橋梁其他ノ場所ニ於テ定價以上ノ通行錢ヲ取り又ハ故ナク通行ヲ妨ケタル者
 - 三 渡船橋梁其他通行錢ヲ拂フ可キ場所ニ於テ其定價ヲ出サスシテ通行シタル者
 - 四 路上ニ於テ賭博ニ類スル商業ヲ爲シタル者
 - 五 官許ヲ得スシテ劇場其他觀物場ヲ開キ及ヒ其規則ニ違背シタル者
 - 六 溝渠下水ヲ毀損シ又ハ官署ノ督促ヲ受ケテ溝渠下水ヲ浚ハサル者
 - 七 制止ヲ肯セスシテ路傍ニ食物其他ノ商品ヲ羅列シタル者
 - 八 官許ヲ得スシテ獸類ヲ官有地ニ放チ又ハ牧畜シタル者
 - 九 身體ニ刺文ヲ爲シ及ヒ之ヲ業トスル者
 - 十 他人ノ繫キタル牛馬其他ノ獸類ヲ解放シタル者
 - 十一 他人ノ繫キタル舟筏ヲ解放シタル者
- 第四百二十九條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ五錢以上五十錢以下ノ科料ニ處ス
- 一 橋梁又ハ堤防ノ害ト爲ル可キ場所ニ舟筏ヲ繫キタル者
 - 二 牛馬諸車其他物件ヲ道路ニ横タヘ又ハ木石薪炭等ヲ堆積シテ行人ノ妨害ヲ爲シタル者
 - 三 車馬ヲ並ヘ牽テ行人ノ妨害ヲ爲シタル者
 - 四 水路ニ於テ舟ヲ並ヘ通船ノ妨害ヲ爲シタル者
 - 五 冰雪塵芥等ヲ路上ニ投棄シタル者
 - 六 官署ノ督促ヲ受ケテ道路ノ掃除ヲ爲ササル者

- 七 制止ヲ肯セスシテ路上ニ遊戯ヲ爲シ行人ノ妨害ヲ爲シタル者
 - 八 牛馬ヲ牽キ又ハ繫クコトヲ忍カセニシテ行人ノ妨害ヲ爲シタル者
 - 九 出入ヲ禁止シタル場所ニ濫リニ出入シタル者
 - 十 通行禁止ノ榜示ヲ犯シテ通行シタル者
 - 十一 道路ニ於テ放歌高聲ヲ發シテ制止ヲ肯セサル者
 - 十二 酩酊シテ路上ニ喧噪シ又ハ醉臥シタル者
 - 十三 路上ノ常燈ヲ消シタル者
 - 十四 人家ノ牆壁ニ貼紙及ヒ樂書シタル者
 - 十五 邸宅ノ番號標札招牌又ハ貸家賣家ノ貼紙其他報告ノ榜標等ヲ毀損シタル者
 - 十六 他人ノ田野園圃ニ於テ菜葉ヲ採食シ又ハ花卉ヲ採折シタル者
 - 十七 公園ノ規則ヲ犯シタル者
 - 十八 道路ナキ他人ノ田圃ヲ通行シ又ハ牛馬ヲ牽入レタル者
- 第四百二十條 前數條ニ記載スルノ外各地方ノ便宜ニヨリ定ムル所ノ違警罪ヲ犯シタル者ハ其罰則ニ從テ處斷ス

◎參照法令

第六十七號布告

明治十四年十二月十九日

刑法附則別冊ノ通相定メ明治十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス
右奉 勅旨布告候事

(別冊)

刑法附則

● 刑法△參照法令

第一章 主刑執行

第一條 死刑ハ其執行ヲ爲ス裁判所ノ檢察官書記及ヒ獄司刑場ニ立會獄司ヨリ囚人ニ死刑ヲ執行スヘキコトヲ告示シタル後獄丁ヲシテ之ヲ執行セシム但其期限ハ午前十時前トス

第二條 死刑ヲ行フ時ハ刑場ノ警戒ヲ嚴ニシ執行ニ關スル者ノ外刑場ニ入ルコトヲ許サス但立會官吏ノ許可ヲ得タル者ハ此限ニアラス

第三條 死刑ノ執行畢リタル時ハ書記其始末書ヲ作り立會ヲ爲シタル官吏ト共ニ署名捺印シ之ヲ裁判所ノ檢事局ニ納ム可シ

第四條 左ニ記載シタル日ハ死刑ヲ行フコトヲ禁ス

元始祭

孝明天皇祭

紀元節

春季皇靈祭

仁孝天皇祭

神武天皇祭

六月大祓

秋季皇靈祭

神宮神嘗祭

天長節

後桃園天皇祭

新嘗祭

光格天皇祭

十二月大祓

第五條 死刑ノ宣告ヲ受ケタル婦女懷胎ト申スル者ハ醫師及ヒ穩婆ヲシテ之ヲ検査セシメ果シテ懷胎ナル時ハ檢察官ヨリ司法卿ニ上申シテ其執行ヲ停メ産後一百日ヲ經テ更ニ司法卿ノ命令ヲ受ケ執行スヘシ

第六條 死刑ノ遺骸ハ一定ノ場所ニ埋ム若シ親屬故舊請フ者アル時ハ獄司之ヲ許可シ下付スルコトヲ得

第七條 死刑ノ宣告ヲ受ケタル者執行ニ至ルマテ何時ニテモ獄司ノ許可ヲ得テ其親屬故舊ニ接見スルコトヲ得

第八條 死刑ヲ執行シタル時ハ犯人ノ屬籍氏名年齢職業住所及ヒ其罪狀刑名ヲ記載シテ左ノ各所ニ榜示公告ス可シ

刑ヲ宣告シタル裁判所ノ門前

犯罪ノ地

犯人住居ノ地

第九條 流徒ノ囚ヲ發遣スルハ裁判ヲ爲シタル地ノ獄司ヨリ内務卿ニ上申シ其命令ヲ待テ發船ノ地ニ護送ス可シ

第十條 徒刑ノ囚ハ島地ニ於テ便宜ニ從ヒ獄外ノ役ニ服セシムルコトヲ得

第十一條 流刑ノ囚幽閉中獄内ニ於テ自ラ工業ヲ爲サント請フ者ハ獄司之ヲ許ス可シ

第十二條 流刑ノ囚幽閉ヲ免ス可キ者アル時ハ獄司ヨリ内務司法兩卿ニ上申シ其許可ヲ受クヘシ

第十三條 徒刑ノ囚假出獄ヲ許サレタル者又ハ流刑ノ囚幽閉ヲ免セラレタル者家屬ヲ招キ同居スルヲ請フ時ハ之ヲ許スコトヲ得但其路費ハ自ラ之ヲ濟ス可シ

● 刑法△參照法令

第十四條 流刑ノ囚幽閉ヲ免セラルタル者ハ監禁近傍ノ地ヲ限リ獄司ノ監督ヲ受ケシム若シ己ムコトヲ得サル事故アル時ハ獄司ニ請フテ限外ニ出ルコトヲ得

第十五條 流刑ノ囚幽閉ヲ免セラルタル者再ヒ罪ヲ犯シタル時ハ本刑期限内ト雖モ島地ニ於テ直チニ其刑ヲ執行ス可シ

第十六條 懲役重禁錮ノ囚ハ便宜ニ從ヒ獄外ノ役ニ服セシムルコトヲ得

第十七條 禁獄輕禁錮ノ囚獄内ニ於テ自ラ工業ヲ爲サント請フ者ハ獄司之ヲ許ス可シ

第十八條 服役限内更ニ罪ヲ犯シ再ヒ定役ニ服スル者後犯ノ刑期百日以内ハ工錢ヲ給與セス

第十九條 囚人ニ給與スル工錢ノ額ヲ定メ之ヲ交付シ及ヒ領置スル方法ハ監獄ノ規則ニ從フ

第二十條 罰金科料ハ宣告ヲ受ケ未タ納完セサル前ニ於テ犯人身死スル時ハ之ヲ徵收セス附加ノ罰金ニ於ル亦同シ

第二章 監視

第二十一條 監視ハ主刑ノ終リタル後仍ホ將來ヲ檢束スル爲メ警察官吏ヲシテ犯人ノ行狀ヲ監視セシムル者トス

第二十二條 監視ニ付ス可キ者ハ豫メ其住所ヲ定メシメ主刑ノ終リタル時典獄ヨリ最近ノ警察所ニ護送シ其警察所ヨリ住居ノ地ノ警察所ニ送致シ監視ヲ執行セシム但主刑ノ期滿免除ヲ得タル者又ハ主刑ヲ免シ止テ監視ニ付スル者ハ其裁判所ノ檢察官ヨリ護送スヘシ(十五年第四十二號布告ヲ以テ全條改正)

第二十三條 犯人ヲ警察所ニ護送スル時ハ其監視ノ起算滿期ヲ記載シタル證書及ヒ

刑名宣告書ノ添本ヲ附ス可シ

第二十四條 (同上布告ヲ以テ削除ス)

第二十五條 警察所ヨリ犯人ヲ住居ノ地ノ警察所ニ送致スル時ハ其里程ヲ計リ日數ヲ限定シテ旅券ヲ付與シ犯人到着ノ日直チニ之ヲ其地ノ警察所ニ差出サシム但途中事故アリテ淹滞シタル時ハ第三十一條ノ例ニ從フ可シ

犯人ヲ送致スル時ハ第二十三條ニ記載シタル書類ヲ其地ノ警察所ニ遞送ス可シ

第二十六條 犯人住居ノ地ノ警察所ニ於テハ監視ノ期限間遵守ス可キ條件ヲ讀聞カセ監視ノ票ヲ下付ス可シ

第二十七條 監視ニ付セラレタル者ハ其期限間左ノ條件ヲ遵守ス可シ

一 毎月二度所轄ノ警察所ニ到リ其謹慎ナルコトヲ表シ監視ノ票ヲ出シ官吏ノ認印ヲ受ク可シ但疾病又ハ己ムコトヲ得サル事故アリテ警察所ニ到ルコト能ハサル時ハ其事由ヲ届出ツ可シ

二 酒宴遊興ノ席ニ會シ又ハ群集ノ場所ニ參會スルコトヲ許サス

三 事故アリテ其住居ヲ轉移セントスル時ハ警察所ニ申請シ許可ヲ受ク可シ

四 擅ニ他ノ地方ニ旅行スルコトヲ許サス若シ己ムコトヲ得サル事故アル時ハ其事由ヲ警察所ニ具申シ許可ヲ受ク可シ

第二十八條 監視ノ期限間ハ警察官吏時宜ニ因リ其家宅ニ臨檢スルコトアル可シ

第二十九條 警察所ニ於テ住居ヲ轉スルコトヲ許可シタル時ハ其事由ヲ轉住ノ地ノ警察所ニ通知シ第二十三條ニ記載シタル書類ヲ遞送ス可シ

第三十條 他ノ地方ニ旅行スルコトヲ許可シタル時ハ其里程ヲ計リ先方ノ地ニ滯留スル時日ヲ算シ往復日數ヲ限定シテ旅券ヲ付與ス可シ

犯人先方ノ地ニ到レハ其地ノ警察所ニ出テ旅券ヲ示シ官吏ノ認印ヲ受ケ限定ノ日

刑法△參照法令

數内ニ歸來リ直チニ旅券ヲ警察所ニ還納スヘシ

第三十一條 旅行中天災又ハ疾病等ニ因リ臨時淹滞シタル時ハ事由チ其地ノ警察所

ニ具申シ官吏ノ證書ヲ受ケ歸着ノ日旅券ニ添ヘ警察所ニ差出ス可シ

第三十二條 監視ニ付スル者住居ナク及ヒ引取人ナキ時ハ其期限間懲治場ニ留置シ

工業ヲ爲サシメ又ハ使役ニ供ス住居遠地ニ在テ歸着スル資力ナキ者亦同シ

第三十三條 懲治場ニ留置シタル者限内引取人ヲ得又ハ住居ノ地ニ歸着スル資力ヲ

得タル時ハ其地ニ送致シテ殘期ノ監視ヲ執行セシム可シ

第三十四條 刑期限内再ヒ罪ヲ犯シ初犯再犯共ニ監視ニ付スヘキ時又ハ監視ノ期限

間再ヒ罪ヲ犯シ更ニ監視ニ付スハキ時ハ並ニ主刑滿限ノ後前後ノ期限ヲ通算シテ

監視ヲ執行ス可シ

第三十五條 罰金ヲ禁錮ニ換ヘタル者監視ニ付ス可キ時ハ其禁錮ノ日數ヲ監視ノ期

限ニ算入ス可シ

第三十六條 監視ニ付セラレタル者其規則ヲ遵守シ悛改ノ狀アル時ハ警察官ヨリ其

事實ヲ上申シ内務司法兩卿ノ命ヲ受ケテ假ニ監視ヲ免スルコトヲ得

第三十七條 假ニ監視ヲ免セラレタル者住居ヲ轉移スル時ハ第二十七條第三及ヒ第

二十九條ノ例ニ從フ可シ

第三章 假出獄及ヒ特別監視

第三十八條 假出獄ヲ許ス可キ者アル時ハ獄司ヨリ其犯人ノ行狀及ヒ刑名入獄ノ年

月ヲ記載シ假ニ出獄ヲ許サレンコトヲ内務司法兩卿ニ上申シテ許可ヲ受ク可シ

第三十九條 假出獄ヲ許シタル時ハ獄司ヨリ其證票ヲ犯人ニ下附ス可シ

第四十條 假出獄證票ニハ左ノ條件ヲ記載ス可シ

一本人ノ屬籍氏名年齢住所罪名刑名及ヒ處刑ノ年月日

二殘期何年何月何日假出獄ヲ許ス事

三假出獄中ハ特別監視ニ付ス可キ事

四假出獄中更ニ重罪ヲ犯シタル時ハ直チニ出獄ヲ停止シ出獄中ノ日數ヲ刑期ニ

算入セサル事

第四十一條 重罪ノ刑ニ處セラレタル者假出獄中自ラ財産ヲ治メ若クハ職業ヲ營マ

ントスル時ハ警察所ニ申請シ許可ヲ受ク可シ

第四十二條 假出獄ヲ許ス可キ者ハ豫メ其住所ヲ定メシメ出獄ノ日典獄ヨリ其證票

ノ原本ヲ添ヘ第二十二條ノ例依リ犯人ヲ護送シ特別監視ヲ執行セシム可シ(十

五年第四十二號布告ヲ以テ改正)

第四十三條 特別監視ニ付スル者ハ第二十三條第二十四條第二十五條第二十六條第

二十九條第三十一條ノ例ヲ適用ス

第四十四條 特別監視ニ付セラレタル者ハ其期限間左ノ條件ヲ遵守ス可シ

一毎週間一度所轄ノ警察所ニ到リ其謹慎ナルコトヲ表シ監視ノ票ヲ出シ官吏ノ認

印ヲ受ク可シ但疾病又ハ己ムコトヲ得サル事故アリテ警察所ニ到ルコト能ハサル

時ハ其事由ヲ届出ツ可シ

二酒宴遊興ノ席ニ會シ又ハ群集ノ場所ニ參會スルコトヲ許サス

三事故アリテ住居ヲ轉移セントスル時ハ警察所ニ申請シ許可ヲ受ク可シ但他ノ府

縣ニ轉移スルコトヲ許サス

四往復一日程ヲ過クル地ニ旅行スルコトヲ許サス

第四十五條 特別監視ノ期限間ハ警察官吏時宜ニ因リ其家宅ニ臨檢スルコトアル可

シ

第四十六條 假出獄ヲ許サレタル者刑期滿限ノ日ニ至レハ假出獄證票ヲ警察所ニ還

● 刑法△參照法令

勅令第百二
號(明治二
十三年十月
八日)ヲ以
テ改正追加
セラル

納シ警察所ヨリ證票ヲ出シタル獄司ニ遞送ス可シ
主刑滿限ノ後監視ニ付ス可キ犯人ナル時ハ警察所ニ於テ第二章ノ例ニ從テ處分ス
可シ

第四十七條 假出獄ヲ許ス可キ者住所ナク及ヒ引取人ナキ時ハ第三十二條ノ例ニ從
ヒ懲治場ニ留置ス可シ

第四章 刑事裁判費用

第四十八條 豫審公判ニ付キ呼出シタル證人醫師鑑定人通辯人翻譯人ニ給與ス可キ
日當旅費止宿料及ヒ第五十一條第五十二條ニ記載シタル者ヲ以テ刑事ノ裁判費用
ト爲ス

第四十九條 證人ノ日當ハ出頭一度ニ付金五十錢トス但止宿料ヲ給スル場合ニ於
テハ此日當ヲ給セス

第四十九條 醫師鑑定人通辯人翻譯人ノ日當ハ出頭一度ニ付金五十錢乃至金五圓
ノ範圍内ニ於テ裁判所ノ意見ヲ以テ定ムル所ニ依ル

第四十九條 證人醫師鑑定人通辯人翻譯人ノ旅費ハ海陸滿一里毎ニ付金十錢トス
通路兩線以上アルトキハ最近ノ通路ヲ以テ旅費ヲ算定ス

第四十九條 前條ニ記載シタル者ノ止宿料ハ滿八里以外ノ地ヨリ來リ滞在スル時
ハ一日金五十錢トス

第五十條 證人ノ日當旅費及ヒ止宿料ハ本人ノ請求アルニ非サレハ之ヲ給與セス

第五十一條 證人日稼ヲ以テ生業トスル者治罪法第百九十九條ニ從ヒ償金ヲ要求スル
時ハ旅費日當ノ外若干ノ償金ヲ給スルコトアル可シ

第五十二條 解剖舍密等ノ費用及ヒ數多ノ時間ヲ要スル翻譯料ノ類ハ日當ノ外別ニ
之ヲ給與ス可シ

第五十三條 裁判費用ノ宣告ヲ受ケ未タ之ヲ納メサル前ニ於テ犯人身死スル時ハ其
相續人ヨリ之ヲ徵收ス

第五章 賠償處分

第五十四條 贓物犯人ノ手ニ在ル時ハ直チニ被害者ニ還付スト雖モ若シ輾轉シテ他
人ノ手ニ在ル時ハ被害者ノ請求ニ因リ還給セシムル者トス

第五十五條 贓物輾轉シテ他人ノ手ニ在ル時公商ニ由リ買取シタル物品ハ其公商若
クハ被害者ヨリ買取者ニ原價ヲ償ハサレハ直チニ還給セシムルコトヲ得ス

若シ公商ニ由ラスシテ買取シタル物品ハ其還給ヲ拒ムコトヲ得ス但其買取者ハ賣
者ニ對シ轉價ヲ求ムルコトヲ得

第五十六條 贓物ヲ受ケ又ハ典物トシテ受取タル者其贓物現在スル時ハ還給ヲ拒ム
コトヲ得ス但典物トシテ受取タル者ハ典主ニ對シ轉價ヲ求ムルコトヲ得

第五十七條 贓物交換シテ現在スル時ハ公商ニ由ルト否トヲ區別シ第五十五條ノ例
ニ從テ處分ス可シ

第五十八條 贓物已ニ費用シタル時又ハ識別ス可カラサル時又ハ其所在ノ知レサル
時ハ損害ノ賠償ヲ請求スルコトヲ得

第五十九條 人ノ名譽若クハ殺傷ニ關シタル損害其他犯罪ノ爲メ現ニ生シタル損害
ハ其賠償ヲ請求スルコトヲ得但失火ハ此限ニ在ラス

第六十條 贓物ノ還給損害ノ賠償ハ其犯罪ヲ審判スル刑事裁判所ニ請求スルコト
ヲ得若シ其審判已ニ終リタル後ハ民事裁判所ニ非サレハ之ヲ請求スルコトヲ得ス

第六十一條 刑事裁判所ニ於テ贓物ノ還給損害ノ賠償ヲ請求スル者ハ通常ノ文書又
ハ言語ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得其民事裁判所ニ請求スル者ハ民事訴訟ノ程式ニ從
フ可

●刑法△參照法令

第六十二條 贓物ノ還給損害ノ賠償ハ本犯死スル時ハ其相續人ニ對シ之ヲ要求スルコトヲ得

第六十三條 贓物ノ還給損害ノ賠償ノ宣告ヲ受ケタル者還給賠償セサル時ハ被害者ヨリ更ニ民事裁判所ニ身代限ノ處分ヲ請求スルコトヲ得

第八十一號布告 明治十四年十二月二十八日

刑法第三條第二項ニ依リ新舊法ヲ比照スルニハ左ノ例ニ從フヘシ

- 第一條 新舊法比照左ノ如シ
- 新法 舊法
- 一 死刑 斬絞
- 二 無期徒刑 懲役終身
- 三 有期徒刑 禁獄終身
- 四 無期流刑 禁獄終身
- 五 有期流刑 禁獄終身
- 六 重懲役 懲役十年
- 七 輕懲役 懲役七年
- 八 重禁獄 禁獄十年
- 九 輕禁獄 禁獄七年
- 十 重禁錮 禁錮十一年以上
- 十一 輕禁錮 禁錮十一年以下

- 十二 罰金 贓罪收贖金料
科二圓以上
- 十三 拘留 懲役禁獄禁錮拘
留十日以下
- 十四 科料 贓罪收贖金料
科二圓未滿

第二條 舊法ノ刑期新法主刑ノ刑期內ニ在ル時ハ新法ニ從フ但舊法ノ刑期ニ過クルコトヲ得ス

若シ舊法ノ刑期新法主刑ノ短期ニ等シクシテ舊法ニ定役ナク新法ニ定役アル時ハ舊法ニ從フ

第三條 舊法新法ノ刑共ニ短期長期アル者ハ其短期ノ短キ者ニ從フ但其長期ノ短キ者ニ過ルコトヲ得ス

若シ舊法新法ノ刑其短期等シクシテ舊法ニ定役ナク新法ニ定役アル時ハ舊法ニ從フ

第四條 舊法ノ贖罪收贖若クハ罰金料ノ金額新法主刑ノ金額內ニ在ル時ハ新法ニ從フ但舊法ノ金額ニ過クルコトヲ得ス

第五條 舊法新法ノ罰金料共ニ多數寡數アル者ハ其寡數ノ寡キ者ニ從フ但其多數ノ寡キ者ニ過クルコトヲ得ス

第六條 舊法ニ於テ單ニ體刑ニ該ル者新法ニ於テ罰金ヲ附加ス可キ時ハ其罰金ヲ附加セス

第七條 舊法ニ於テ體刑ニ該ル者新法ニ於テ罰金料ニ該ル時ハ新法ニ從フ

舊法ニ於テ贖罪收贖若クハ罰金料ニ該ル者新法ニ照シ體刑ニ該ル時ハ舊法ニ從フ

● 刑法△參照法令

第八條 舊法ニ從ヒ贖罪收贖ニ處シタル者ハ其金額ヲ延期限内ニ納完スル能ハサル時ハ三圓ヲ一日ニ折算シ輕禁錮又ハ拘留ニ換フ但一圓未滿ト雖モ仍ホ一日ニ計算ス

第九條 舊法ニ於テ體刑ニ該ル者ハ新法ニ從ヒ重罪ノ刑ニ處スル時ハ新法ノ附加刑ヲ適用セス但除族追奪位記收ノ類ハ舊法ニ從フ

第十條 舊法ニ於テ體刑ニ該ル者新法ニ從ヒ禁錮ノ刑ニ處スル時ハ監視ヲ附加セス

第十一條 華士族ノ犯罪新法ニ於テ輕罪ニ該ル者舊法ニ從ヒ處斷スル時ハ其族ヲ除セス

第十二條 新法ト舊法トヲ比照スルニハ各其本法ニ照シ加減シタル者ヲ以テ本刑ト爲ス

第十三條 舊法ニ於テ棒鎖ニ該ル者ハ仍ホ棒鎖ニ處ス

右奉 勅旨布告候事

第三十一號布告 明治十八年 九月二十四日

明治十九年(九月)第四十四號布告及ヒ同年(十二月)第八拾號布告ヲ廢止シ違警罪即決例別紙ノ通制定ス

右奉 勅旨布告候事

(別紙)

違警罪即決例

第一條 警察署長及ヒ分署長又ハ其代理タル官吏ハ其管轄地内ニ於テ犯シタル違警罪ヲ即決スヘシ但私訴ハ此限ニ在ラス

第二條 即決ハ裁判ノ正式ヲ用ヒス被告人ノ陳述ヲ聽キ證據ヲ取證ヘ直チニ其言渡ヲ爲スヘシ

又被告人ヲ呼出スコトナク若クハ呼出シタリト雖モ出廷セサル時ハ直チニ其言渡書ヲ本人又ハ其住所ニ送達スルコトヲ得

第三條 即決ノ言渡ニ對シテハ違警罪裁判所ニ正式ノ裁判ヲ請求スルコトヲ得但正式ノ裁判ヲ經スシテ直チニ上訴ヲ爲スコトヲ得ス

第四條 即決ノ言渡書ニハ被告人ノ氏名年齢身分職業住所犯罪ノ場所年月日時罪名刑名及ヒ正式ノ裁判ヲ請求スルコトヲ得ヘキ期限並ニ其言渡ヲ爲シタル警察署年月日警察官ノ氏名ヲ記載スヘシ

第五條 正式ノ裁判ヲ請求スル者ハ即決ノ言渡ヲ爲シタル警察署ニ申立書ヲ差出スヘシ但其期限ハ第二條第一項ノ場合ニ於テハ言渡アリタルヨリ三日内第二項ノ場合ニ於テハ言渡書ノ送達アリタルヨリ五日内トス

第六條 警察署ニ於テ前條ノ申立ヲ受ケタル時ハ二十四時内ニ訴訟ニ關スル一切ノ書類ヲ違警罪裁判所檢察官ニ送致スヘシ

第七條 第五條ニ定メタル期限内ニ正式ノ裁判ヲ請求セサル時ハ即決ノ言渡ヲ以テ確定ノモノトス

第八條 科料拘留ノ言渡ヲ爲シタル時必要ト認ムル場合ニ於テハ後ノ數條ニ定メタル處分ヲ爲スコトヲ得

第九條 科料ノ言渡ヲ爲シタル時ハ其金額ヲ假納セシムヘシ若シ納メサル者ハ一圓ヲ一日ニ折算シテ之ヲ留置ス其一圓ニ滿サル者ト雖モ仍ホ一日ニ計算ス

第十條 拘留ノ言渡ヲ爲シタル時ハ一日ヲ一圓ニ折算シ其刑期ニ相當ノ金額ヲ保證トシテ差出サシムヘシ若シ差出ササル者ハ第五條ニ定メタル期限内ニ留置ス但

刑法△參照法令

及判言總ニ
上訴ヲ許サ
ス此旨布告
候事(同布告
日第二十八
布告)本年
(九月)第四
十八號布告
スノ通改正
左ノ違警罪
ノハ違警罪
年第三十六
號布告ニ據
リ明治十五
年一月一日
ヨリ治安法
ヲ施行スヘ
キテ
及ヒ其分署
ニ於テ我判
布告勅旨

刑罰五日以内ナル時ハ其日數ニ過クルコトヲ得ス
 第十一條 保證金ヲ差出シタル者ハ刑ノ言渡確定シタル後直チニ出廷シテ其執行ヲ受クヘシ若シ出廷セサル時ハ保證金ヲ没入シテ本刑ニ換フ
 第十二條 留置シタル者正式ノ裁判ヲ請求シ因テ呼出狀ノ送達アリタル時ハ直チニ留置ヲ解クヘシ
 第十三條 留置ノ日數ハ一日チ一圓ニ折シテ科料ノ金額ニ算入シ又ハ拘留ノ刑期ニ算入スヘシ

朕決闘罪ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
 御名 御璽

法律第三十四號 明治二十二年 十二月二十八日

第一條 決闘ヲ挑ミタル者又ハ其挑ニ應シタル者ハ六月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ十圓以上百圓以下ノ罰金ヲ附加ス
 第二條 決闘ヲ行ヒタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁錮ニ處シ二十圓以上二百圓以下ノ罰金ヲ附加ス
 第三條 決闘ニ依テ人ヲ殺傷シタル者ハ刑法ノ各本條ニ照シテ處斷ス
 第四條 決闘ノ立會ヲ爲シ又ハ立會ヲ爲スコトヲ約シタル者ハ證人介添人等何等ノ名義ヲ以テスルニ拘ラス一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス
 情ヲ知テ決闘ノ場所ヲ貸與シ又ハ供用セシメタル者ハ罰前項ニ同シ
 第五條 決闘ノ挑ニ應セサルノ故ヲ以テ人ヲ誹毀シタル者ハ刑法ニ照シ誹毀ノ罪ヲ以テ處ス

第六條 前數條ニ記載シタル犯罪刑法ニ照シ其重キモノハ重キニ從テ處斷ス

朕窃盜ノ罪ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム此法律ハ明治二十三年十一月一日ヨリ施行スヘキコトヲ命ス

御名 御璽

法律第九十九號 明治二十三年 十月八日

第一條 家屋其他ノ建造物外ニ於テ犯シタル窃盜ニシテ未ダ遂ケサル者又ハ遂ケタルモ其贓額五圓ニ滿サル者ハ十一日以上二月以下ノ重禁錮ニ處ス
 第二條 田野、山林、川澤、池沼、湖海、ニ於テ其產物ヲ盜取セントシ又ハ牧場ニ於テ其獸類ヲ窃取セントシテ未ダ遂ケサル者又ハ已ニ窃取シタルモ其贓額五圓ニ滿サル者亦前條ニ同シ
 第三條 前二條ニ記載シタル贓額ハ犯罪ノ地及ヒ其時ニ於ケル物價ニ據リ裁判所之ヲ定ム但贓物現存セサルトキハ其中等ノ價額ニ據ル可シ

朕公署公吏並公署ノ印、文書及免狀鑑札ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム此法律ハ明治二十三年十一月一日ヨリ施行スヘキコトヲ命ス

御名 御璽

法律第一百號 明治二十三年 十月八日

●刑法△參照法令

大日本帝國刑事訴訟法

刑法中官廳、官署ニ關スル條項ハ公署ニ適用シ官吏ニ關スル條項ハ公吏ニ適用シ官
ノ印、文書及免狀、鑑札ニ關スル條項ハ公署ノ印、文書及免狀鑑札ニ適用ス

八十

刑法終

刑法中官廳、官署ニ關スル條項ハ公署ニ適用シ官吏ニ關スル條項ハ公吏ニ適用シ官
ノ印、文書及免狀、鑑札ニ關スル條項ハ公署ノ印、文書及免狀鑑札ニ適用ス

刑法終

大日本帝國刑事訴訟法

刑事訴訟法

朕刑事訴訟法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

明治二十三年十月六日

法律第九十六條

御名 御璽

刑事訴訟法目錄

第一編 總則

第二編 裁判所

第一章 裁判所ノ管轄

第二章 裁判所職員ノ除斥及ヒ忌避、回避

第三編 犯罪ノ捜査、起訴及ヒ豫審

第一章 捜査

第一節 告訴及ヒ告發

第二節 現行犯罪

第二章 起訴

第三章 豫審

第一節 令狀

第二節 密室監禁

第三節 證據

第四節 被告人ノ訊問及ヒ對質

第五節 檢證、捜索及ヒ物件差押

●刑事訴訟法

- 第六節 證人訊問
- 第七節 鑑定
- 第八節 現行犯ノ豫審
- 第九節 保釋
- 第十節 豫審終結
- 第四編 公判
 - 第一章 通則
 - 第二章 區裁判所公判
 - 第三章 地方裁判所公判
 - 第五編 上訴
 - 第一章 通則
 - 第二章 控訴
 - 第三章 上告
 - 第四章 抗告
 - 第六編 再審
 - 第七編 大審院ノ特別權限ニ屬スル訴訟手續
 - 第八編 裁判執行、復權及ヒ特赦
 - 第一章 裁判執行
 - 第二章 復權
 - 第三章 特赦
- 附則

刑事訴訟法

第一編 總則

第一條 公訴ハ犯罪ヲ證明シ刑ヲ適用スルコトヲ目的トスルモノニシテ法律ニ定メタル區別ニ從ヒ檢事之ヲ行フ

第二條 私訴ハ犯罪ニ因リ生シタル損害ノ賠償、贖物ノ返還ヲ目的トスルモノニシテ民法ニ從ヒ被害者ニ屬ス

第三條 公訴ハ被害者ノ告訴ヲ待テ起ルモノニ非ス又告訴、私訴ノ拋棄ニ因テ消滅スルモノニ非ス但法律ニ於テ特ニ定メタル場合ハ此限ニ在ラス

第四條 私訴ハ其金額ノ多寡ニ拘ハラズ公訴ニ付キ第二審ノ判決アルマテ何時ニテモ其公訴ニ附帶シテ之ヲ爲スコトヲ得

第三者ハ民事訴訟法ノ規定ニ從ヒ公訴附帶ノ私訴ニ參加スルコトヲ得

第五條 被告人免訴又ハ無罪ノ言渡ヲ受ケタリト雖モ民法ニ從ヒ被害者ヨリ賠償、返還ヲ要ムル妨礙ト爲ルコトナカル可シ

第六條 公訴ヲ爲ス權ハ左ノ事項ニ因テ消滅ス

第一 被告人ノ死去

第二 告訴ヲ待テ受理ス可キ事件ニ付テハ告訴ノ拋棄

第三 確定判決

第四 犯罪ノ後頒布シタル法律ニ因リ其刑ノ廢止

第五 大赦

第六 時効

第七條 私訴ヲ爲ス權ハ左ノ事項ニ因テ消滅ス

第一 拋棄又ハ和解

第二 確定判決

第三 時効

第八條 公訴ノ時効ハ左ノ期間ヲ經過スルニ因テ成就ス

第一 違警罪ハ六月

第二 輕罪ハ三年

第三 重罪ハ十年

第九條 私訴ノ時効ハ被害者無能力ナルトキ又ハ公訴ニ附帶セスシテ其訴ヲ爲シタルトキト雖モ公訴ノ時効ト其期間ヲ同クス

公訴ニ付キ既ニ刑ノ言渡アリタルトキハ民法ニ定メタル時効ノ例ニ從フ

第十條 公訴、私訴ノ時効ハ犯罪ノ日ヨリ其期間ヲ起算ス但繼續犯罪ニ付テハ其最終ノ日ヨリ起算ス

第十一條 時効ハ起訴、豫審又ハ公判ノ手續アリタルニ因リ其期間ノ經過ヲ中斷ス其未タ發覺セサル正犯、從犯及ヒ民事擔當人ニ付テモ亦同シ

時効ノ經過ヲ中斷シタルトキハ起訴、豫審又ハ公判ノ手續ヲ止メタル日ヨリ更ニ其期間ヲ起算ス

第十二條 起訴、豫審又ハ公判ノ手續其規定ニ背キタルニ因リ無効ニ屬スルトキハ時効ノ經過ヲ中斷スル効ナカル可シ但裁判所ノ管轄違ナルニ因リ其手續ノ無効ニ屬スルトキハ此限ニ在ラス

第十三條 被告人免訴又ハ無罪ノ言渡ヲ受ケタル場合ニ於テ其訴訟ノ原由告訴人、告發人又ハ民事原告人ノ惡意若クハ重過失ニ出テタルトキハ是等ノ者ニ對シ損害

ノ償ヲ要ムルコトヲ得

被告人刑ノ言渡ヲ受ケタリト雖モ告訴人、告發人又ハ民事原告人ヨリ惡意若クハ重過失ニ因リ其犯罪ニ付キ過實ノ申立ヲ爲シタルトキ亦同シ

民事原告人上訴ヲ爲シ敗訴シタルトキハ被告人其上訴ニ因リ生シタル損害ノ償ヲ要ムルコトヲ得

要償ノ訴ハ本案ノ判決アルマテ何時ニテモ其裁判所ニ之ヲ爲スコトヲ得

第十四條 被告人無罪ノ言渡ヲ受ケタリト雖モ判事、檢事、裁判所書記、執達吏、司法警察官又ハ巡查、憲兵卒ニ對シ要償ノ訴ヲ爲スコトヲ得ス但是等ノ官吏被告人ニ對シ故意ヲ以テ損害ヲ加ヘ又ハ刑法ニ定メタル罪ヲ犯シタル場合ハ此限ニ在ラス

第十五條 此法律ニ於テ期間ヲ計算スルニ時ヲ以テスルモノハ即時ヨリ起算シ日ヲ以テスルモノハ初日ヲ算入セス若シ最終ノ日休暇ニ當ルトキハ期間ニ算入ス可カラズ但時効ノ期間ハ此限ニ在ラス

一日ト稱スルハ二十四時ヲ以テシ一月ト稱スルハ三十日ヲ以テシ一年ト稱スルハ曆ニ從フ

第十六條 此法律ニ定メタル期間ニハ海陸路八里毎ニ一日ノ猶豫ヲ加フ八里ニ滿サ

ルモノト雖モ三里以上ナルトキ亦同シ

島嶼又ハ外國ニ付テハ裁判所ニ於テ特ニ附加期間ヲ定ムルコトヲ得

第十七條 此法律ニ於テ訴訟ヲ爲スニ付キ定メタル期間ヲ經過シタルトキハ特別ノ場合ヲ除ク外其訴訟ヲ爲ス權ヲ失フ可シ

第十八條 訴訟關係人ハ裁判所所在ノ地ニ住セサルトキハ其地ニ假住所ヲ定メ裁判所ニ届出ツ可シ否ヲサルトキハ書類ノ送達ナシト雖モ異議ヲ申立ルコトヲ得ス

第十九條 書類ノ送達ハ此法律ニ於テ別ニ規定アラサルトキハ民事訴訟法ノ規定ヲ準用ス

第二十條 官吏、公吏ノ作ル可キ書類ハ其所屬官署、公署ノ印ヲ用ヒ年月日及ヒ場所ヲ記載シテ署名捺印シ毎葉ニ契印ス可シ若シ官署、公署ノ印ヲ用ユルコト能ハサル場合ニ於テハ其事由ヲ記載ス可シ此規定ニ背キタルトキハ其書類ノ効ナカル可シ

官吏、公吏ニ非サル者ノ作ル可キ書類ニハ本人自ラ署名捺印ス可シ若シ署名捺印スルコト能ハサルトキハ官吏、公吏ノ面前ニ於テ作リタル場合ヲ除ク外立會人代署シ其事由ヲ記載ス可シ

第二十一條 官吏其他何人ニ限ラス訴訟ニ關スル書類ノ原本、正本又ハ謄本ヲ作ルニ付キ文字ヲ政竄ス可カラス若シ挿入、削除及ヒ欄外ノ記入アルトキハ之ニ認印ス可シ文字ヲ削除スルトキハ之ヲ讀得ヘキ爲メ字體ヲ存シ其數ヲ記載ス可シ此規定ニ背キタルトキハ其變更増減ノ効ナカル可シ

第二十二條 此法律ハ頒布以前ニ係ル犯罪ニモ亦之ヲ適用ス

頒布以前ニ爲シタル訴訟手續當時ノ法律ニ背カサルトキハ其効アリトス

第二十三條 此法律ハ陸海軍ニ關スル法律ヲ以テ處分ス可キ者ニ適用スルコトヲ得ス

第二十四條 此法律ニ於テ親屬ト稱スルハ刑法第百十四條第百十五條ノ規定ニ從フ

第二編 裁判所

第一章 裁判所ノ管轄

第二十五條 犯罪ノ種類ニ關スル裁判所ノ管轄ハ裁判所構成法ノ規定ニ從フ

管轄ヲ異ニスル數箇ノ犯罪ニ付キ同時ニ同一ノ被告人ニ對シ訴アリタルトキハ上級ノ裁判所併セテ之ヲ管轄ス

第二十六條 同等ノ裁判所ニ於テハ犯罪ノ地又ハ被告人所在ノ地ノ裁判所ヲ以テ豫審及ヒ公判ノ管轄ナリトス

第二十七條 數箇ノ裁判所ノ管轄ナル場合ニ於テハ其中ニテ最初豫審又ハ公判ニ著手シタル裁判所ヲ以テ其管轄ナリトス

第二十八條 從犯ハ正犯ヲ管轄スル裁判所ヲ以テ其管轄ナリトス

數箇ノ裁判所ノ管轄ニ屬スル正犯數名アルトキハ其中ニテ最初豫審又ハ公判ニ著手シタル裁判所ヲ以テ其管轄ナリトス

裁判所構成法第五十條第二號ニ記載シタル皇族ノ犯罪ニ付テハ其正犯、從犯ハ身分ノ如何ヲ問ハス大審院ニ於テ之ヲ管轄ス

第二十九條 外國ニ在テ犯シタル罪本邦ノ法律ニ依リ處斷ス可キモノニシテ内地ニ於テ被告人ヲ逮捕シタルトキハ逮捕ノ地ノ裁判所ヲ以テ其管轄ナリトス又外國ヨリ送致シタルトキハ送致ノ地ノ裁判所ヲ以テ其管轄ナリトス

關席判決ヲ爲ス可キ場合ニ於テハ被告人最後ノ住所ノ地ノ裁判所ヲ以テ其管轄ナリトス

第三十條 海船内ノ犯罪ニ付テハ定繫港又ハ犯罪後最初ニ著船シタル地ノ裁判所ヲ以テ其管轄ナリトス

第三十一條 管轄裁判所ノ指定ニ付キ申請ヲ爲ス場合及ヒ其決定ヲ爲ス裁判所ハ裁判所構成法第十條ノ規定ニ從フ

第三十二條 管轄裁判所ノ指定ニ付テノ申請ハ檢事其他訴訟關係人ヨリ之ヲ爲スコ

トナ得

大審院ニ於テ管轄裁判所ヲ指定ス可キ場合ニ於テハ檢事總長ハ司法大臣ノ命ニ因リ又ハ職權ヲ以テ其申請ヲ爲スコトナ得

第三十三條 管轄裁判所ノ指定ニ付キ申請ヲ爲サントスル者ハ申請ニ付キ管轄權ヲ有スル裁判所ニ其趣意書ヲ差出ス可シ

裁判所ハ書類ニ依リ其申請ヲ決定ス可シ

第三十四條 犯罪ノ性質、被告人ノ身分、員數、地方ノ民心其他重大ナル事情ニ由リ裁判ニ對シ紛擾又ハ危険ヲ生スル恐アルトキハ公安ノ爲メ其事件ヲ同等ナル他ノ裁判所ニ移スコトナ得

第三十五條 公安ノ爲メ裁判管轄ヲ移ス申請ハ司法大臣ノ命ニ因リ大審院檢事總長ヨリ其院ニ之ヲ爲ス可シ

大審院ニ於テハ訴訟關係人ノ申立ヲ聽クコトナク其申請ヲ決定スヘシ

第三十六條 被告人ノ身分、地方ノ民心又ハ訴訟ノ模様ニ因リ裁判ノ公平ヲ維持スルコト能ハサル恐アルトキハ嫌疑ノ爲メ其事件ヲ同等ナル他ノ裁判所ニ移スコトナ得

第三十七條 嫌疑ノ爲メ裁判管轄ヲ移ス申請ハ管轄裁判所ノ檢事其他訴訟關係人ヨリ上級裁判所ニ之ヲ爲スコトナ得

民事原告人嫌疑アル裁判所ニ私訴ヲ爲シ又被告人其裁判所ニ於テ異議ノ申立ナクシテ本案ニ付キ辯論ヲ爲シタルトキハ前項ノ申請ヲ爲スコトナ得ス

第三十八條 嫌疑ノ爲メ裁判管轄ヲ移ス申請ヲ爲スニハ其趣意書ニ通テ原裁判所ニ差出ス可シ裁判所書記ハ速ニ一通ヲ相手方ニ送達シ相手方ハ其送達アリタルヨリ

三日内ニ答辯書ヲ差出スコトナ得

第三十九條 前條ノ申請ニ付キ管轄權ヲ有スル裁判所ニ於テハ書類ニ依リ其申請ヲ決定ス可シ

第二章 裁判所職員ノ除斥及ヒ忌避回避

第四十條 判事ハ左ノ場合ニ於テ法律ニ依リ其職務ノ執行ヨリ除斥セラル可シ

第一 判事被害者ナルトキ

第二 判事又ハ其配偶者ト被告人、被害者又ハ是等ノ者ノ配偶者ト親屬ナルトキ但姻族ニ付テハ婚姻ノ解除シタルトキト雖モ亦同シ

第三 判事其事件ニ付キ證人、鑑定人ト爲リタルトキ又ハ被告人若クハ被害者ノ法律上代理人ナルトキ

第四 判事其事件ノ豫審終結ニ干與シ又ハ不服ヲ申立テラレタル裁判ノ前審ニ干與シタルトキ

第四十一條 判事法律ニ依リ職務ノ執行ヨリ除斥セラルル場合及ヒ偏頗ナル裁判ヲ爲スコトナ疑フニ足ル可キ情况アル場合ニ於テハ檢事其他訴訟關係人ヨリ之ヲ忌避スルコトナ得

第四十二條 忌避ノ申請及ヒ其裁判ニ付テハ民事訴訟法第三十四條乃至第三十八條ノ規定ニ從フ

第四十三條 忌避ノ申請アリタルトキハ公判ニ付テハ其辯論ヲ中止ス可シ豫審ニ付テハ仍ホ其處分ヲ繼續ス可シ但急速ヲ要セサル事件ニ付テハ豫審手續ヲ中止スルコトナ得

第四十四條 判事自ラ第四十條ニ定メタル原由アルコトヲ認メ又ハ回避ス可キモノ

ト思料シタルトキハ忌避申請ノ管轄裁判所ニ回避ノ申立ヲ爲ス可シ
其裁判所ニ於テハ回避ノ申立ヲ裁判ス可シ

第四十五條 本章ノ規程ハ裁判所書記ニモ之ヲ準用ス但其裁判ハ書記所屬ノ裁判所
之ヲ爲ス可シ

第三編 犯罪ノ捜査起訴及ヒ豫審
第一章 捜査

第四十六條 檢事ハ後ニ記載シタル告訴、告發、現行犯其他ノ原由ニ因リ犯罪アルコ
トヲ認知シ又ハ犯罪アリト思料シタルトキハ其證憑及ヒ犯人ヲ捜査ス可シ

第四十七條 警視總監及ヒ地方長官ハ各其管轄地内ニ於テ司法警察官トシテ犯罪ヲ
捜査スルニ付キ地方裁判所檢事ト同一ノ權ヲ有ス但東京府知事ハ此限ニ在ラス

左ニ記載シタル官吏、公吏ハ檢事ノ補佐トシテ其指揮ヲ受ケ司法警察官トシテ犯
罪ヲ捜査ス可シ

- 第一 警視警部長、警部、警部補
- 第二 憲兵將校、下士

- 第三 島 司
- 第四 郡 長

- 第五 林務官
- 第六 市町村長

第四十八條 海船内ノ犯罪ニ付テハ船長ニ於テ司法警察ノ職務ヲ行フ可シ

第四十九條 何人ニ限ラス犯罪ニ因リ損害ヲ受ケタル者ハ犯罪ノ地若クハ被告人所
第一節 告訴及ヒ告發

在ノ地ノ檢事又ハ司法警察官ニ告訴スルコトヲ得
司法警察官告訴ヲ受ケタルトキハ違警罪ニ付キ即決ヲ爲ス場合ヲ除ク外速ニ其書
類ヲ管轄裁判所ノ檢事ニ致送ス可シ

第五十條 告訴人ハ成ル可ク其證憑及ヒ事實參考ト爲ル可キコトヲ申立ツ可シ

第五十一條 告訴ハ告訴人ノ署名捺印シタル書面ヲ以テ之ヲ爲ス可シ
又告訴ハ口述ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得其告訴ヲ受ケタル官吏ハ調書ヲ作り告訴人
ニ之ヲ讀聞カセ共ニ署名捺印ス可シ若シ告訴人署名捺印スルコト能ハサルトキハ
其旨ヲ附記ス可シ

第五十二條 官吏、公吏其職務ヲ行フニ因リ犯罪アルコトヲ認知シ又ハ犯罪アリト
思料シタルトキハ速ニ其職務ヲ行フ地ノ檢事ニ告發ス可シ

告發ハ官吏、公吏ノ署名捺印シタル書面ヲ以テ之ヲ爲シ成ル可ク證憑及ヒ事實參
考ト爲ル可キ事物ヲ添フ可シ

第五十三條 何人ニ限ラス犯罪アルコトヲ認知シ又ハ犯罪アリト思料シタルトキハ
第五十條第五十一條ノ規定ニ從ヒ其所在ノ地若クハ犯罪ノ地ノ檢事又ハ司法警察
官ニ告發スルコトヲ得

第五十四條 告訴、告發ハ代人ニ委任シテ之ヲ爲スコトヲ得但第五十二條ノ場合ハ
此限ニ在ラス

無能力者ノ告訴ハ法律上代理人之ヲ爲スモ其効アリトス

第五十五條 告訴、告發ハ其取下ヲ爲シ又ハ其申立ヲ變更スルコトヲ得此場合ト雖
モ第十三條ノ規定ニ從ヒ被告人ヨリ要償ノ訴ヲ受クルコトアル可シ

●刑事訴訟法

十一

第二節 現行犯罪

第五十六條 現行犯罪トハ現ニ行ヒ又ハ現ニ行ヒ終リタル際ニ發覺シタル罪ヲ謂フ
第五十七條 重罪、輕罪ニ付キ左ノ場合ハ現行犯ニ准ス

第一 犯人トシテ一人又ハ數人ニ追呼セラルトキ

第二 兇器、贓物其他ノ物件ヲ携帶シ又ハ身體、被服ニ顯著ナル犯罪ノ痕跡アリ
テ犯人ト思料ス可キトキ

第三 家宅内ニ於テ犯シタル罪ヲ檢證スル爲メ又ハ其犯人ト思料ス可キ者ヲ逮捕
スル爲メ戸主ヨリ官吏ニ其處分ヲ求メタルトキ

第五十八條 司法警察官及ヒ巡查、憲兵卒其職務ヲ行フニ當リ重罪又ハ禁錮ノ刑ニ
該ル可キ輕罪ノ現行犯アルコトヲ知リタルトキハ令狀ヲ待タスシテ被告人ヲ逮捕
ス可シ

罰金ノ刑ニ該ル可キ輕罪又ハ違警罪ノ現行犯アルコトヲ知リタルトキハ被告人ノ
氏名、住所ヲ問ヒ輕罪ニ付テハ檢事、違警罪ニ付テハ即決ヲ爲ス可キ官署ニ告發ス
可シ其氏名、住所分明ナラス又ハ逃亡ノ恐アル者ハ檢事若クハ官署ニ引致スルコ
トヲ得

第五十九條 巡查、憲兵卒、被告人ヲ逮捕シタルトキハ速ニ之ヲ司法警察官ニ引致ス
可シ

其被告人ヲ受取リタル司法警察官ハ逮捕及ヒ告發ニ付テノ調書ヲ作ル可シ

第六十條 何人ニ限ラス重罪又ハ禁錮ノ刑ニ該ル可キ輕罪ノ現行犯アル場合ニ於
テハ直チニ被告人ヲ逮捕スルコトヲ得

第六十一條 前條ノ場合ニ於テ被告人ヲ逮捕シタル者ハ之ヲ司法警察官ニ引致ス可

シ若シ引致スルコトヲ得サルトキハ自己ノ氏名、職業、住所及ヒ其逮捕ノ事由ヲ陳
述シ假ニ之ヲ巡查憲兵卒ニ引渡スコトヲ得

被告人ヲ巡查、憲兵卒ニ引渡シタルトキハ速ニ告訴又ハ告發ヲ爲ス可シ

被告人又ハ巡查憲兵卒ハ逮捕ヲ爲シタル者ニ對シ共ニ官署ニ至ルコトヲ求ムルヲ
得但逮捕ヲ爲シタル者ハ正當ノ事由アルニ非サレハ其求ヲ拒ムコトヲ得ス

第二章 起訴

第六十二條 地方裁判所檢事犯罪ノ搜查ヲ終リタルトキハ左ノ手續ヲ爲ス可シ

第一 重罪ト思料シタル事件ニ付テハ豫審判事ニ豫審ヲ求ム可シ

第二 輕罪ト思料シタル事件ニ付テハ其輕重難易ニ從ヒ豫審ヲ求メ又ハ直チニ
其裁判所ニ訴ヲ爲ス可シ

第三 裁判所構成法第十六條第二號第三號ニ記載シタル輕罪又ハ違警罪ト思料
シタル事件ニ付テハ證據書類ニ意見書ヲ添ヘ之ヲ區裁判所檢事ニ送致ス
可シ

第六十三條 區裁判所檢事犯罪ノ搜查ヲ終リタル上裁判所構成法第十六條第一號第
二號ニ記載シタル事件ト思料シタルトキハ其裁判所ニ訴ヲ爲ス可シ

第六十四條 檢事ハ被告事件其裁判所ノ管轄ニ屬セサルモノト思料シタルトキハ之
ヲ管轄裁判所ノ檢事ニ送致ス可シ

被告事件罪ト爲ラス又ハ公訴受理ス可カラサルモノト思料シタルトキハ起訴ノ手
續ヲ爲ス可カラス

第六十五條 前數條ノ場合ニ於テ被告事件告訴ニ係ルトキハ檢事ヨリ其處分ヲ被害
者ニ通知ス可シ

第六十六條 檢事豫審ヲ求ムルトキハ證據及ヒ事實參考ト爲ル可キ事物ヲ送致シ且臨檢ス可キ場所、逮捕ス可キ人名及ヒ證人ト爲ル可キ者ヲ指示ス可シ

第三章 豫 審
第六十七條 現行ノ重罪、輕罪ヲ除ク外豫審判事ハ檢事ノ請求アルニ非サレハ豫審ニ取掛ルコトヲ得ス此規定ニ背キタルトキハ其請求ヨリ以前ニ係ル手續ノ効ナカ
ル可シ

第六十八條 檢事ハ豫審中何時ニテモ豫審判事ニ請求シテ訴訟記録ヲ檢閱スルコトヲ得但二十四時内ニ之ヲ還付ス可シ
又必要ナリトスル處分ニ付キ臨時其請求ヲ爲スコトヲ得

第一節 令 狀

第六十九條 豫審判事ハ檢事ノ起訴ニ因リ重罪、輕罪ノ事件ヲ受理シタルトキハ被告人ニ對シ先ツ召喚狀ヲ發ス可シ但召喚狀ノ送達ト被告人出頭トノ間少クトモ二十四時ノ猶豫アル可シ
召喚狀ニ因リ出頭シタル被告人ハ即時ニ之ヲ訊問ス可シ又遅クトモ出頭ノ日ヲ過クルコトヲ得ス

第七十條 豫審判事ハ召喚狀ヲ受ケ可キ被告人其管轄地内ニ住セサルトキハ訊問ス可キ條件ヲ明示シテ被告人所在ノ地ノ豫審判事又ハ區裁判所判事ニ其處分ヲ囑託スルコトヲ得

第七十一條 豫審判事又ハ受託判事ハ召喚狀ヲ受ケタル被告人其日時ニ出頭セサルトキハ勾引狀ヲ發スルコトヲ得
第七十二條 豫審判事又ハ受託判事ハ左ノ場合ニ於テ直チニ勾引狀ヲ發スルコトヲ

得

第一 被告人定リタル住所アラサルトキ

第二 被告人罪證ヲ湮滅シ又ハ逃亡スル恐アルトキ

第三 被告人未遂罪又ハ脅迫罪ヲ犯シ仍ホ其目的ヲ遂ケントスル恐アルトキ

第七十三條 勾引狀執行ノ命ヲ受ケタル者ハ其令狀ヲ發シタル判事ニ被告人ヲ引致ス可シ
勾引狀ヲ以テ引致シタル被告人ハ四十八時内ニ之ヲ訊問ス可シ若シ其時間ヲ經過スルトキハ勾留狀ヲ發スルニ非サレハ當然之ヲ釋放ス可シ

第七十四條 豫審判事又ハ受託判事ハ召喚狀又ハ勾引狀ヲ受ケタル被告人疾病其他正當ノ事由アリテ令狀ニ應スル能ハサルコトヲ疏明シタルトキハ被告人ノ所在ニ就テ之ヲ訊問スルコトヲ得

第七十五條 勾留狀ハ被告人ヲ訊問シタル後禁錮以上ノ刑ニ該ル可キモノト思料スルニ非サレハ之ヲ發スルコトヲ得
但被告人逃亡シタル場合ニ於テハ其訊問ヲ爲サスシテ之ヲ發スルコトヲ得

第七十六條 總テ令狀ニハ被告事件及ヒ被告人ノ氏名、職業、住所ヲ記載ス可シ但召喚狀ヲ除ク外其氏名分明ナラサルトキハ容貌、體格等ヲ明示ス可シ
又令狀ニハ之ヲ發スル年月日時ヲ記載シ判事及ヒ裁判所書記署名捺印ス可シ
召喚狀ハ執達吏ヲシテ被告人ニ送達セシメ勾引狀、勾留狀ハ巡查、憲兵卒ヲシテ之ヲ執行セシム

第七十七條 勾引狀、勾留狀ハ時宜ニ因リ正本數通ヲ作り巡查、憲兵卒數人ニ分付スルコトアル可シ

前項ノ令狀ヲ執行スルニハ被告人ニ正本ヲ示シ其謄本ヲ下付ス可シ此場合ニ於テハ其正本、謄本ニ執行ノ場所日時ヲ記載シ被告人ヲシテ署名捺印セシム若シ署名捺印スルコト能ハサルトキハ其旨ヲ附記ス可シ

第七十八條 令狀執行ノ命ヲ受ケタル巡查、憲兵卒ハ被告人其家宅若クハ他人ノ家宅ニ潜匿シタリト思料シタルトキハ其地ノ市町村長又其差支アルトキハ隣佑二名以上ノ立會ヲ求メ之ヲ搜索ス可シ

前項ノ場合ニ於テハ被告人ヲ發見シタルト否トニ拘ハラス搜索調書ヲ作り立會人ト共ニ署名捺印ス可シ

家宅搜索ハ日出前日没後之ヲ爲スコトヲ得ス但旅店、割烹店其他夜間ト雖モ衆人ノ出入スル場所ニ付テハ其公開時間内ニ限り何時ニテモ搜索ヲ爲スコトヲ得

第七十九條 豫審判事ハ被告人他ノ管轄地内ニ潜匿シタルコトヲ知リ又ハ潜匿シタリト思料シタル場合ニ於テ被告事件急速ヲ要スルトキハ巡查、憲兵卒ニ令狀ヲ帶行セシムルコトヲ得

巡查、憲兵卒ハ被告人所在ノ地ノ豫審判事、檢事又ハ司法警察官ニ令狀ヲ示シテ即時ニ執行ヲ求ム可シ

第八十條 豫審判事ハ被告人所在ノ地ヲ覺知スルコト能ハサルトキハ各檢事長ニ被告人ノ人相書ヲ送致シ捜査及ヒ逮捕ヲ爲スコトヲ請求スルヲ得

請求ヲ受ケタル檢事長ハ其管轄地内ノ檢事ヲシテ搜索及ヒ逮捕ノ處分ヲ爲サシム可シ此場合ニ於テ檢事ノ發シタル逮捕狀ハ勾留狀ト同一ノ効ヲ有ス

第八十一條 豫備、後備ノ軍籍ニ在ラサル下士以下ノ軍人、軍屬ニ對シ令狀ヲ發シタルトキハ其所屬ノ長官又ハ隊長ニ令狀ヲ示ス可シ其長官又ハ隊長ハ已ムコトヲ得

サル差支アルニ非サレハ本人ヲシテ速ニ令狀ニ應セシム可シ

第八十二條 勾留狀ヲ受ケタル被告人ハ速ニ其令狀ニ記載シタル監獄署ニ引致ス可シ若シ其監獄署ニ引致スルコト能ハサルトキハ假ニ最近ノ監獄署ニ引致スルコトヲ得

何レノ場合ニ於テモ監獄署長ハ令狀ヲ檢閲シテ被告人ヲ受取り其證書ヲ渡ス可シ

第八十三條 令狀執行ノ命ヲ受ケタル巡查、憲兵卒ハ之ヲ執行シタルコト又執行スルコト能ハサルトキハ其事由ヲ令狀ノ正本ニ記載ス可シ

巡查、憲兵卒ハ令狀執行ニ關スル書類ヲ檢事ニ差出ス可シ

第八十四條 勾留狀ヲ受ク可キ被告人既ニ監獄署ニ在ルトキハ執達吏ヲシテ之本人ニ送達セシム可シ

第八十五條 密室監禁ノ場合ヲ除ク外被告人ハ監獄則ニ從ヒ官吏ノ立會ニ依リ其親屬、故舊又ハ辯護士ニ接見スルコトヲ得

書翰、書籍其他ノ書類ハ豫審判事又ハ檢事ノ檢閲ヲ經タル後ニ非サレハ被告人ト外人ト之ヲ授受スルコトヲ許サス但豫審判事又ハ檢事ハ其書類ヲ留置クコトヲ得

第八十六條 豫審判事ハ被告事件禁錮以上ノ刑ニ該ル可キモノニ非スト思料シタルトキハ豫審中何時ニテモ勾留狀ヲ取消ス可シ

第二節 密室監禁
第八十七條 豫審判事ハ豫審中事實發見ノ爲メ必要ナリト思料シタルトキハ檢事ノ請求ニ因リ又ハ職權ヲ以テ勾留狀ヲ受ケタル被告人ヲ密室ニ監禁スル言渡ヲ爲スコトヲ得

● 刑事訴訟法

ノ允許ヲ得ルニ非サレハ他人ト接見シ又ハ書類其他ノ物品ヲ授受スルコトヲ許サス

第八十九條 密室監禁ハ十日ヲ超過ス可カラス但十日毎ニ其言渡ヲ更改スルコトヲ得

言渡ヲ更改スルトキハ其事由ヲ裁判所長ニ報告ス可シ
豫審判事ハ十日間ニ少クトモ二度被告人ヲ訊問ス可シ

第三節 證據

第九十條 被告人ノ自白、官吏ノ檢證調書、證據物件、證人及ヒ鑑定人ノ供述其他諸般ノ微憑ハ判事ノ判斷ニ任ス

第九十一條 豫審判事ハ檢事若クハ被告人ノ請求ニ因リ又ハ職權ヲ以テ事實發見ノ爲メ必要ナリトスル證據微憑ヲ集取ス可シ

第九十二條 豫審判事臨檢、搜索、物件差押又ハ被告人、證人ノ訊問ヲ爲スニハ裁判所書記ノ立會ヲ必要トス書記ハ調書ヲ作り豫審判事ト共ニ署名捺印ス可シ

裁判所外ニ於テ急遽ノ際書記ノ立會ヲ得ルコト能ハサルトキハ立會人二名アルヲ要ス但監獄署ニ就テ被告人ヲ訊問スルトキハ其監獄署ノ官吏一名ヲシテ立會ハシム可シ

前項ノ場合ニ於テハ豫審判事自ラ調書ヲ作り之ヲ讀聞カセ立會人ト共ニ署名捺印ス可シ

書記又ハ立會人ナクシテ爲シタル處分ハ其効ナカル可シ

第四節 被告人ノ訊問及ヒ對質

第九十三條 豫審判事ハ先ツ被告人ヲ訊問ス可シ但檢證ヲ爲シ又ハ證人ヲ訊問スル

ニ付キ急遽ヲ要スルトキハ此限ニ在ラス
第九十四條 豫審判事ハ被告人ヲシテ其罪ヲ自白セシムル爲メ恐嚇又ハ詐言ヲ用ユ可カラス

第九十五條 裁判所書記ハ訊問及ヒ供述ヲ錄取シ被告人ニ之ヲ讀聞カス可シ
豫審判事ハ被告人ニ其供述ノ相違ナキヤ否ヤヲ問ヒ署名捺印セシム可シ若シ署名捺印スルコト能ハサルトキハ其旨ヲ附記ス可シ

第九十六條 被告人其供述ニ付キ變更増減ス可キコトヲ申立タルトキハ更ニ訊問ヲ爲シ其訊問及ヒ供述ヲ錄取シ之ヲ讀聞カセ署名捺印ス可シ

第九十七條 被告人ハ供述書ノ原本ヲ求ムルコトヲ得

第九十八條 豫審判事ハ被告人ノ共犯ナルコト、人違ナキコト其他事實ヲ發見ス可キ一切ノ模様ヲ證スル爲メ必要ナリトスルトキハ被告人ト他ノ被告人、證人又ハ其他ノ者ト對質セシムルコトヲ得

第九十九條 書記ハ對質人ノ供述及ヒ對質ニ因リ生スル一切ノ事件ヲ錄取シ對質人ニ其對質ニ關スル部分ヲ讀聞カス可シ

第一百條 被告人又ハ對質人暨ナルトキハ書面ヲ以テ問ヒ啞ナルトキハ書面ヲ以テ答ヘシム若シ嚙者啞者文字ヲ知ラサルトキハ通事ヲ命ス可シ

被告人又ハ對質人國語ニ通セサルトキ亦同シ

第一百一條 通事ハ正實ニ通譯ス可キ宣誓ヲ爲ス可シ

書記ハ通事ニ調書ヲ讀聞カセ之ニ署名捺印セシム可シ

第一百二十六條 第一百二十七條 第一百四十一條ノ規定ハ本條ニモ亦之ヲ適用ス

第五節 檢證、搜索及ヒ物件差押

第二百二條 豫審判事ハ事實發見ノ爲メ必要ナリトスルトキハ犯所又ハ其他ノ場所ニ臨ミ檢證ヲ爲ス可シ

第二百三條 豫審判事ハ犯罪ノ性質、方法、日時、場所及ヒ被告人ノ人違ナキコトヲ證明ス可キ摸樣ニ付キ調書ヲ作ル可シ

第二百四條 豫審判事ハ被告人ノ住居又ハ事實ヲ證明ス可キ物件ヲ藏匿スル疑アル者ノ住居ニ臨檢シ搜索ヲ爲スコトヲ得

被告人又ハ物件ヲ藏匿スル者其住居ニ在ラサルトキハ同居ノ親屬若シ其在ラサルトキハ市町村長ノ立會アルヲ要ス

第七十八條第三項ノ規定ハ本條ニモ亦之ヲ適用ス

第二百五條 豫審判事ハ被告人又ハ事實ヲ證明ス可キ物件ヲ藏匿スル疑アル者ノ身體及ヒ之ニ屬スル物件ニ就キ搜索ヲ爲スコトヲ得

第二百六條 豫審判事ハ臨檢、搜索ニ因リ發見シタル物件其事實ヲ證明スルニ足ル可シト思料シタルトキハ之ヲ差押ヘテ認印ヲ爲シ目錄ヲ作ル可シ但其物件ヲ監護シ又ハ遞送スルハ裁判所書記之ヲ擔任ス可シ

第二百七條 豫審判事ハ臨檢、搜索、物件差押ニ付キ其日ニ處分ヲ終ラサルトキハ場所ノ周圍ヲ閉鎖シ又ハ看守者ヲ置クコトヲ得

第二百八條 被告人ハ臨檢、搜索、物件差押ノ處分ニ立會ヒ又ハ代人ヲシテ立會ハシムルコトヲ得

若シ被告人勾留ヲ受ケタルトキハ自ラ立會フコトヲ得ス但豫審判事本人ノ立會ヲ

必要ナリトスルトキハ此限ニ在ラス

第二百九條 豫審判事ハ被告人物件差押ノ處分ニ立會ヒタルト否トテ問ハス其物件ヲ被告人ニ示シ辯解ヲ爲サシム可シ

其訊問及ヒ供述ハ之ヲ調書ニ記載ス可シ

第一百十條 豫審判事ハ臨檢、搜索ノ場所ニ於テ證人ノ供述ヲ聽クコトヲ必要ナリトスルトキハ第一百十五條以下ノ規定ニ從ヒ之ヲ訊問ス可シ

第一百十一條 豫審判事ハ前數條ニ記載シタル處分中何人ニ限ラス允許ヲ得スシテ其場所ニ出入スルトキハ禁スルヲ得

若シ其禁ヲ犯ス者アルトキハ之ヲ逐斥シ又ハ處分ヲ終ルマテ之ヲ留置スルコトヲ得

第一百十二條 豫審判事ハ其管轄地内ト雖モ時宜ニ因リ臨檢、搜索、物件差押ノ事ヲ區裁判所判事ニ囑託スルコトヲ得

第一百十三條 豫審判事ハ事實發見ノ爲メ必要ナリトスルトキハ驛遞、電信、鐵道ノ官署、諸會社ニ其事由ヲ通知シ被告人又ハ豫審事件ニ關係アル者ヨリ發シ若クハ此等ノ者ニ對シ發シタル書類、電報又ハ物件ヲ受取開披スルコトヲ得但受取證書ヲ渡ス可シ

第一百十四條 證言ヲ拒ムコトヲ得ル者ノ所持スル物件ニシテ其默秘ス可キ義務アル事情ニ關スルモノハ其承諾アルニ非サレハ之ヲ差押ヘ及ヒ開披スルコトヲ得ス

第六節 證人訊問

第一百五條 證人ノ呼出狀ニハ其氏名、住所及ヒ職業ヲ記載ス可シ

又出頭ノ日時、場所及ヒ呼出ニ應セサルトキハ罰金ヲ言渡シ且勾引スルコトアル

可キ旨ヲ記載ス可シ
 呼出狀ノ送達ト出頭トノ間少クトモ二十四時ノ猶豫アル可シ
 第一百十六條 證人疾病其他正當ノ事故ニ因リ呼出ニ應スル能ハサルコトヲ疏明シタルトキハ豫審判事其所在ニ就テ之ヲ訊問ス可シ
 第一百十七條 證人ト爲ル可キ者豫備、後備ノ軍籍ニ在ラサル軍人、軍屬ナルトキハ其所屬ノ長官又ハ隊長ヲ經由シテ呼出狀ヲ送達ス其長官又ハ隊長ハ即時ニ出頭セシム可キコトヲ認可シ又ハ職務上已ムコトヲ得サル差支アルトキハ其事由ヲ付シテ出頭ノ延期ヲ豫審判事ニ請求ス可シ
 第一百十八條 豫審判事ハ前二條ニ定メタル差支ノ場合ヲ除ク外證人呼出ニ應セサルトキハ檢事ノ意見ヲ聽キ其不參ニ因リ生シタル費用ノ賠償及ヒ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ言渡ス可シ但其決定ニ對シテハ抗告ヲ爲スコトヲ得此抗告ハ執行ヲ停止スル効力ヲ有ス
 豫審判事ハ其證人ニ對シ罰金ノ言渡書ト共ニ再度ノ呼出狀ヲ送達シ又ハ直チニ勾引狀ヲ發スルコトヲ得
 若シ證人再度ノ呼出ニ應セサルトキハ費用賠償ノ外二倍ノ罰金ヲ言渡ス可シ又勾引狀ヲ發スルコトヲ得
 豫備、後備ノ軍籍ニ在ラサル軍人、軍屬ニ對スル罰金ノ言渡及ヒ執行ハ軍事裁判所又ハ所屬ノ長官又ハ隊長ニ囑託シテ之ヲ爲ス可シ其勾引ニ付テモ亦同シ
 第一百十九條 豫審判事ハ證人罰金言渡書ノ送達アリタルヨリ三日内ニ其出頭セザリシコトヲ正當ノ理由ヲ以テ辯解シタルトキハ檢事ノ意見ヲ聽キ其罰金及ヒ賠償ノ決定ヲ取消ス可シ

第一百二十條 證人呼出狀ニ因リ出頭シタルトキハ其呼出狀ヲ差出ス可シ若シ之ヲ遺失シタルトキハ其人違ナキコトヲ疏明ス可シ
 第一百二十一條 豫審判事ハ證人トシテ呼出シタル者ニ對シ其氏名、年齢、職業、住所及ヒ第一百二十三條ニ記載シタル者ナリヤ否ヤヲ問フ可シ
 第一百二十二條 豫審判事ハ證人ヲシテ良心ニ從ヒ眞實ヲ述ヘ何事ヲモ默秘セス又何事ヲモ附加セサル旨ヲ宣誓セシム可シ
 裁判所書記ハ證人ニ宣誓書ヲ讀聞カセ之ニ署名捺印セシム若シ署名捺印スルコト能ハサルトキハ其旨ヲ附記ス可シ
 第一百二十三條 左ニ記載シタル者ハ證人ト爲ルコトヲ許サス但宣誓ヲ爲サシメスシテ事實參考ノ爲メ其供述ヲ聽クコトヲ得
 第一 民事原告人
 第二 民事原告人及ヒ被告人ノ親屬但姻族ニ付テハ婚姻ノ解除シタルトキト雖モ亦同シ
 第三 民事原告人及ヒ被告人ノ後見人又ハ此等ノ者ノ後見ヲ受クル者
 第四 民事原告人及ヒ被告人ノ雇人又ハ同居人
 第一百二十四條 左ニ記載シタル者亦前條ニ同シ
 第一 十六歳未満ノ幼者
 第二 知覺精神ノ不十分ナル者
 第三 瘖啞者
 第四 公權ヲ剝奪セラレ又ハ公權ヲ停止セラレタル者
 第五 重罪事件又ハ重禁錮ノ刑ニ該ル可キ輕罪事件ニ付キ公判ニ付セラレタル

第六 現ニ供述ヲ爲ス可キ事件ニ付キ曾テ訴ヲ受ケ其證憑十分ナラサルニ因リ
免訴ノ言渡ヲ受ケタル者

第二百二十五條 左ニ記載シタル場合ニ於テハ證言ヲ拒ムコトヲ得
第一 官吏、公吏又ハ官吏、公吏タリシ者其職務上默秘ス可キ義務アル事情ニ關
スルトキ

第二 醫師、藥商、穩婆、辯護士、辯護人、公證人、神職、僧侶其身分、職業ノ爲メ委
託ヲ受ケタルニ因テ知リタル事實ニシテ默秘ス可キモノニ關スルトキ證
言ヲ拒ム者ハ拒絕ノ原因タル事實ヲ開示シ且之ヲ説明ス可シ

第二百二十六條 證人宣誓ヲ肯セス又ハ宣誓シテ供述ヲ肯セサルトキハ豫審判事檢事
ノ意見ヲ聽キ刑法第百八十條ニ從ヒ罰金ヲ言渡ス可シ但其決定ニ對シテハ抗告ヲ
爲スコトヲ得此抗告ハ執行ヲ停止スル効力ヲ有ス
豫備、後備ノ軍籍ニ在ラサル軍人、軍屬ニ對スル罰金ノ言渡及ヒ執行ハ軍事裁判所
ニ囑託シテ之ヲ爲ス可シ

第二百二十七條 證人ハ他ノ證人及ヒ被告人ト各別ニ之ヲ訊問ス可シ但事實發見ノ爲
メ必要ナリトスルトキハ證人ト他ノ證人又ハ被告人ト對質セシムルコトヲ得
第二百二十八條 豫審判事ハ證人ノ供述ヲ確實ナラシムル爲メ必要ナリトスルトキハ
犯所又ハ其他ノ場所ニ同行スルコトヲ得
若シ證人同行スルコトヲ肯セサルトキハ第百十八條ノ規定ニ從フ

第二百二十九條 第百條第百一條ノ規定ハ證人ニ付テモ亦之ヲ適用ス
第二百三十條 皇族證人ナルトキハ豫審判事其所在ニ就キ訊問ヲ爲ス可シ

各大臣ニ付テハ其官廳ノ所在地ニ於テ之ヲ訊問ス若シ其所在地外ニ滞在スルトキ
ハ其現在地ニ於テ之ヲ訊問ス可シ
帝國議會ノ議員ニ付テハ開會期間其議會ノ所在地ニ滞在中ハ其所在地ニ於テ之ヲ
訊問ス可シ

第二百三十一條 豫審判事ハ證人ニ其供述ノ相違ナキヤ否ヤヲ知ラシムル爲メ裁判所
書記ヲシテ調書ヲ讀聞カセシム可シ
證人ハ其供述ヲ變更増減センコトヲ請求スルヲ得書記ハ其請求アリタルコト及ヒ
變更増減ノ條件ヲ調書ニ記載ス可シ
調書ニハ豫審判事、書記及ヒ證人共ニ署名捺印ス可シ若シ證人署名捺印スルコト
能ハサルトキハ其旨ヲ附記ス可シ

第二百三十二條 豫審判事ハ證人裁判所所在ノ地ニ住セサルトキハ其住居ノ地ノ區裁
判所判事ニ訊問ノ事ヲ囑託スルコトヲ得
若シ證人管轄地外ニ在ルトキハ其所在ノ地ノ豫審判事又ハ區裁判所判事ニ訊問ノ
事ヲ囑託スルコトヲ得

第二百三十三條 第百十八條第百十九條及ヒ第百二十六條ニ掲ケタル證人ニ對スル豫
審判事ノ權ハ受託判事ニモ屬ス
第二百三十四條 證人ハ出頭ニ付テノ旅費日當ヲ要ムルコトヲ得

第七節 鑑定
第二百三十五條 豫審判事ハ犯罪ノ性質、方法及ヒ結果ヲ分明ナラシムル爲メ鑑定ヲ
必要ナリトスルトキハ學術、職業ニ因リ鑑定スルコトヲ得ヘキ者一名又ハ數名ヲ
シテ鑑定ヲ爲サシム可シ

鑑定ノ爲メ必要ナリトスルトキハ死體ノ解剖ヲ命シ又既ニ埋葬シタル死體ヲ解剖シ若クハ檢視スル爲メ墳墓ノ發掘ヲ命スルコトヲ得

第三百二十六條 鑑定ニ付テハ第五百十五條第五百十八條乃至第五百二十一條第五百二十三條乃至第五百二十五條及ヒ第五百二十八條ノ規定ヲ準用ス但鑑定人ニ對シテハ勾引狀ヲ發スルコトヲ得ス

第三百二十七條 鑑定人ハ公平且正實ニ鑑定ス可キ宣誓ヲ爲ス可シ其宣誓ハ第二百二十二條ノ式ニ從フ

第三百二十八條 鑑定人宣誓ヲ肯セス又ハ宣誓シテ鑑定ヲ肯セサルトキハ豫審判事檢察ノ意見ヲ聽キ刑法第七十九條ニ從ヒ罰金ヲ言渡ス可シ但其決定ニ對シテハ抗告ヲ爲スコトヲ得此抗告ハ執行ヲ停止スル効力ヲ有ス

第三百二十九條 豫審判事ハ鑑定人ノ請求ニ因リ又ハ職權ヲ以テ鑑定人ヲ増加シ又ハ別人ヲシテ鑑定セシムルコトヲ得

第三百四十條 鑑定人ハ鑑定書ヲ作り其手續、結果及ヒ鑑定ヲ爲シタル時間ヲ詳記ス可シ

若シ結果ヲ得サルトキハ其推測スル所ヲ記載ス可シ
鑑定人意見ヲ異ニスルトキハ各自鑑定書ヲ作り又ハ各自ノ意見ヲ一箇ノ鑑定書ニ記載ス可シ

第四百十一條 鑑定人ハ旅費、日當及ヒ立替金ノ辨濟ヲ要ムルコトヲ得

第八節 現行犯ノ豫審
第四百十二條 豫審判事ハ檢察ヨリ先ニ重罪又ハ地方裁判所ノ管轄ニ屬スル輕罪ノ現行犯アルコトヲ知リタル場合ニ於テ其事件急速ヲ要スルトキハ檢察ノ請求ヲ待

タス直チニ其旨ヲ通知シ豫審ニ取掛ルコトヲ得
豫審判事ハ犯所ニ臨檢シ各狀ヲ發シ其他此章ノ規定ニ從ヒ豫審ノ處分ヲ爲スコトヲ得

第四百十三條 前條ノ場合ニ於テハ檢察ノ起訴ナシト雖モ豫審判事檢證調書ヲ作ルヲ以テ公訴ヲ受理シタルモノトス其調書ニハ現行ノ重罪又ハ輕罪ナルコトヲ記載ス可シ

豫審判事ハ速ニ書類ヲ檢事ニ送致ス可シ但檢事ヨリ其豫審手續ヲ繼續ス可キモノニ非サル意見アリト雖モ通常ノ規定ニ從ヒ之ヲ終結ス可シ

第四百十四條 地方裁判所檢察及ヒ區裁判所檢察ハ豫審判事ヨリ先ニ重罪又ハ地方裁判所ノ管轄ニ屬スル輕罪ノ現行犯アルコトヲ知リタル場合ニ於テ其事件急速ヲ要スルトキハ豫審判事ヲ待ツコトナク其旨ヲ通知シテ犯所ニ臨檢シ豫審判事ニ屬スル處分ヲ爲スコトヲ得但罰金及ヒ費用賠償ノ言渡ヲ爲スコトヲ得

證人及ヒ鑑定人ノ供述ハ宣誓ヲ用ユルコトナク之ヲ聽ク可シ

第四百十五條 前條ノ場合ニ於テ地方裁判所檢察ハ證憑書類ニ意見書ヲ添ヘ速ニ之ヲ豫審判事ニ送致シ區裁判所檢察ハ之ヲ地方裁判所檢察ニ送致ス可シ

第四百十六條 區裁判所檢察其裁判所ノ管轄ニ屬スル輕罪ノ現行犯アルコトヲ知リタル場合ニ於テ其事件急速ヲ要スルトキハ第四百十四條ニ規定シタル處分ヲ爲スコトヲ得

若シ被告人ニ對シ勾留狀ヲ發シタルトキハ三日内ニ起訴ノ手續ヲ爲ス可シ

第四百十七條 第四百十四條第四百十六條ニ於テ檢事ニ許シタル職務ハ司法警察官モ亦假ニ之ヲ行フコトヲ得但勾留狀ヲ發スルコトヲ得ス

司法警察官ハ證據書類ニ意見書ヲ添ヘ速ニ之ヲ管轄裁判所ノ檢事ニ送致シ且被告
人ヲ逮捕シタルトキハ共ニ之ヲ送致ス可シ

第四百十八條 地方裁判所檢事ハ區裁判所檢事又ハ司法警察官ヨリ事件ノ送致ヲ受
ケタルトキハ一切ノ書類ニ請求書ヲ添ヘ豫審判事ニ送致ス可シ

若シ同時ニ被告人ヲ受取リタルトキハ二十四時内ニ之ヲ訊問シ勾留狀ヲ發シ又ハ
發セスシテ前項ノ手續ヲ爲ス可シ

第四百十九條 地方裁判所檢事ハ何レノ場合ニ於テモ輕罪ノ現行犯ニ係リ豫審ヲ求
ムルニ及ハスト思料シタルトキハ勾留狀ヲ發シタルト否トニ拘ハラズ直チニ其裁
判所ニ訴ヲ爲スコトヲ得

被告事件罪ト爲ラス又ハ公訴受理ス可カラサルモノト思料シタルトキハ起訴ノ手
續ヲ爲ス可カラス

第九節 保釋

第五百十條 豫審判事ハ豫審中勾留狀ヲ受ケタル被告人ノ請求ニ因リ檢事ノ意見
ヲ聽キ何時ニテモ呼出ニ應シ出頭ス可キ證書ヲ差出シ且保釋ヲ立テシメ保釋ヲ許
スコトヲ得

被告人無能力ナルトキハ法律上代理人ヨリ保釋ヲ求ムルコトヲ得

第五百十一條 保釋ノ金額ハ豫審判事之ヲ定メ保釋ヲ許ス言渡書ニ記載ス可シ

第五百十二條 保釋ヲ爲スニハ被告人又ハ法律上代理人ヨリ金錢若クハ有價證券ヲ
差出ス可シ

又裁判所ノ管轄地内ニ住シ且十分ナル資力アル者ヨリ金額ニ充ツ可キ保證書ヲ差
出スコトヲ得

第五百十三條 保釋中被告人ヲ呼出ストキハ出頭ヨリ二十四時前ニ其報告ヲ爲ス可
シ

第五百十四條 保釋中被告人呼出ヲ受ケ正當ノ事由ナクシテ出頭セサルトキハ保證
金ノ全部又ハ一分ヲ沒收ス可シ

第五百十五條 保證金ヲ沒收スルニハ檢事ノ意見ヲ聽キ豫審判事其言渡ヲ爲ス可シ

第五百十六條 豫審判事保證金ヲ沒收シタルトキハ保釋ノ言渡ヲ取消ス可シ
又豫審中保釋ノ言渡ヲ取消スコトヲ必要ナリトスルトキハ檢事ノ意見ヲ聽キ其言
渡ヲ取消ス可シ

第五百十七條 豫審判事保證金ヲ沒收シタル後免訴ノ言渡、違警罪又ハ罰金ニ該ル
可キ輕罪ニ付キ公判ニ付スル言渡ヲ爲シタルトキハ檢事ノ意見ヲ聽キ前ニ沒收シ
タル金額ヲ還付ス可シ

第五百十八條 豫審判事免訴ノ言渡、違警罪又ハ罰金ニ該ル可キ輕罪ニ付キ公判ニ
付スル言渡ヲ爲シ若クハ保釋ノ言渡ヲ取消シタルトキハ保證金ヲ還付ス可シ

第五百十九條 豫審判事ハ保釋ノ請求アルト否トヲ問ハス檢事ノ意見ヲ聽キ被告人
ヲ其親屬又ハ故舊ニ責付スルコトヲ得

責付ヲ爲スニハ親屬又ハ故舊ヨリ何時ニテモ呼出ニ應シ被告人ヲ出頭セシム可キ
證書ヲ差出サシムヘシ

第六十條 責付中被告人ヲ呼出ストキハ出頭ヨリ二十四時前ニ其報知ヲ爲ス可
シ

被告人正當ノ事由ナクシテ出頭セサルトキハ檢事ノ意見ヲ聽キ責付ノ言渡ヲ取消
ス可シ

第十節 豫審終結

第六十一條 豫審判事ハ被告事件其管轄ニ非ストシ又ハ他ニ取調ヲ要スルコトナシト思料シタルトキハ豫審終結ノ處分ニ付キ檢事ノ意見ヲ求ムル爲メ訴訟記録ヲ送致ス可シ

檢事ハ訴訟記録ニ意見ヲ付シ三日内ニ之ヲ還付ス可シ

第六十二條 檢事ハ豫審十分ナラスト思料シタルトキハ其條件ニ付キ更ニ取調ヲ請求スルコトヲ得若シ豫審判事其請求ヲ肯セサルトキハ檢事ハ訴訟記録ニ意見ヲ付シ二十四時内ニ之ヲ還付ス可シ

第六十三條 豫審判事ハ檢事ノ意見如何ナルヲ問ハス後數條ニ記載シタル決定ヲ以テ豫審ヲ終結ス可シ

第六十四條 豫審判事ハ被告事件其管轄ニ非サルコトヲ認メタルトキハ其旨ヲ言渡ス可シ若シ勾留ヲ要スルモノト認メタルトキハ前ニ發シタル令狀ヲ存シ又ハ新ニ令狀ヲ發シ其事件ヲ檢事ニ交付ス可シ

第六十五條 豫審判事ハ左ノ場合ニ於テ免訴ノ言渡ヲ爲シ且被告人勾留ヲ受ケタルトキハ放免ノ言渡ヲ爲ス可シ

第一 犯罪ノ證據十分ナラサルトキ

第二 被告事件罪ト爲ラサルトキ

第三 公訴ノ時効ニ罹リタルトキ

第四 確定判決ヲ經タルトキ

第五 大赦アリタルトキ

第六 法律ニ於テ其罪ヲ全免スルトキ

第六十六條 被告事件違警罪ナリト思料シタルトキハ區裁判所ニ移ス言渡ヲ爲シ

且被告人勾留ヲ受ケタルトキハ釋放ノ言渡ヲ爲ス可シ

第六十七條 被告事件裁判所構成法第十六條第二號ニ記載シタル輕罪ナリト思料シタルトキハ區裁判所ニ移ス言渡ヲ爲シ其他ノ輕罪ナリト思料シタルトキハ其裁判所ノ輕罪公判ニ付スル言渡ヲ爲ス可シ

被告人勾留ヲ受ケタル場合ニ於テ罰金ノ刑ニ該ルモノト思料シタルトキハ釋放ノ言渡ヲ爲ス可シ

禁錮ノ刑ニ該ル可キモノト思料シタルトキハ保釋ヲ許シ又ハ責付ヲ爲スコトヲ得若シ被告人未タ勾留ヲ受ケサルトキハ令狀ヲ發スルコトヲ得

第六十八條 被告事件重罪ナリト思料シタルトキハ其裁判所ノ重罪公判ニ付スル言渡ヲ爲ス可シ若シ保釋ヲ許シ又ハ責付ヲ爲シタルトキハ其言渡ヲ取消シ被告人未タ勾留ヲ受ケサルトキハ令狀ヲ發ス可シ

第六十九條 豫審終結ノ決定ニハ事實及ヒ法律ニ依リ其理由ヲ付ス可シ

管轄違ノ言渡ヲ爲スニハ其理由ヲ明示シ若シ被告人ヲ勾留ス可キトキハ其理由ヲ明示ス可シ

免訴ノ言渡ヲ爲スニハ被告事件罪ト爲ラサルコト、公訴受理ス可カラサルコト及ヒ其理由又犯罪ノ證據十分ナラサルトキハ其旨ヲ明示ス可シ

區裁判所ニ移ス言渡又ハ公判ニ付スル言渡ヲ爲スニハ犯罪ノ性質、摸樣、證據ノ十分ナルコト及ヒ其罪ヲ罰ス可キ法律ノ正條ヲ明示ス可シ

第七十條 前條ノ決定ニハ第七十六條ノ規定ニ從ヒ被告人ノ氏名等ヲ明示ス可シ

刑事訴訟法

第一百七十一條 豫審終結ノ決定ノ正本ハ速ニ檢事及ヒ被告人ニ送達ス可シ
第一百七十二條 檢事ハ重罪公判ニ付スル決定又ハ免訴若クハ管轄違ノ決定ニ對シ抗
告ヲ爲スコトヲ得

被告人ハ重罪公判ニ付スル決定ニ對シ抗告ヲ爲スコトヲ得

第一百七十三條 重罪公判ニ付スル場合ニ於テ被告人ニ送達ス可キ決定ニハ其決定ニ
對シ抗告ヲ爲スヲ得ヘキコト及ヒ其期間ヲ記載ス可シ其記載ナキトキハ更ニ通常
ノ規定ニ從ヒ決定ノ送達アルマテ抗告期間ノ經過ヲ停止ス

第一百七十四條 豫審終結ノ決定ハ抗告ノ期間内又抗告アリタルトキハ其決定アルマ
テ執行ヲ停止ス但保釋貴付ノ言渡ヲ取消ス決定ハ其執行ヲ停止セス

第一百七十五條 豫審ニ於テ被告人免訴ノ言渡ヲ受ケ其決定確定シタルトキハ罪名ノ
變更アルモ同一ノ事件ニ付キ再ヒ訴ヲ受グルコトナカル可シ但新ナル證憑アルト
キハ此限ニ在ラス

新ナル證憑アルトキハ檢事ヨリ之ヲ其裁判所ニ差出シ裁判所ニ於テハ其起訴ヲ許
ス可キヤ否ヤヲ決定ス可シ

第四編 公判

第一章 通則

第一百七十六條 公判ハ判事、檢事、裁判所書記出廷シテ之ヲ爲スモノトス

第一百七十七條 被告人ハ公廷ニ於テ身體ノ拘束ヲ受グルコトナシ但守卒ヲ置クコト
アル可シ

第一百七十八條 裁判所ニ於テハ何時ニテモ禁錮以上ノ刑ニ該ル可キ被告人ニ對シ勾
引狀又ハ勾留狀ヲ發スルコトヲ得

第一百七十九條 被告人ハ辯論ノ爲メ辯護人ヲ用ユルコトヲ得

辯護人ハ裁判所所屬ノ辯護士中ヨリ之ヲ選任ス可シ但裁判所ノ允許ヲ得タルトキ
ハ辯護士ニ非サル者ト雖モ辯護人ト爲スコトヲ得

第一百八十條 辯護人ハ裁判所ニ於テ訴訟記録ヲ閱讀シ且之ヲ抄寫スルコトヲ得

第一百八十一條 被告人ノ法律上代理人ハ其補佐人ト爲リ辯論ニ與カルコトヲ得

第一百八十二條 被告人出頭シテ辯論スルコトヲ肯セサルトキハ對席トシテ裁判ヲ爲
ス可シ

被告人審問ヲ妨ケ又ハ不當ノ行狀ヲ爲シ裁判長ヨリ退任又ハ勾留ヲ命セラレタル
トキ亦同シ若シ辯論ニ日ニ涉ルトキハ更ニ被告人ヲ出頭セシム可シ

第一百八十三條 被告人精神錯亂又ハ疾病ニ因リ出頭スルコト能ハサルトキハ痊癒ニ
至ルマテ辯論ヲ停止ス但罰金以下ノ刑ニ該ル可キ事件ニ付キ被告人代人ヲ差出シ
タルトキハ此限ニ在ラス

辯論ニ取掛リタル後被告人精神錯亂シタルトキハ其痊癒ノ後新ニ辯論ヲ爲ス可シ
其他ノ疾病ニ罹ルトキハ痊癒ノ後前ニ停止シタルヨリ以後ノ手續ヲ爲ス可シ但五
日間辯論ヲ停止シ又ハ檢事其他訴訟關係人ノ請求アリタルトキハ新ニ辯論ヲ爲ス
可シ

若シ被告事件及ヒ法律ノ適用ニ付キ既ニ辯論ヲ終リタルトキハ其痊癒ノ後更ニ取
調ヲ爲スコトナク裁判ヲ爲ス可シ

第一百八十四條 裁判所ニ於テハ訴ヲ受ケサル事件ニ付キ裁判ヲ爲ス可カラズ但辯論
ニ因リ發見シタル附帶ノ犯罪ニ付テハ此限ニ在ラス
若シ附帶ノ犯罪ニ付キ豫審ヲ必要ナリトスルトキハ本案ノ辯論ヲ停止スルコトヲ

得

第八十五條 左ノ場合ニ於テハ附帶ノ犯罪ナリトス

第一 同一ノ場所ニ於テ同時ニ一人又ハ數人ニテ數罪ヲ犯シタルトキ

第二 數人通謀シテ日時又ハ場所ヲ異ニシ數罪ヲ犯シタルトキ

第三 自己又ハ他人ノ犯罪ヲ容易ニスル爲メ又ハ其罪ヲ免カルル爲メ他ノ罪ヲ犯シタルトキ

第八十六條 檢事及ヒ被告人ハ第一審第二審ヲ問ハス本案ノ判決アルマテ何時ニテモ管轄違又ハ公訴受理ス可カラサル申立ヲ爲スコトヲ得

裁判所ニ於テハ職權ヲ以テ管轄違又ハ公訴受理ス可カラサル言渡ヲ爲ストヲ得

第八十七條 裁判所ニ於テ前條ノ申立ヲ却下シタルトキハ本案ノ判決ヲ待タズ直チニ控訴又ハ上告ヲ爲スコトヲ得此場合ニ於テハ本案ノ辯論ヲ停止ス

第八十八條 調書ヲ作りタル司法警察官ハ檢事其他訴訟關係人ノ請求ニ因リ又ハ裁判所ノ職權ヲ以テ證人トシテ之ヲ呼出スコトヲ得

第八十九條 豫審ニ於テ訊問シタル證人又ハ鑑定ヲ爲シタル鑑定人ハ更ニ之ヲ呼出スコトヲ得

豫審ニ於ケル證人ノ供述書又ハ鑑定人ノ鑑定書ハ更ニ其證人、鑑定人ヲ呼出ササルトキ證人、鑑定人呼出テ受ケ出頭セサルトキ又ハ豫審及ヒ公判ニ於ケル供述、鑑定ヲ比較ス可キトキハ檢事其他訴訟關係人ノ請求ニ因リ又ハ裁判長ノ職權ヲ以テ之ヲ朗讀セシムルコトヲ得

第九十條 第一百五條以下ノ規定ハ公判ノ證人ニ第三百三十五條以下ノ規定ハ公判ノ鑑定人ニモ亦之ヲ準用ス

第九十一條

證人疾病其他正當ノ事故ニ因リ出頭スル能ハサルコトヲ疏明シタルトキハ裁判所ハ其部員一名ニ命シ又ハ區裁判所判事ニ囑託シ其所在ニ就テ之ヲ訊問セシムルコトヲ得

第九十二條

檢事、被告人及ヒ民事原告人ノ請求ニ因リ呼出ス證人ノ氏名目録ハ開廷ヨリ一日前之ヲ各相手方ニ送達ス可シ

第九十三條

證人ハ互ニ言語ヲ接ス可カラス又供述前辯論ニ立會フ可カラス既ニ供述ヲ爲シタル後ハ公廷ニ留ル可シ但裁判長ヨリ退去ノ允許ヲ得タルトキハ此限ニ在ラス

第九十四條

證人及ヒ被告人ノ訊問ハ裁判長之ヲ爲スモノトス
賠償判事及ヒ檢事ハ裁判長ニ告ケ證人及ヒ被告人ヲ訊問スルコトヲ得
訴訟關係人ハ辯論ニ必要ナリトスル事項ヲ分明ナラシムル爲メ證人ヲ訊問ス可キコトヲ裁判長ニ求ムルヲ得

第九十五條

證人又ハ鑑定人ノ供述不實ニシテ故意ニ出テ禁錮以上ノ刑ニ該ル可キ者ト思料シタルトキハ裁判所ニ於テ檢事其他訴訟關係人ノ請求ニ因リ又ハ職權ヲ以テ之ヲ取押ヘ勾引狀ヲ發シ豫審判事ニ送致ス可シ

第九十六條

證人又ハ鑑定人ノ供述ハ裁判所書記之ヲ錄取シ豫審判事ニ送致ス可シ
本條ノ場合ニ於テハ裁判所ニテ檢事其他訴訟關係人ノ請求ニ因リ又ハ職權ヲ以テ本案ノ辯論ヲ停止スルコトヲ得

第九十七條

被告人、啞者又ハ國語ニ通セサル者ナルトキハ第三百條第一條ノ規定ニ從フ
裁判所ニ於テハ證人被告人ノ面前ニ於テ十分ナル供述ヲ爲スコトヲ

得サル可シト思料シタルトキハ其證人ノ供述中被告人ヲ退廷セシムルコトヲ得但
裁判長ハ證人供述ヲ終リタル後被告人ヲ入廷セシメ其供述シタル事項ヲ告知ス可
シ

本條ノ規定ハ共同被告人ニモ亦之ヲ適用ス

第九十八條 裁判長ハ各證憑ノ取調終リタル毎ニ被告人ニ意見アリヤ否ヤヲ問ヒ
且其利益ト爲ル可キ證憑ヲ差出スヲ得ヘキコトヲ告知ス可シ
又證憑物件ハ被告人ニ示シテ辯解ヲ爲サシム可シ

第九十九條 辯論中公判ノ手續ニ付キ異議ノ申立アリタルトキハ裁判所ニ於テ檢
事ノ意見ヲ聽キ直チニ之ヲ裁判ス可シ

第一百條 裁判所ニ於テハ公訴ノ判決ト同時ニ私訴ノ判決ヲ爲ス可シ
私訴ニ付キ取調未タ十分ナラサルトキハ公訴ノ判決アリタル後其判決ヲ爲スコト
ヲ得

第一百一條 被告人有罪ト爲リタルトキハ裁判所ノ職權ヲ以テ公訴ニ關スル訴訟費
用ノ全部又ハ一分ヲ負擔ス可キ言渡ヲ爲ス可シ
免訴又ハ無罪ノ言渡アリタル場合ニ於テ公訴ニ關スル訴訟費用ハ國庫之ヲ負擔ス

私訴ニ關スル訴訟費用ノ負擔ハ民事訴訟法ノ規定ニ從フ

第一百二條 被告人有罪ト爲リタルトキハ否トヲ問ハス沒收ニ係ラサル差押物ハ所
有者ノ請求ヲシト雖モ之ヲ還付スル言渡ヲ爲ス可シ

第一百三條 刑ノ言渡ヲ爲スニハ事實及ヒ法律ニ依リ其理由ヲ明示シ且犯罪ノ證憑
ヲ明示ス可シ
無罪又ハ免訴ノ言渡ヲ爲スニ付テモ亦其理由ヲ明示ス可シ

第二百四條 判決ノ言渡ハ辯論ヲ終リタル後即日又ハ次ノ開廷日ニ之ヲ爲ス可シ
判決ノ言渡ハ判決主文ノ朗讀ニ因リ之ヲ爲ス其判決ノ理由ハ判決ノ言渡ト同時ニ
之ヲ朗讀シ又ハ口頭ニテ其要領ヲ告ク可シ

第二百五條 判決ノ原本ニハ其裁判ヲ爲シタル裁判所、年月日、其事件ニテ與シタル
檢事ノ官氏名ヲ記載シ判事、裁判所書記共ニ署名捺印ス可シ

第二百六條 訴訟關係人ハ其費用ヲ以テ判決ノ正本、謄本又ハ抄本ヲ求ムルコトヲ
得但上訴ノ爲メ其求ヲ爲シタルトキハ書記ヨリ二十四時内ニ之ヲ下付ス可シ

第二百七條 對席判決ニ因リ刑ノ言渡アリタルトキハ裁判長ヨリ其言渡ヲ受ケタル
者ニ前條ノ請求及ヒ其判決ニ對シ上訴ヲ爲スヲ得ヘキコト及ヒ其期間ヲ告知シ又
闕席判決ニ因リ刑ノ言渡アリタルトキハ其判決ニ對シ故障ヲ爲スヲ得ヘキコト及
ヒ其期間ヲ記載ス可シ

若シ其告知又ハ記載ナキトキハ更ニ其通知アルマテ上訴及ヒ故障期間ノ經過ヲ停
止ス
第二百八條 裁判所書記ハ公判始末書ヲ作り左ノ事項其他一切ノ訴訟手續ヲ記載ス
可シ

第一 公ニ辯論ヲ爲シタルコト又ハ公開ヲ禁シタルコト及ヒ其事由

第二 被告人ノ訊問及ヒ其供述

第三 證人、鑑定人ノ供述及ヒ宣誓ヲ爲シタルコト若シ宣誓ヲ爲ササルトキハ
其事由

第四 證據物件

第五 辯論中異議ノ申立アリタルコト、其申立ニ付キ檢事其他訴訟關係人ノ意